注３ **大学番号：私168**

認可

[平成２７年度設置]
計画の区分： 大学の設置
注１

長野保健医療大学　保健科学部　リハビリテーション学科
注２

【認可】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人四徳学園
平成３０年５月１日現在

作成担当者
担当部局（課）名
職名・氏名　事務局長（ジムキョクチョウ）　北澤（キタザワ）　竜二（リュウジ）
電話番号　０２６-２８３-６１１１
（夜間）　０２６-２８３-６１１１
ＦＡＸ　０２６-２８３-６１２２
ｅ－mail　kitazawa.ryuji@shitoku.ac.jp

（注）１　「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。
２　大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院　・・・」と記入してください。
設置時から対象学部等の名称変更があった場合には，表題には設置時の旧名称を記載し，その下欄に（　　）書きにて，現在の名称を記載してください。
例）　〇〇大学　△△学部　□□学科
（◇◇学部（平成◇◇年度より学部名称変更））
表題は「計画の区分」に従い、記入してください。
例）
・大学新設の場合：「〇〇大学」
・学部の設置の場合：「〇〇大学　△△学部」
・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学　△△学部　□□学科」
・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学　△△学科」
・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院　〇〇研究科」
・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学　△△学部　□□学科（通信教育課程）」
３　大学番号の欄については，平成３０年３月２６日付事務連絡「履行状況報告書の提出について（依頼）」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

保健科学部

<リハビリテーション学科>　　ページ

１．調査対象大学等の概要等　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　３

２．授業科目の概要　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１３

３．施設・設備の整備状況、経費　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　３８

４．ＡＣ対象学部等を含む大学等の状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　３９

５．教員組織の状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　４０

６．留意事項等に対する履行状況等　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　５０

７．その他全般的事項　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　５９

1　調査対象大学等の概要等

（1）設　置　者

学校法人四徳学園

（2）大　学　名

長野保健医療大学

（3）大学の位置

〒３８１－２２２７
長野県長野市川中島町今井原１１－１

（注）・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合，本部の位置を（　）書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には，複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

（4）管理運営組織

職　　名	設　　置　　時	変　更　状　況	備　　考
理 事 長	（キタザワ　トシミ） 北澤　俊美 （平成24年3月24日）	－	
学　　長	（イワヤ　ツトム） 岩谷　力 （平成27年4月1日）	－	
学 部 長	（カナモノ　トシヒサ） 金物　壽久 （平成27年4月1日）	－	
学科長等	（カナモノ　トシヒサ） 金物　壽久 （平成27年4月1日）	－	

（注）・「変更状況」は，変更があった場合に記入し，併せて「備考」に変更の理由と変更年月日，報告年度を（　）書きで記入してください。
（例）平成２９年度に報告済の内容　→（29）
平成３０年度に報告する内容　→（30）
・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば，「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば，そこに赤字で見え消し修正）するとともに，上記と同様に，「備考」に変更理由等を記入してください。
・大学院の場合には，「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は，各職に相当する職名の方を記載してください。

（５）　調査対象学部等の名称，定員，入学者の状況等

（注）・　当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等，定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
・　なお，課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は，法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
・　様式は，平成２７年度開設の４年制の学科の場合（平成３０年度までの４年間）ですが，開設年度・修業年限に合わせて作成してください。（修業年限が３年以下の場合には欄を削除し，５年以上の場合には，欄を設けてください。）

（５）－①　調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称（学位）	学位又は学科の分野	設置時の計画				備　考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
保健科学部 リハビリテーション学科 学士（理学療法学） 学士（作業療法学）	保健衛生学関係（リハビリテーション関係）	年 4	人 80	年次 人 －	人 320	

（注）・　定員を変更した場合は，「備考」に変更前の人数，変更年月及び報告年度を（　）書きで記入してください。
・　学生募集停止を予定している場合は、「備考」にその旨記載してください。
・　「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要（別記様式第２号（その２の１））」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

（５）－②　調査対象学部等の入学者の状況

区分＼対象年度	平成２７年度		平成２８年度		平成２９年度		平成３０年度		平均入学定員超過率	備　考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A　入学定員	80人 （－） [－]	－人	80人 （－） [－]	－人	80人 （－） [－]	－人	80人 （　） [　]	－人	1.11倍	
志願者数	219 （－） [－]	－ （－） [－]	196 （－） [－]	－ （－） [－]	180 （－） [－]	－ （－） [－]	122 （－） [－]	－ （－） [－]		
受験者数	218 （－） [－]	－ （－） [－]	195 （－） [－]	－ （－） [－]	178 （－） [－]	－ （－） [－]	120 （－） [－]	－ （－） [－]		
合格者数	104 （－） [－]	－ （－） [－]	107 （－） [－]	－ （－） [－]	98 （－） [－]	－ （－） [－]	98 （－） [－]	－ （－） [－]		
B　入学者数	92 （－） [－]	－ （－） [－]	93 （－） [－]	－ （－） [－]	85 （－） [－]	－ （－） [－]	86 （－） [－]	－ （－） [－]		
入学定員超過率 B／A	1.15		1.16		1.06		1.07			

（注）・　数字は，平成３０年５月１日現在の数字を記入してください。
・　（　）内には，編入学の状況について外数で記入してください。なお，編入学を複数年次で行っている場合には，((　))書きとするなどし，その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「－」を記入してください。
・　[　]内には，留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「－」を記入してください。
・　留学生については，「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により，我が国の大学（大学院を含む。），短期大学，高等専門学校，専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
・　短期交換留学生など，定員内に含めていない学生については記入しないでください。
・　転入学生は記入しないでください。
・　学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「－」を記入してください。また，その他の学期に入学定員を設けている場合は，備考欄にその人数を記入してください。
・　「入学定員超過率」については，各年度の春季入学とその他を合計した入学定員，入学者数で算出してください。なお，計算の際は小数点以下第３位を切り捨て，小数点以下第２位まで記入してください。
・　「平均入学定員超過率」には，開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお，計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

（５）－③　調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 / 学　年	平成２７年度		平成２８年度		平成２９年度		平成３０年度		備　　考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
１年次	92 [－] (－)	－ [－] (－)	94 [－] (1)	－ [－] (－)	88 [－] (3)	－ [－] (－)	92 [－] (5)	－ [－] (－)	
２年次			89 [－] (－)	－ [－] (－)	84 [－] (1)	－ [－] (－)	81 [－] (2)	－ [－] (－)	
３年次					87 [－] (－)	－ [－] (－)	84 [－] (1)	－ [－] (－)	
４年次							85 [－] (－)	－ [－] (－)	
計	92 [－] (－)		183 [－] (1)		259 [－] (4)		342 [－] (8)		

（注）・　数字は，平成３０年５月１日現在の数字を記入してください。
・　[　　]内には，留学生の状況について<u>内数で</u>記入してください。該当がない年には「－」を記入してください。
・　留学生については，「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により，我が国の大学（大学院を含む。），短期大学，高等専門学校，専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
・　短期交換留学生など，定員内に含めていない学生については記入しないでください。
・　編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際，備考欄に人数の内訳を記入してください。
・　学期の区分に従い学生を入学させる場合は，春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は，その他の学期欄は「－」を記入してください。また，その他の学期に入学定員を設けている場合は，備考欄にその人数を記入してください。
・　「計」については，<u>各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数，留学生数</u>を記入してください。
・（　）内には，留年者の状況について，内数で記入してください。該当がない年には「－」を記入してください。

（５）－④　調査対象学部等の退学者等の状況

区分 / 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由
			入学した年度	退学者数	退学者数のうち留学生数	
平成27年度	92 人	2 人	平成27年度	2 人	0 人	学力不足(1人)、他の教育機関への入学・転学(1人)
平成28年度	183 人	9 人	平成27年度	2 人	0 人	学力不足(2人)
			平成28年度	7 人	0 人	学力不足(3人)、他の教育機関への入学・転学(2人) 就職(1人)、就学意欲の低下(1人)
平成29年度	259 人	4 人	平成27年度	2 人	0 人	就職(2人)
			平成28年度	1 人	0 人	就職(1人)
			平成29年度	1 人	0 人	就職(1人)
平成30年度	342 人	0 人	平成27年度	0 人	0 人	
			平成28年度	0 人	0 人	
			平成29年度	0 人	0 人	
			平成30年度	0 人	0 人	
合　計	876 人	15 人				

(注)・ 数字は，平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
- 各年度の在学者数については，該当年度に在学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- 内訳については，退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- 在学者数や退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- 留学生については，「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により，我が国の大学（大学院を含む。），短期大学，高等専門学校，専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- 短期交換留学生など，定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- 「主な退学理由」は，下の項目を参考に記入してください。その際，「就学意欲の低下(○人)」というように，その人数も含めて記入してください。

（記入項目例）・就学意欲の低下　・学力不足　・他の教育機関への入学・転学　・海外留学
・就職　・学生個人の心身に関する事情　・家庭の事情　・除籍　・その他

（５）－⑤　調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成27年度】

$$\frac{\text{平成27年度の退学者数(a)}}{\text{平成27年度の在学者数(b)}} = \frac{2}{92} = \boxed{2.17}\ \%$$

【平成28年度】

$$\frac{\text{平成28年度の退学者数(a)}}{\text{平成28年度の在学者数(b)}} = \frac{9}{183} = \boxed{4.91}\ \%$$

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{4}{259} = \boxed{1.54}\ \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{342} = \boxed{0}\ \%$$

(注)・ 小数点以下第３位を切り捨て，小数点以下第２位まで表示されます。

（５） 調査対象学部等の名称，定員，入学者の状況等

（注）・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等，定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
・ なお，課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は，法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
・ 様式は，平成２７年度開設の４年制の学科の場合（平成３０年度までの４年間）ですが，開設年度・修業年限に合わせて作成してください。（修業年限が３年以下の場合には欄を削除し，５年以上の場合には，欄を設けてください。）

（５）－① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称（学位）	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
保健科学部 リハビリテーション学科 学士（理学療法学）	保健衛生学関係（リハビリテーション関係）	年 4	人 40	年次 人 －	人 160	

（注）・ 定員を変更した場合は，「備考」に変更前の人数，変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。
・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」にその旨記載してください。
・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要（別記様式第２号（その２の１））」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

（５）－② 調査対象学部等の入学者の状況

区分＼対象年度	平成２７年度		平成２８年度		平成２９年度		平成３０年度		平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	40人 (－) [－]	－ 人	40人 (－) [－]	－ 人	40人 (－) [－]	－ 人	40人 (　) [　]	人	1.18倍	
志願者数	152 (－) [－]	－ (－) [－]	132 (－) [－]	－ (－) [－]	128 (－) [－]	－ (－) [－]	74 (　) [　]	(　) [　]		
受験者数	151 (－) [－]	－ (－) [－]	131 (－) [－]	－ (－) [－]	126 (－) [－]	－ (－) [－]	72 (　) [　]	(　) [　]		
合格者数	55 (－) [－]	－ (－) [－]	56 (－) [－]	－ (－) [－]	53 (－) [－]	－ (－) [－]	52 (　) [　]	(　) [　]		
B 入学者数	47 (－) [－]	－ (－) [－]	49 (－) [－]	－ (－) [－]	47 (－) [－]	－ (－) [－]	47 (　) [　]	(　) [　]		
入学定員超過率 B／A	1.17		1.22		1.17		1.17			

（注）・ 数字は，平成３０年５月１日現在の数字を記入してください。
・ （ ）内には，編入学の状況について外数で記入してください。なお，編入学を複数年次で行っている場合には，(( ))書きとするなどし，その旨を「備考」に付記してください。 該当がない年には「－」を記入してください。
・ [ ]内には，留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「－」を記入してください。
・ 留学生については，「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により，我が国の大学（大学院を含む。），短期大学，高等専門学校，専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
・ 短期交換留学生など，定員内に含めていない学生については記入しないでください。
・ 転入学生は記入しないでください。
・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「－」を記入してください。また，その他の学期に入学定員を設けている場合は，備考欄にその人数を記入してください。
・ 「入学定員超過率」については，各年度の春季入学とその他を合計した入学定員，入学者数で算出してください。なお，計算の際は小数点以下第３位を切り捨て，小数点以下第２位まで記入してください。
・ 「平均入学定員超過率」には，開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお，計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

（５）－③　調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 / 学　年	平成２７年度		平成２８年度		平成２９年度		平成３０年度		備　　考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
１年次	47 [－] (－)	－ [－] (－)	50 [－] (1)	－ [－] (－)	47 [－] (－)	－ [－] (－)	49 [－] (2)	－ [－] (－)	
２年次			46 [－] (－)	－ [－] (－)	45 [－] (1)	－ [－] (－)	44 [－] (－)	－ [－] (－)	
３年次					45 [－] (－)	－ [－] (－)	45 [－] (1)	－ [－] (－)	
４年次							44 [－] (－)	－ [－] (－)	
計	47 [－] (－)		96 [－] (1)		137 [－] (1)		182 [－] (3)		

（注）・　数字は，平成３０年５月１日現在の数字を記入してください。
・　[　　]内には，留学生の状況について<u>内数で</u>記入してください。該当がない年には「－」を記入してください。
・　留学生については，「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により，我が国の大学（大学院を含む。），短期大学，高等専門学校，専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
・　短期交換留学生など，定員内に含めていない学生については記入しないでください。
・　編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際，備考欄に人数の内訳を記入してください。
・　学期の区分に従い学生を入学させる場合は，春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は，その他の学期欄は「－」を記入してください。また，その他の学期に入学定員を設けている場合は，備考欄にその人数を記入してください。
・　「計」については，<u>各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数，留学生数</u>を記入してください。
・（　）内には，留年者の状況について，内数で記入してください。該当がない年には「－」を記入してください。

（５）－④　調査対象学部等の退学者等の状況

区分 / 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳 入学した年度	内訳 退学者数	内訳 退学者数のうち留学生数	主な退学理由
平成27年度	47 人	0 人	平成27年度	0 人	0 人	
平成28年度	96 人	6 人	平成27年度	1 人	0 人	学力不足(1人)
			平成28年度	5 人	0 人	学力不足(2人)、他の教育機関への入学・転学(2人) 就職(1人)
平成29年度	137 人	2 人	平成27年度	1 人	0 人	就職(1人)
			平成28年度	0 人	0 人	
			平成29年度	1 人	0 人	就職(1人)
平成30年度	182 人	0 人	平成27年度	0 人	0 人	
			平成28年度	0 人	0 人	
			平成29年度	0 人	0 人	
			平成30年度	0 人	0 人	
合　計	462 人	8 人				

（注）・ 数字は，平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
・ 各年度の在学者数については，該当年度に在学した人数を記入してください。（途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。）
・ 内訳については，退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
・ 在学者数や退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
・ 留学生については，「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により，我が国の大学（大学院を含む。），短期大学，高等専門学校，専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
・ 短期交換留学生など，定員内に含めていない学生については記入しないでください。
・「主な退学理由」は，下の項目を参考に記入してください。その際，「就学意欲の低下（○人）」というように，その人数も含めて記入してください。
（記入項目例）・就学意欲の低下　・学力不足　・他の教育機関への入学・転学　・海外留学
・就職　・学生個人の心身に関する事情　・家庭の事情　・除籍　・その他

（５）－⑤　調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成27年度】

$$\frac{\text{平成27年度の退学者数(a)}}{\text{平成27年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{47} = 0\ \%$$

【平成28年度】

$$\frac{\text{平成28年度の退学者数(a)}}{\text{平成28年度の在学者数(b)}} = \frac{6}{96} = 6.25\ \%$$

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{2}{137} = 1.45\ \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{182} = 0\ \%$$

（注）・　小数点以下第３位を切り捨て，小数点以下第２位まで表示されます。

（5） 調査対象学部等の名称，定員，入学者の状況等

（注）・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等，定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
・ なお，課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は，法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
・ 様式は，平成２７年度開設の４年制の学科の場合（平成３０年度までの４年間）ですが，開設年度・修業年限に合わせて作成してください。（修業年限が３年以下の場合には欄を削除し，５年以上の場合には，欄を設けてください。）

（5）－① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称（学位）	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
保健科学部 リハビリテーション学科 学士（作業療法学）	保健衛生学関係（リハビリテーション関係）	年 4	人 40	年次 人 －	人 160	

（注）・ 定員を変更した場合は，「備考」に変更前の人数，変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。
・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」にその旨記載してください。
・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要（別記様式第２号（その２の１））」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

（5）－② 調査対象学部等の入学者の状況

区分＼対象年度	平成２７年度		平成２８年度		平成２９年度		平成３０年度		平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	40人 （ － ） [－]	- 人	40人 （ － ） [－]	- 人	40人 （ － ） [－]	- 人	40人 （ ） [ ]	人	1.03倍	
志願者数	67 （ － ） [-]	－ （ － ） [-]	64 （ － ） [-]	－ （ － ） [-]	52 （ － ） [-]	－ （ － ） [-]	48 （ ） [ ]	（ ） [ ]		
受験者数	67 （ － ） [-]	－ （ － ） [-]	64 （ － ） [-]	－ （ － ） [-]	52 （ － ） [-]	－ （ － ） [-]	48 （ ） [ ]	（ ） [ ]		
合格者数	49 （ － ） [-]	－ （ － ） [-]	51 （ － ） [-]	－ （ － ） [-]	45 （ － ） [-]	－ （ － ） [-]	46 （ ） [ ]	（ ） [ ]		
B 入学者数	45 （ － ） [-]	－ （ － ） [-]	44 （ － ） [-]	－ （ － ） [-]	38 （ － ） [-]	－ （ － ） [-]	39 （ ） [ ]	（ ） [ ]		
入学定員超過率 B／A	1.12		1.1		0.95		0.97			

（注）・ 数字は，平成３０年５月１日現在の数字を記入してください。
・ （ ）内には，編入学の状況について外数で記入してください。なお，編入学を複数年次で行っている場合には，（( ))書きとするなどし，その旨を「備考」に付記してください。 該当がない年には「－」を記入してください。
・ [ ]内には，留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「－」を記入してください。
・ 留学生については，「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により，我が国の大学（大学院を含む。），短期大学，高等専門学校，専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
・ 短期交換留学生など，定員内に含めていない学生については記入しないでください。
・ 転入学生は記入しないでください。
・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「－」を記入してください。また，その他の学期に入学定員を設けている場合は，備考欄にその人数を記入してください。
・ 「入学定員超過率」については，各年度の春季入学とその他を合計した入学定員，入学者数で算出してください。なお，計算の際は小数点以下第３位を切り捨て，小数点以下第２位まで記入してください。
・ 「平均入学定員超過率」には，開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお，計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

（５）－③　調査対象学部等の在学者の状況

学年＼対象年度	平成２７年度		平成２８年度		平成２９年度		平成３０年度		備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
１年次	45 [－] (－)	－ [－] (－)	44 [－] (－)	－ [－] (－)	41 [－] (3)	－ [－] (－)	43 [－] (3)	－ [－] (－)	
２年次			43 [－] (－)	－ [－] (－)	39 [－] (－)	－ [－] (－)	37 [－] (2)	－ [－] (－)	
３年次					42 [－] (－)	－ [－] (－)	39 [－] (－)	－ [－] (－)	
４年次							41 [－] (－)	－ [－] (－)	
計	45 [－] (－)		87 [－] (－)		122 [－] (3)		160 [－] (5)		

（注）・　数字は，平成３０年５月１日現在の数字を記入してください。
・　[　　]内には，留学生の状況について<u>内数で</u>記入してください。該当がない年には「－」を記入してください。
・　留学生については，「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により，我が国の大学（大学院を含む。），短期大学，高等専門学校，専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
・　短期交換留学生など，定員内に含めていない学生については記入しないでください。
・　編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際，備考欄に人数の内訳を記入してください。
・　学期の区分に従い学生を入学させる場合は，春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は，その他の学期欄は「－」を記入してください。また，その他の学期に入学定員を設けている場合は，備考欄にその人数を記入してください。
・　「計」については，<u>各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数，留学生数</u>を記入してください。
・（　）内には，留年者の状況について，内数で記入してください。該当がない年には「－」を記入してください。

（５）－④　調査対象学部等の退学者等の状況

区分 / 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳 入学した年度	内訳 退学者数	内訳 退学者数のうち留学生数	主な退学理由
平成27年度	45 人	2 人	平成27年度	2 人	0 人	学力不足(1人)、他の教育機関への入学・転学(1人)
平成28年度	87 人	3 人	平成27年度	1 人	0 人	学力不足(1人)
			平成28年度	2 人	0 人	学力不足(1人)、就学意欲の低下(1人)
平成29年度	122 人	2 人	平成27年度	1 人	0 人	就職(1人)
			平成28年度	1 人	0 人	就職(1人)
			平成29年度	0 人	0 人	
平成30年度	160 人	0 人	平成27年度	0 人	0 人	
			平成28年度	0 人	0 人	
			平成29年度	0 人	0 人	
			平成30年度	0 人	0 人	
合　計	414 人	7 人				

（注）・ 数字は，平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
- 各年度の在学者数については，該当年度に在学した人数を記入してください。（途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。）
- 内訳については，退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- 在学者数や退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- 留学生については，「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により，我が国の大学（大学院を含む。），短期大学，高等専門学校，専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- 短期交換留学生など，定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- 「主な退学理由」は，下の項目を参考に記入してください。その際，「就学意欲の低下（○人）」というように，その人数も含めて記入してください。

（記入項目例）・就学意欲の低下　・学力不足　・他の教育機関への入学・転学　・海外留学　・就職　・学生個人の心身に関する事情　・家庭の事情　・除籍　・その他

（５）－⑤　調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成27年度】

$$\frac{\text{平成27年度の退学者数(a)}}{\text{平成27年度の在学者数(b)}} = \frac{2}{45} = \boxed{4.44}\ \%$$

【平成28年度】

$$\frac{\text{平成28年度の退学者数(a)}}{\text{平成28年度の在学者数(b)}} = \frac{3}{87} = \boxed{3.44}\ \%$$

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{2}{122} = \boxed{1.63}\ \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{160} = \boxed{0}\ \%$$

（注）・　小数点以下第３位を切り捨て，小数点以下第２位まで表示されます。

2　授業科目の概要

＜保健科学部　リハビリテーション学科＞

（1）－① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
教養科目	理学療法基礎セミナー	1通		2		2	2	1	1		
	作業療法基礎セミナー	1通		2		2	1	5			
	心理学	1後	2								1
	倫理学	1前		2							1
	社会福祉学	1前	2			1					
	教育学	1後	2								1
	社会学	1前		2							1
	物理学	1前	2								1
	統計学	1後	2			1					
	生物学	1後		2							1
	生化学	2前	2								1
	情報処理演習	1前		2		1					
	体育実技	1前	1								1
	体育学	1後	1								1
	英語Ⅰ	1前	1			1					
	英語Ⅱ	1後	1			1					
	医学英語Ⅰ	2前	1			1					
	医学英語Ⅱ	2後	1			1					
	ハングル	1後		2							1
	中国語	1後		2							1
専門基礎科目	解剖学（総合）	1通	2								3
	解剖学実習（人体解剖観察）	1後	1								3
	解剖学実習（骨格系）	1通	2						2		
	解剖学実習（筋系）	1前	1			1	1				
	解剖学実習（神経系）	1前	1			1	1				
	解剖学実習（体表解剖）	2前	1			1	1				
	生理学	1通	2								1
	生理学実習	2前	1			2		1	2		1
	運動学Ⅰ（理学療法基礎運動学）	1後		2				1			
	運動学Ⅰ（作業療法基礎運動学）	1後		1		1					
	運動学Ⅱ（反射・感覚・代謝）	2前	1				1				
	運動学Ⅲ（動作分析・運動学習）	2前	1				1				
	運動学実習	2後	2			2	2		3		
	人間発達学Ⅰ（心身の発達と老化）	1後	1			1					
	人間発達学Ⅱ（発達の各論と支援）	2前	1			2		1			
	病理学	2前	1								1
	臨床医学概論	2前	1								3
	内科学・老年学	2通	2								1
	整形外科学	2通	2			1					
	神経内科学	2後	1								3
	脳神経外科学	2前	1								1
	小児科学・小児神経科学	2前	1								1
	精神医学Ⅰ	2前	1								1
	精神医学Ⅱ	3後		1							1
	リハビリテーション医学	2後	1			1					3
	臨床心理学	3後	1								2
	医用画像解析学概論	3後		1		1					2
	臨床薬理学	3前		1							1
	外科学概論	2後		1							1
	言語聴覚学概論	3前		1							1
	障害科学Ⅰ	1後	1			1					
	障害科学Ⅱ	2前	1			1					3
	公衆衛生・疫学	3後	1								1
	看護・介護学	3前	1								2
	多職種連携演習	4前	1			6					1
理学療法学専門科目	理学療法概論Ⅰ（導入論）	1前		1			1				
	理学療法概論Ⅱ（理学療法トピックス）	4後		1		1					
	理学療法教育管理	4前		1			1				
	理学療法研究法	3後		1		1					

【平成３０年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
教養科目	理学療法基礎セミナー	1通		2		2	2	1	1		
	作業療法基礎セミナー	1通		2		2	1	5			
	心理学	1前	2								1
	倫理学	1前		2							1
	社会福祉学	1前	2			1					
	教育学	1後	2								1
	社会学	1前		2							1
	物理学	1後	2								1
	統計学	1後	2			1					
	生物学	1後		2							1
	生化学	2前	2								1
	情報処理演習	1前		2		1					
	体育実技	1前	1								1
	体育学	1後	1								1
	英語Ⅰ	1前	1			1					
	英語Ⅱ	1後	1			1					
	医学英語Ⅰ	2前	1			1					
	医学英語Ⅱ	2後	1			1					
	ハングル	1後		2							1
	中国語	1後		2							1
専門基礎科目	解剖学（総合）	1通	2								2
	解剖学実習（人体解剖観察）	1後	1								3
	解剖学実習（骨格系）	1前	2						2		
	解剖学実習（筋系）	1前	1			1	1				
	解剖学実習（神経系）	1後	1			1	1				
	解剖学実習（体表解剖）	2前	1			1	1				
	生理学	1通	2								1
	生理学実習	2前	1			2		1	2		1
	運動学Ⅰ（理学療法基礎運動学）	1通		2				1			
	運動学Ⅰ（作業療法基礎運動学）	1後		1		1					
	運動学Ⅱ（反射・感覚・代謝）	2前	1				1				
	運動学Ⅲ（動作分析・運動学習）	2前	1				1				
	運動学実習	2後	2			2	2		3		
	人間発達学Ⅰ（心身の発達と老化）	1後	1			1					1
	人間発達学Ⅱ（発達の各論と支援）	2前	1			2		1			
	病理学	2前	1								1
	臨床医学概論	2前	1								3
	内科学・老年学	2通	2								1
	整形外科学	2通	2			1					
	神経内科学	2後	1			1					
	脳神経外科学	2前	1								1
	小児科学・小児神経科学	2前	1								1
	精神医学Ⅰ	2前	1								1
	精神医学Ⅱ	3後		1							1
	リハビリテーション医学	2後	1			1					3
	臨床心理学	3後	1								2
	医用画像解析学概論	3後		1		1					2
	臨床薬理学	3前		1							1
	外科学概論	2後		1							1
	言語聴覚学概論	3前		1							1
	障害科学Ⅰ	1後	1			1					
	障害科学Ⅱ	2前	1			1					3
	公衆衛生・疫学	3後	1								1
	看護・介護学	3前	1								2
	多職種連携演習	4前	1			6					1
理学療法学専門科目	理学療法概論Ⅰ（導入論）	1前		1			1				
	理学療法概論Ⅱ（理学療法トピックス）	4後		1		1					
	理学療法教育管理	4前		1			1				
	理学療法研究法	3後		1		1					

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
専門科目（理学療法学関係）	理学療法研究法演習（卒業研究）	4通		2		4	2	1	1		
	病態運動学Ⅰ	2後		1		1					
	病態運動学Ⅱ	3前		1		1					
	理学療法評価学Ⅰ（運動機能系検査）	1後		2			1				
	理学療法評価学Ⅱ（認知機能系検査）	1後		2		1					
	理学療法評価学Ⅲ（各種検査と測定）	2前		2		1					
	理学療法評価学Ⅳ（症例・基礎）	2後		1		1					
	理学療法評価学Ⅴ（高次脳機能検査）	3前		1		1					
	理学療法評価学Ⅵ（症例の評価演習）	3後		2		1					
	運動療法学Ⅰ（運動療法の概要）	2通		2		1					
	運動療法学Ⅱ（関節モビライゼーション）	3前		1					1		
	運動療法学Ⅲ（PNFの理論と技術）	3後		1							1
	運動療法学Ⅳ（各種治療技術）	3後		1		1					
	物理療法学Ⅰ（電気刺激・力学的治療）	2前		1				1			
	物理療法学Ⅱ（光線・水治・超音波療法）	2後		1				1			
	物理療法学Ⅲ（電気療法・ジアテルミー）	3前		1				1			
	物理療法学Ⅳ（マッサージ）	3前		1			1				
	理学療法系義肢装具学	3通		2		1					
	日常生活活動学Ⅰ（ADLの概念と評価）	2後		2		1					
	日常生活活動学Ⅱ（疾患障害別ADL）	3前		2		1					
	理学療法治療学Ⅰ（脳血管障害）	3前		1			1				
	理学療法治療学Ⅱ（運動器障害）	3前		1			1				
	理学療法治療学Ⅲ（神経系障害）	3前		1				1			
	理学療法治療学Ⅳ（内部障害）	3後		1		1					
	理学療法治療学Ⅴ（発達障害）	3後		1					1		
	スポーツ理学療法学	3後		1			1				
	地域理学療法学Ⅰ（概論）	2後		1			1				
	地域理学療法学Ⅱ（就労期の理学療法）	3前		1			1				
	地域理学療法学Ⅲ（地域・在宅の理学療法）	3後		1			1				
	生活環境学	3後		1		1					
	理学療法臨床評価実習Ⅰ	2後		2					1		
	理学療法臨床評価実習Ⅱ	3前		3					1		
	理学療法臨床実習Ⅰ	4前		8		1					
	理学療法臨床実習Ⅱ	4後		8		1					
専門科目（作業療法学関係）	作業療法概論	1前		1		1					
	基礎作業療法学	1前		1				1			
	基礎作業学（基本・技法）	1通		2				5			
	基礎作業学（作業分析学）	3前		1				2			1
	作業療法研究法	3後		1		1					
	作業療法研究法演習（卒業研究）	4通		2		4	1	1			
	作業療法倫理管理	4前		1		1		4			
	作業療法評価学総論	1後		1		1					
	作業療法評価学（身体障害）	2前		1		1		1			
	作業療法評価学演習（身体障害）	2後		1				1			
	作業療法評価学（精神障害）	2前		1				2			
	作業療法評価学演習（精神障害）	2後		1				2			
	作業療法評価学（発達障害）	2前		1		1		1			
	作業療法評価学演習（発達障害）	2後		1		1		1			
	作業療法評価学（高齢期障害）	2前		1							1
	作業療法評価学（高次脳機能障害）	2後		1							1
	作業療法評価学（日常生活活動）	2前		1			1	1			
	作業療法評価学演習（総合）	2後		1			1	5			
	作業療法治療学Ⅰ（身体障害）	3前		1		1		1			
	作業療法治療学Ⅰ演習（身体障害）	3前		1		1		1			
	作業療法治療学Ⅱ（身体障害）	3後		1		1		1			
	作業療法治療学Ⅱ演習（身体障害）	3後		1		1		1			
	作業療法治療学Ⅰ（精神障害）	3前		1				2			1
	作業療法治療学Ⅰ演習（精神障害）	3前		1				1			1
	作業療法治療学Ⅱ（精神障害）	3後		1				2			1
	作業療法治療学Ⅱ演習（精神障害）	3後		1				1			1
	作業療法治療学Ⅰ（発達障害）	3前		1		1		1			
	作業療法治療学Ⅰ演習（発達障害）	3前		1		1		1			
	作業療法治療学Ⅱ（発達障害）	3後		1				1			
	作業療法治療学Ⅱ演習（発達障害）	3後		1				1			
	作業療法治療学（高齢期障害）	3前		1			1				
	作業療法治療学演習（高齢期障害）	3後		1			1				
	作業療法治療学（高次脳機能障害）	3前		1		1					
	作業療法治療学演習（高次脳機能障害）	3後		1		1					

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
専門科目（理学療法学関係）	理学療法研究法演習（卒業研究）	4通		2		4	2	1	1		
	病態運動学Ⅰ	2後		1		1					
	病態運動学Ⅱ	3前		1		1					
	理学療法評価学Ⅰ（運動機能系検査）	1後		2			1				
	理学療法評価学Ⅱ（認知機能系検査）	1後		2		1					
	理学療法評価学Ⅲ（各種検査と測定）	2前		2		1					
	理学療法評価学Ⅳ（症例・基礎）	2後		1		1					
	理学療法評価学Ⅴ（高次脳機能検査）	3前		1		1					
	理学療法評価学Ⅵ（症例の評価演習）	3前		2		1					
	運動療法学Ⅰ（運動療法の概要）	2通		2		1					
	運動療法学Ⅱ（関節モビライゼーション）	3前		1					1		
	運動療法学Ⅲ（PNFの理論と技術）	3後		1							1
	運動療法学Ⅳ（各種治療技術）	3後		1		1					
	物理療法学Ⅰ（電気刺激・力学的治療）	2前		1				1			
	物理療法学Ⅱ（光線・水治・超音波療法）	2後		1				1			
	物理療法学Ⅲ（電気療法・ジアテルミー）	3前		1				1			
	物理療法学Ⅳ（マッサージ）	3前		1			1				
	理学療法系義肢装具学	3通		2		1					
	日常生活活動学Ⅰ（ADLの概念と評価）	2後		2		1					
	日常生活活動学Ⅱ（疾患障害別ADL）	3前		2		1					
	理学療法治療学Ⅰ（脳血管障害）	3前		1			1				
	理学療法治療学Ⅱ（運動器障害）	3前		1			1				
	理学療法治療学Ⅲ（神経系障害）	3前		1				1			
	理学療法治療学Ⅳ（内部障害）	3後		1		1					
	理学療法治療学Ⅴ（発達障害）	3後		1					1		
	スポーツ理学療法学	3後		1			1				
	地域理学療法学Ⅰ（概論）	2後		1			1				
	地域理学療法学Ⅱ（就労期の理学療法）	3前		1			1				
	地域理学療法学Ⅲ（地域・在宅の理学療法）	3後		1			1				
	生活環境学	3後		1		1					
	理学療法臨床評価実習Ⅰ	2後		2					1		
	理学療法臨床評価実習Ⅱ	3前		3					1		
	理学療法臨床実習Ⅰ	4前		8		1					
	理学療法臨床実習Ⅱ	4後		8		1					
専門科目（作業療法学関係）	作業療法概論	1前		1		1					
	基礎作業療法学	1前		1				1			
	基礎作業学（基本・技法）	1通		2				5			
	基礎作業学（作業分析学）	3前		1				2			1
	作業療法研究法	3後		1		1					
	作業療法研究法演習（卒業研究）	4通		2		4	1	1			
	作業療法倫理管理	4前		1		1		4			
	作業療法評価学総論	1後		1		1					
	作業療法評価学（身体障害）	2前		1		1		1			
	作業療法評価学演習（身体障害）	2後		1				1			
	作業療法評価学（精神障害）	2前		1				2			
	作業療法評価学演習（精神障害）	2後		1				2			
	作業療法評価学（発達障害）	2前		1				1			
	作業療法評価学演習（発達障害）	2後		1				1			
	作業療法評価学（高齢期障害）	2前		1							1
	作業療法評価学（高次脳機能障害）	2後		1							1
	作業療法評価学（日常生活活動）	2前		1			1	1			
	作業療法評価学演習（総合）	2後		1			1	5			
	作業療法治療学Ⅰ（身体障害）	3前		1		1		1			
	作業療法治療学Ⅰ演習（身体障害）	3前		1		1		1			
	作業療法治療学Ⅱ（身体障害）	3後		1		1		1			
	作業療法治療学Ⅱ演習（身体障害）	3後		1		1		1			
	作業療法治療学Ⅰ（精神障害）	3前		1				2			1
	作業療法治療学Ⅰ演習（精神障害）	3前		1				1			1
	作業療法治療学Ⅱ（精神障害）	3後		1				2			1
	作業療法治療学Ⅱ演習（精神障害）	3後		1				1			1
	作業療法治療学Ⅰ（発達障害）	3前		1				1			1
	作業療法治療学Ⅰ演習（発達障害）	3前		1				1			1
	作業療法治療学Ⅱ（発達障害）	3後		1				1			
	作業療法治療学Ⅱ演習（発達障害）	3後		1				1			
	作業療法治療学（高齢期障害）	3前		1			1				
	作業療法治療学演習（高齢期障害）	3後		1			1				
	作業療法治療学（高次脳機能障害）	3前		1		1					
	作業療法治療学演習（高次脳機能障害）	3後		1		1					

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門科目（作業療法学関係）	日常生活活動学	3前		1			1				
	日常生活活動学演習	3後		1				1			
	作業療法系義肢装具学	3通		2		1					
	職業前評価・治療学	3前		1				1			
	作業療法治療学演習（総合）	3後		1		2	1	5			
	地域医療・地域リハビリテーション学	2後		1				1			
	地域作業療法学概論	3前		1				1			
	地域作業療法学演習	3後		1				1			
	自立生活環境指導論	3後		1				1			
	作業療法臨床評価実習Ⅰ	2後		2				1			
	作業療法臨床評価実習Ⅱ	3前		3				1			
	作業療法臨床実習Ⅰ	4前		8		1					
	作業療法臨床実習Ⅱ	4前		8		1					
	作業療法臨床実習Ⅲ	4後		8		1					

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門科目（作業療法学関係）	日常生活活動学	3前		1			1				
	日常生活活動学演習	3後		1				1			
	作業療法系義肢装具学	3通		2		1					
	職業前評価・治療学	3前		1				1			
	作業療法治療学演習（総合）	3後		1		2	1	5			
	地域医療・地域リハビリテーション学	2後		1				1			
	地域作業療法学概論	3前		1				1			
	地域作業療法学演習	3後		1				1			
	自立生活環境指導論	3後		1				1			
	作業療法臨床評価実習Ⅰ	2後		2				1			
	作業療法臨床評価実習Ⅱ	3前		3				1			
	作業療法臨床実習Ⅰ	4前		8		1					
	作業療法臨床実習Ⅱ	4前		8		1					
	作業療法臨床実習Ⅲ	4後		8		1					

【平成２７年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
教養科目	理学療法基礎セミナー	1通		2		2	2	1	1		
	作業療法基礎セミナー	1通		2		2	1	5			
	心理学	1前	2								1
	倫理学	1前		2							1
	社会福祉学	1前	2			1					
	教育学	1後	2								1
	社会学	1後		2							1
	物理学	1前	2								1
	統計学	1後	2			1					
	生物学	1後		2							1
	生化学	2前	2								1
	情報処理演習	1前		2		1					
	体育実技	1前	1								1
	体育学	1後	1								1
	英語Ⅰ	1前	1			1					
	英語Ⅱ	1後	1			1					
	医学英語Ⅰ	2前	1			1					
	医学英語Ⅱ	2後	1			1					
	ハングル	1後		2							1
	中国語	1後		2							1
専門基礎科目	解剖学（総合）	1通	2								3
	解剖学実習（人体解剖観察）	1後	1								3
	解剖学実習（骨格系）	1前	2						2		
	解剖学実習（筋系）	1前	1			1	1				
	解剖学実習（神経系）	1後	1			1	1				
	解剖学実習（体表解剖）	2前	1			1	1				
	生理学	1通	2								1
	生理学実習	2前	1			2		1	2		1
	運動学Ⅰ（理学療法基礎運動学）	1通		2				1			
	運動学Ⅰ（作業療法基礎運動学）	1後		1		1					
	運動学Ⅱ（反射・感覚・代謝）	2前	1				1				
	運動学Ⅲ（動作分析・運動学習）	2前	1				1				
	運動学実習	2後	2			2	2		3		
	人間発達学Ⅰ（心身の発達と老化）	1後	1			1					
	人間発達学Ⅱ（発達の各論と支援）	2前	1			2		1			
	病理学	2前	1								1
	臨床医学概論	2前	1								3
	内科学・老年学	2通	2								1
	整形外科学	2通	2			1					
	神経内科学	2後	1								3
	脳神経外科学	2前	1								1
	小児科学・小児神経科学	2前	1								1
	精神医学Ⅰ	2前	1								1
	精神医学Ⅱ	3後		1							1
	リハビリテーション医学	2後	1			1					3
	臨床心理学	3後	1								2
	医用画像解析学概論	3後		1		1					2
	臨床薬理学	3前		1							1
	外科学概論	2後		1							1
	言語聴覚学概論	3前		1							1
	障害科学Ⅰ	1後	1			1					
	障害科学Ⅱ	2前	1			1					3
	公衆衛生・疫学	3後	1								1
	看護・介護学	3前	1								2
	多職種連携演習	4前	1			6					1
専門科目（理学療法学関係）	理学療法概論Ⅰ（導入論）	1前		1			1				
	理学療法概論Ⅱ（理学療法トピックス）	4後		1		1					
	理学療法教育管理	4前		1			1				
	理学療法研究法	3後		1		1					
	理学療法研究法演習（卒業研究）	4通		2		4	2	1	1		
	病態運動学Ⅰ	2後		1		1					
	病態運動学Ⅱ	3前		1		1					
	理学療法評価学Ⅰ（関節機能系検査）	1後		2			1				
	理学療法評価学Ⅱ（筋機能系検査）	1後		2		1					
	理学療法評価学Ⅲ（各種検査と測定）	2前		2		1					
	理学療法評価学Ⅳ（検査事例・基礎）	2後		1		1					
	理学療法評価学Ⅴ（高次脳機能検査）	3前		1		1					

【平成２８年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
教養科目	理学療法基礎セミナー	1通		2		2	2	1	1		
	作業療法基礎セミナー	1通		2		2	1	5			
	心理学	1前	2								1
	倫理学	1前		2							1
	社会福祉学	1前	2			1					
	教育学	1後	2								1
	社会学	1前		2							1
	物理学	1前	2								1
	統計学	1後	2			1					
	生物学	1後		2							1
	生化学	2前	2								1
	情報処理演習	1前		2		1					
	体育実技	1前	1								1
	体育学	1後	1								1
	英語Ⅰ	1前	1			1					
	英語Ⅱ	1後	1			1					
	医学英語Ⅰ	2前	1			1					
	医学英語Ⅱ	2後	1			1					
	ハングル	1後		2							1
	中国語	1後		2							1
専門基礎科目	解剖学（総合）	1通	2								3
	解剖学実習（人体解剖観察）	1後	1								3
	解剖学実習（骨格系）	1前	2						2		
	解剖学実習（筋系）	1前	1			1	1				
	解剖学実習（神経系）	1後	1			1	1				
	解剖学実習（体表解剖）	2前	1			1	1				
	生理学	1通	2								1
	生理学実習	2前	1			2		1	2		1
	運動学Ⅰ（理学療法基礎運動学）	1通		2				1			
	運動学Ⅰ（作業療法基礎運動学）	1後		1		1					
	運動学Ⅱ（反射・感覚・代謝）	2前	1				1				
	運動学Ⅲ（動作分析・運動学習）	2前	1				1				
	運動学実習	2後	2			2	2		3		
	人間発達学Ⅰ（心身の発達と老化）	1後	1			1					
	人間発達学Ⅱ（発達の各論と支援）	2前	1			2		1			
	病理学	2前	1								1
	臨床医学概論	2前	1								3
	内科学・老年学	2通	2								1
	整形外科学	2通	2			1					
	神経内科学	2後	1								3
	脳神経外科学	2前	1								1
	小児科学・小児神経科学	2前	1								1
	精神医学Ⅰ	2前	1								1
	精神医学Ⅱ	3後		1							1
	リハビリテーション医学	2後	1			1					3
	臨床心理学	3後	1								2
	医用画像解析学概論	3後		1		1					2
	臨床薬理学	3前		1							1
	外科学概論	2後		1							1
	言語聴覚学概論	3前		1							1
	障害科学Ⅰ	1後	1			1					
	障害科学Ⅱ	2前	1			1					3
	公衆衛生・疫学	3後	1								1
	看護・介護学	3前	1								2
	多職種連携演習	4前	1			6					1
専門科目（理学療法学関係）	理学療法概論Ⅰ（導入論）	1前		1			1				
	理学療法概論Ⅱ（理学療法トピックス）	4後		1		1					
	理学療法教育管理	4前		1			1				
	理学療法研究法	3後		1		1					
	理学療法研究法演習（卒業研究）	4通		2		4	2	1	1		
	病態運動学Ⅰ	2後		1		1					
	病態運動学Ⅱ	3前		1		1					
	理学療法評価学Ⅰ（関節機能系検査）	1後		2			1				
	理学療法評価学Ⅱ（筋機能系検査）	1後		2		1					
	理学療法評価学Ⅲ（各種検査と測定）	2前		2		1					
	理学療法評価学Ⅳ（検査事例・基礎）	2後		1		1					
	理学療法評価学Ⅴ（高次脳機能検査）	3前		1		1					

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
専門科目（理学療法学関係）	理学療法評価学VI（症例の評価演習）	3後		2		1					
	運動療法学Ⅰ（運動療法の概要）	2通		2		1					
	運動療法学Ⅱ（関節モビライゼーション）	3前		1					1		
	運動療法学Ⅲ（PNFの理論と技術）	3後		1							1
	運動療法学Ⅳ（各種治療技術）	3後		1		1					
	物理療法学Ⅰ（表在温熱・力学的治療）	2前		1				1			
	物理療法学Ⅱ（光線・水治・超音波療法）	2後		1				1			
	物理療法学Ⅲ（電気療法・ジアテルミー）	3前		1				1			
	物理療法学Ⅳ（マッサージ）	3前		1			1				
	理学療法系義肢装具学	3通		2		1					
	日常生活活動学Ⅰ（ADLの概念と評価）	2後		2		1					
	日常生活活動学Ⅱ（疾患障害別ADL）	3前		2		1					
	理学療法治療学Ⅰ（脳血管障害）	3前		1			1				
	理学療法治療学Ⅱ（運動器障害）	3前		1			1				
	理学療法治療学Ⅲ（神経系障害）	3前		1				1			
	理学療法治療学Ⅳ（内部障害）	3後		1		1					
	理学療法治療学Ⅴ（発達障害）	3後		1					1		
	スポーツ理学療法学	3後		1			1				
	地域理学療法学Ⅰ（概論）	2後		1			1				
	地域理学療法学Ⅱ（精神期の理学療法）	3前		1			1				
	地域理学療法学Ⅲ（施設・在宅の理学療法）	3後		1			1				
	生活環境学	3後		1		1					
	理学療法臨床評価実習Ⅰ	2後		2					1		
	理学療法臨床評価実習Ⅱ	3前		3					1		
	理学療法臨床実習Ⅰ	4前		8		1					
	理学療法臨床実習Ⅱ	4後		8		1					
専門科目（作業療法学関係）	作業療法概論	1前		1		1					
	基礎作業療法学	1前		1				1			
	基礎作業学（基本・技法）	1通		2				5			
	基礎作業学（作業分析学）	3前		1				2			1
	作業療法研究法	3後		1		1					
	作業療法研究法演習（卒業研究）	4通		2		4	1	1			
	作業療法倫理管理	4前		1		1		4			
	作業療法評価学総論	1後		1		1					
	作業療法評価学（身体障害）	2前		1		1		1			
	作業療法評価学演習（身体障害）	2後		1				1			
	作業療法評価学（精神障害）	2前		1				2			
	作業療法評価学演習（精神障害）	2後		1				2			
	作業療法評価学（発達障害）	2前		1		1		1			
	作業療法評価学演習（発達障害）	2後		1		1		1			
	作業療法評価学（高齢期障害）	2前		1							1
	作業療法評価学（高次脳機能障害）	2後		1							1
	作業療法評価学（日常生活活動）	2前		1			1	1			
	作業療法評価学演習（総合）	2後		1			1	5			
	作業療法治療学Ⅰ（身体障害）	3前		1		1		1			
	作業療法治療学Ⅰ演習（身体障害）	3前		1		1		1			
	作業療法治療学Ⅱ（身体障害）	3後		1		1		1			
	作業療法治療学Ⅱ演習（身体障害）	3後		1		1		1			
	作業療法治療学Ⅰ（精神障害）	3前		1				2			1
	作業療法治療学Ⅰ演習（精神障害）	3前		1				1			1
	作業療法治療学Ⅱ（精神障害）	3後		1				2			1
	作業療法治療学Ⅱ演習（精神障害）	3後		1				1			1
	作業療法治療学Ⅰ（発達障害）	3前		1		1		1			
	作業療法治療学Ⅰ演習（発達障害）	3前		1		1		1			
	作業療法治療学Ⅱ（発達障害）	3後		1				1			
	作業療法治療学Ⅱ演習（発達障害）	3後		1				1			
	作業療法治療学（高齢期障害）	3前		1			1				
	作業療法治療学演習（高齢期障害）	3後		1			1				
	作業療法治療学（高次脳機能障害）	3前		1		1					
	作業療法治療学演習（高次脳機能障害）	3後		1		1					
	日常生活活動学	3前		1			1				
	日常生活活動学演習	3後		1				1			
	作業療法系義肢装具学	3通		2		1					
	職業前評価・治療学	3前		1				1			
	作業療法治療学演習（総合）	3後		1		2	1	5			
	地域医療・地域リハビリテーション学	2後		1				1			
	地域作業療法学概論	3前		1				1			
	地域作業療法学演習	3後		1				1			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
専門科目（理学療法学関係）	理学療法評価学VI（症例の評価演習）	3後		2		1					
	運動療法学Ⅰ（運動療法の概要）	2通		2		1					
	運動療法学Ⅱ（関節モビライゼーション）	3前		1					1		
	運動療法学Ⅲ（PNFの理論と技術）	3後		1							1
	運動療法学Ⅳ（各種治療技術）	3後		1		1					
	物理療法学Ⅰ（表在温熱・力学的治療）	2前		1				1			
	物理療法学Ⅱ（光線・水治・超音波療法）	2後		1				1			
	物理療法学Ⅲ（電気療法・ジアテルミー）	3前		1				1			
	物理療法学Ⅳ（マッサージ）	3前		1			1				
	理学療法系義肢装具学	3通		2		1					
	日常生活活動学Ⅰ（ADLの概念と評価）	2後		2		1					
	日常生活活動学Ⅱ（疾患障害別ADL）	3前		2		1					
	理学療法治療学Ⅰ（脳血管障害）	3前		1			1				
	理学療法治療学Ⅱ（運動器障害）	3前		1			1				
	理学療法治療学Ⅲ（神経系障害）	3前		1				1			
	理学療法治療学Ⅳ（内部障害）	3後		1		1					
	理学療法治療学Ⅴ（発達障害）	3後		1					1		
	スポーツ理学療法学	3後		1			1				
	地域理学療法学Ⅰ（概論）	2後		1			1				
	地域理学療法学Ⅱ（精神期の理学療法）	3前		1			1				
	地域理学療法学Ⅲ（施設・在宅の理学療法）	3後		1			1				
	生活環境学	3後		1		1					
	理学療法臨床評価実習Ⅰ	2後		2					1		
	理学療法臨床評価実習Ⅱ	3前		3					1		
	理学療法臨床実習Ⅰ	4前		8		1					
	理学療法臨床実習Ⅱ	4後		8		1					
専門科目（作業療法学関係）	作業療法概論	1前		1		1					
	基礎作業療法学	1前		1				1			
	基礎作業学（基本・技法）	1通		2				5			
	基礎作業学（作業分析学）	3前		1				2			1
	作業療法研究法	3後		1		1					
	作業療法研究法演習（卒業研究）	4通		2		4	1	1			
	作業療法倫理管理	4前		1		1		4			
	作業療法評価学総論	1後		1		1					
	作業療法評価学（身体障害）	2前		1		1		1			
	作業療法評価学演習（身体障害）	2後		1				1			
	作業療法評価学（精神障害）	2前		1				2			
	作業療法評価学演習（精神障害）	2後		1				2			
	作業療法評価学（発達障害）	2前		1		1		1			
	作業療法評価学演習（発達障害）	2後		1		1		1			
	作業療法評価学（高齢期障害）	2前		1							1
	作業療法評価学（高次脳機能障害）	2後		1							1
	作業療法評価学（日常生活活動）	2前		1			1	1			
	作業療法評価学演習（総合）	2後		1			1	5			
	作業療法治療学Ⅰ（身体障害）	3前		1		1		1			
	作業療法治療学Ⅰ演習（身体障害）	3前		1		1		1			
	作業療法治療学Ⅱ（身体障害）	3後		1		1		1			
	作業療法治療学Ⅱ演習（身体障害）	3後		1		1		1			
	作業療法治療学Ⅰ（精神障害）	3前		1				2			1
	作業療法治療学Ⅰ演習（精神障害）	3前		1				1			1
	作業療法治療学Ⅱ（精神障害）	3後		1				2			1
	作業療法治療学Ⅱ演習（精神障害）	3後		1				1			1
	作業療法治療学Ⅰ（発達障害）	3前		1		1		1			
	作業療法治療学Ⅰ演習（発達障害）	3前		1		1		1			
	作業療法治療学Ⅱ（発達障害）	3後		1				1			
	作業療法治療学Ⅱ演習（発達障害）	3後		1				1			
	作業療法治療学（高齢期障害）	3前		1			1				
	作業療法治療学演習（高齢期障害）	3後		1			1				
	作業療法治療学（高次脳機能障害）	3前		1		1					
	作業療法治療学演習（高次脳機能障害）	3後		1		1					
	日常生活活動学	3前		1			1				
	日常生活活動学演習	3後		1				1			
	作業療法系義肢装具学	3通		2		1					
	職業前評価・治療学	3前		1				1			
	作業療法治療学演習（総合）	3後		1		2	1	5			
	地域医療・地域リハビリテーション学	2後		1				1			
	地域作業療法学概論	3前		1				1			
	地域作業療法学演習	3後		1				1			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門科目（作業療法学関係）	自立生活環境指導論	3後		1				1			
	作業療法臨床評価実習Ⅰ	2後		2				1			
	作業療法臨床評価実習Ⅱ	3前		3				1			
	作業療法臨床実習Ⅰ	4前		8		1					
	作業療法臨床実習Ⅱ	4前		8		1					
	作業療法臨床実習Ⅲ	4後		8		1					

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門科目（作業療法学関係）	自立生活環境指導論	3後		1				1			
	作業療法臨床評価実習Ⅰ	2後		2				1			
	作業療法臨床評価実習Ⅱ	3前		3				1			
	作業療法臨床実習Ⅰ	4前		8		1					
	作業療法臨床実習Ⅱ	4前		8		1					
	作業療法臨床実習Ⅲ	4後		8		1					

【平成２９年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
教養科目	理学療法基礎セミナー	1通		2		2	2	1	1		
	作業療法基礎セミナー	1通		2		2	1	5			
	心理学	1前	2								1
	倫理学	1前		2							1
	社会福祉学	1前	2			1					
	教育学	1後	2								1
	社会学	1前		2							1
	物理学	1前	2								1
	統計学	1後	2			1					
	生物学	1後		2							1
	生化学	2前	2								1
	情報処理演習	1前		2		1					
	体育実技	1前	1								1
	体育学	1後	1								1
	英語Ⅰ	1前	1			1					
	英語Ⅱ	1後	1			1					
	医学英語Ⅰ	2前	1			1					
	医学英語Ⅱ	2後	1			1					
	ハングル	1後		2							1
	中国語	1後		2							1
専門基礎科目	解剖学（総合）	1通	2								1
	解剖学実習（人体解剖観察）	1後	1								3
	解剖学実習（骨格系）	1前	2						2		
	解剖学実習（筋系）	1前	1			1	1				
	解剖学実習（神経系）	1後	1			1	1				
	解剖学実習（体表解剖）	2前	1			1	1				
	生理学	1通	2								1
	生理学実習	2前	1			2		1	2		1
	運動学Ⅰ（理学療法基礎運動学）	1通		2				1			
	運動学Ⅰ（作業療法基礎運動学）	1後		1		1					
	運動学Ⅱ（反射・感覚・代謝）	2前	1				1				
	運動学Ⅲ（動作分析・運動学習）	2前	1				1				
	運動学実習	2後	2			2	2		3		
	人間発達学Ⅰ（心身の発達と老化）	1後	1			1					
	人間発達学Ⅱ（発達の各論と支援）	2前	1			2		1			
	病理学	2前	1								1
	臨床医学概論	2前	1								3
	内科学・老年学	2通	2								1
	整形外科学	2通	2			1					
	神経内科学	2後	1								3
	脳神経外科学	2前	1								1
	小児科学・小児神経科学	2前	1								1
	精神医学Ⅰ	2前	1								1
	精神医学Ⅱ	3後		1							1
	リハビリテーション医学	2後	1			1					3
	臨床心理学	3後	1								2
	医用画像解析学概論	3後		1		1					2
	臨床薬理学	3前		1							1
	外科学概論	2後		1							1
	言語聴覚学概論	3前		1							1
	障害科学Ⅰ	1後	1			1					
	障害科学Ⅱ	2前	1			1					3
	公衆衛生・疫学	3後	1								1
	看護・介護学	3前	1								2
	多職種連携演習	4前	1			6					1
専門科目（理学療法学関係）	理学療法概論Ⅰ（導入論）	1前		1			1				
	理学療法概論Ⅱ（理学療法トピックス）	4後		1		1					
	理学療法教育管理	4前		1			1				
	理学療法研究法	3後		1		1					
	理学療法研究法演習（卒業研究）	4通		2		4	2	1	1		
	病態運動学Ⅰ	2後		1		1					
	病態運動学Ⅱ	3前		1		1					
	理学療法評価学Ⅰ（筋骨格系検査）	1後		2			1				
	理学療法評価学Ⅱ（神経筋系検査）	1後		2		1					
	理学療法評価学Ⅲ（各種検査と測定）	2前		2		1					
	理学療法評価学Ⅳ（症例・演習）	2後		1		1					
	理学療法評価学Ⅴ（高次脳機能検査）	3前		1		1					

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
専門科目（理学療法学関係）	理学療法評価学VI（症例の評価演習）	3後		2		1					
	運動療法学I（運動療法の概論）	2通		2		1					
	運動療法学II（脳卒中リハビリテーション）	3前		1					1		
	運動療法学III（PNFの理論と技術）	3後		1							1
	運動療法学IV（各種治療技術）	3後		1		1					
	物理療法学I（温熱・寒冷・光線・水治・電気・超音波療法）	2前		1				1			
	物理療法学II（光線・水治・超音波療法）	2後		1				1			
	物理療法学III（電気療法・ジアテルミー）	3前		1				1			
	物理療法学IV（マッサージ）	3前		1			1				
	理学療法系義肢装具学	3通		2		1					
	日常生活活動学I（ADLの概念と評価）	2後		2		1					
	日常生活活動学II（疾患障害別ADL）	3前		2		1					
	理学療法治療学I（脳血管障害）	3前		1			1				
	理学療法治療学II（運動器障害）	3前		1			1				
	理学療法治療学III（神経系障害）	3前		1				1			
	理学療法治療学IV（内部障害）	3後		1		1					
	理学療法治療学V（発達障害）	3後		1					1		
	スポーツ理学療法学	3後		1			1				
	地域理学療法学I（概論）	2後		1			1				
	地域理学療法学II（精神期の理学療法）	3前		1			1				
	地域理学療法学III（高齢・成年の理学療法）	3後		1			1				
	生活環境学	3後		1		1					
	理学療法臨床評価実習I	2後		2					1		
	理学療法臨床評価実習II	3前		3					1		
	理学療法臨床実習I	4前		8		1					
	理学療法臨床実習II	4後		8		1					
専門科目（作業療法学関係）	作業療法概論	1前		1		1					
	基礎作業療法学	1前		1				1			
	基礎作業学（基本・技法）	1通		2				5			
	基礎作業学（作業分析学）	3前		1				2			1
	作業療法研究法	3後		1		1					
	作業療法研究法演習（卒業研究）	4通		2		4	1	1			
	作業療法倫理管理	4前		1		1		4			
	作業療法評価学総論	1後		1		1					
	作業療法評価学（身体障害）	2前		1		1		1			
	作業療法評価学演習（身体障害）	2後		1				1			
	作業療法評価学（精神障害）	2前		1				2			
	作業療法評価学演習（精神障害）	2後		1				2			
	作業療法評価学（発達障害）	2前		1		1		1			
	作業療法評価学演習（発達障害）	2後		1		1		1			
	作業療法評価学（高齢期障害）	2前		1							1
	作業療法評価学（高次脳機能障害）	2後		1							1
	作業療法評価学（日常生活活動）	2前		1			1	1			
	作業療法評価学演習（総合）	2後		1			1	5			
	作業療法治療学I（身体障害）	3前		1		1		1			
	作業療法治療学I演習（身体障害）	3前		1		1		1			
	作業療法治療学II（身体障害）	3後		1		1		1			
	作業療法治療学II演習（身体障害）	3後		1		1		1			
	作業療法治療学I（精神障害）	3前		1				2			1
	作業療法治療学I演習（精神障害）	3前		1				1			1
	作業療法治療学II（精神障害）	3後		1				2			1
	作業療法治療学II演習（精神障害）	3後		1				1			1
	作業療法治療学I（発達障害）	3前		1		1		1			
	作業療法治療学I演習（発達障害）	3前		1		1		1			
	作業療法治療学II（発達障害）	3後		1				1			
	作業療法治療学II演習（発達障害）	3後		1				1			
	作業療法治療学（高齢期障害）	3前		1			1				
	作業療法治療学演習（高齢期障害）	3後		1			1				
	作業療法治療学（高次脳機能障害）	3前		1		1					
	作業療法治療学演習（高次脳機能障害）	3後		1		1					
	日常生活活動学	3前		1			1				
	日常生活活動学演習	3後		1				1			
	作業療法系義肢装具学	3通		2		1					
	職業前評価・治療学	3前		1				1			
	作業療法治療学演習（総合）	3後		1		2	1	5			
	地域医療・地域リハビリテーション学	2後		1				1			
	地域作業療法学概論	3前		1				1			
	地域作業療法学演習	3後		1				1			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
（作業療法学関係）専門科目	自立生活環境指導論	3後		1				1			
	作業療法臨床評価実習Ⅰ	2後		2				1			
	作業療法臨床評価実習Ⅱ	3前		3				1			
	作業療法臨床実習Ⅰ	4前		8		1					
	作業療法臨床実習Ⅱ	4前		8		1					
	作業療法臨床実習Ⅲ	4後		8		1					

（注）・　認可申請書又は設置届出書の様式第２号（その２の１）に準じて作成してください。
・　設置認可時又は届出時の授業科目全て（兼任，兼担教員が担当する科目を含む。）を黒字で記載してください。
その上で，認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。
・　履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。
・　１ページ目には認可時又は届出時と平成３０年度の表を記入してください。
・　不要な年度（平成２８年度開設であれば平成２７年度、平成２９年度開設であれば平成２７年度及び平成２８年度、平成３０年度開設であれば平成２７年度から平成２９年度）の表は適宜削除し，詰めてください。
（２つの表が１ページに表示されるようにしてください。）

（１）ー②授業科目表に関する変更内容

【平成２７年度】

・兼任教員の本務の都合により、「心理学」の配当年次を「１後」から「１前」に変更。
・兼任教員の本務の都合により、「社会学」の配当年次を「１前」から「１後」に変更。
・解剖学実習において、骨格系の後、神経系を学修することで教育効果を高めるため、「解剖学実習（骨格系）」の配当年次を「１通」から「１前」に変更。
・解剖学実習において、骨格系の後、神経系を学修することで教育効果を高めるため、「解剖学実習（神経系）」の配当年次を「１前」から「１後」に変更。
・学生の負担配分と教育効果に配慮し、「運動学Ⅰ（理学療法基礎運動学）」の配当年次を「１後」から「１通」に変更。

【平成２８年度】

・兼任教員が健康上の理由により講義が出来なくなったため交代するとともに、「社会学」の配当年次を「１後」から当初計画の時期である「１前」に変更。

【平成２９年度】

・兼任教員の本務の都合により、「解剖学（総合）」の兼任教員の配置を「兼３」から「兼１」に変更。

【平成３０年度】

（記入例）
・兼任教員の本務の都合により、「物理学」の配当年次を「１前」から「１後」に変更。
・兼任教員の交代により、「解剖学（総合）」の兼任教員の配置を「兼１」から「兼２」に変更。
・専任教員の退職及び後任の就任により、「人間発達学Ⅰ（心身の発達と老化）」の専任教員等の配置を「教授１」から「教授１、兼１」に変更。
・専任教員の新規就任により、「神経内科学」の専任教員等の配置を「兼３」から「教授１」に変更。
・理学療法評価学Ⅵ（症例の評価演習）において、前期に学修することでその後の臨床評価実習Ⅱの教育効果を高めるため、「理学療法評価学Ⅵ（症例の評価演習）」の配当年次を「３後」から「３前」に変更。
・専任教員の退職により、「作業療法評価学（発達障害）」の専任教員等の配置を「教授１、講師１」から「講師１」に変更。
・専任教員の退職により、「作業療法評価学演習（発達障害）」の専任教員等の配置を「教授１、講師１」から「講師１」に変更。
・専任教員の退職により、「作業療法治療学Ⅰ（発達障害）」の専任教員等の配置を「教授１、講師１」から「講師１、兼１」に変更。
・専任教員の退職により、「作業療法治療学Ⅰ演習（発達障害）」の専任教員等の配置を「教授１、講師１」から「講師１、兼１」に変更。

（注）・　変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
・　変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
・　不要な年度（平成２８年度開設であれば平成２７年度、平成２９年度開設であれば平成２７年度及び平成２８年度、平成３０年度開設であれば平成２７年度から平成２９年度）の表は適宜削除してください。

（２）授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計（A）	必修	選択	自由	計	
40 科目	101 科目	0 科目	141 科目	科目 [0]	科目 [0]	科目 [0]	科目 [0]	

（注）・　未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに，［　］内に，設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：１科目減の場合：△１）

2　授業科目の概要

<保健科学部　リハビリテーション学科　理学療法学専攻>

（1）ー① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
教養科目	理学療法基礎セミナー	1通		2		2	2	1	1		
	心理学	1後	2								1
	倫理学	1前		2							1
	社会福祉学	1前	2			1					
	教育学	1後	2								1
	社会学	1前		2							1
	物理学	1前	2								1
	統計学	1後	2			1					
	生物学	1後		2							1
	生化学	2前	2								1
	情報処理演習	1前		2		1					
	体育実技	1前	1								1
	体育学	1後	1								1
	英語Ⅰ	1前	1			1					
	英語Ⅱ	1後	1			1					
	医学英語Ⅰ	2前	1			1					
	医学英語Ⅱ	2後	1			1					
	ハングル	1後		2							1
	中国語	1後		2							1
専門基礎科目	解剖学（総合）	1通	2								3
	解剖学実習（人体解剖観察）	1後	1								3
	解剖学実習（骨格系）	1通	2						2		
	解剖学実習（筋系）	1前	1			1	1				
	解剖学実習（神経系）	1前	1			1	1				
	解剖学実習（体表解剖）	2前	1			1	1				
	生理学	1通	2								1
	生理学実習	2前	1			2		1	2		1
	運動学Ⅰ（理学療法基礎運動学）	1後		2				1			
	運動学Ⅱ（反射・感覚・代謝）	2前	1				1				
	運動学Ⅲ（動作分析・運動学習）	2前	1				1				
	運動学実習	2後	2			2	2		3		
	人間発達学Ⅰ（心身の発達と老化）	1後	1			1					
	人間発達学Ⅱ（発達の各論と支援）	2前	1			2		1			
	病理学	2前	1								1
	臨床医学概論	2前	1								3
	内科学・老年学	2通	2								1
	整形外科学	2通	2			1					
	神経内科学	2後	1								3
	脳神経外科学	2前	1								1
	小児科学・小児神経科学	2前	1								1
	精神医学Ⅰ	2前	1								1
	リハビリテーション医学	2後	1			1					3
	臨床心理学	3後	1								2
	医用画像解析学概論	3後		1		1					2
	臨床薬理学	3前		1							1
	外科学概論	2後		1							1
	言語聴覚学概論	3前		1							1
	障害科学Ⅰ	1後	1			1					
	障害科学Ⅱ	2前	1			1					3
	公衆衛生・疫学	3後	1								1
	看護・介護学	3前	1								2
	多職種連携演習	4前	1			6					1
専門科目（理学療法学関係）	理学療法概論Ⅰ（導入論）	1前		1			1				
	理学療法概論Ⅱ（理学療法トピックス）	4後		1		1					
	理学療法教育管理	4前		1			1				
	理学療法研究法	3後		1		1					

【平成３０年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
教養科目	理学療法基礎セミナー	1通		2		2	2	1	1		
	心理学	1前	2								1
	倫理学	1前		2							1
	社会福祉学	1前	2			1					
	教育学	1後	2								1
	社会学	1前		2							1
	物理学	1後	2								1
	統計学	1後	2			1					
	生物学	1後		2							1
	生化学	2前	2								1
	情報処理演習	1前		2		1					
	体育実技	1前	1								1
	体育学	1後	1								1
	英語Ⅰ	1前	1			1					
	英語Ⅱ	1後	1			1					
	医学英語Ⅰ	2前	1			1					
	医学英語Ⅱ	2後	1			1					
	ハングル	1後		2							1
	中国語	1後		2							1
専門基礎科目	解剖学（総合）	1通	2								2
	解剖学実習（人体解剖観察）	1後	1								3
	解剖学実習（骨格系）	1前	2						2		
	解剖学実習（筋系）	1前	1			1	1				
	解剖学実習（神経系）	1後	1			1	1				
	解剖学実習（体表解剖）	2前	1			1	1				
	生理学	1通	2								1
	生理学実習	2前	1			2		1	2		1
	運動学Ⅰ（理学療法基礎運動学）	1通		2				1			
	運動学Ⅱ（反射・感覚・代謝）	2前	1				1				
	運動学Ⅲ（動作分析・運動学習）	2前	1				1				
	運動学実習	2後	2			2	2		3		
	人間発達学Ⅰ（心身の発達と老化）	1後	1			1					1
	人間発達学Ⅱ（発達の各論と支援）	2前	1			2		1			
	病理学	2前	1								1
	臨床医学概論	2前	1								3
	内科学・老年学	2通	2								1
	整形外科学	2通	2			1					
	神経内科学	2後	1			1					
	脳神経外科学	2前	1								1
	小児科学・小児神経科学	2前	1								1
	精神医学Ⅰ	2前	1								1
	リハビリテーション医学	2後	1			1					3
	臨床心理学	3後	1								2
	医用画像解析学概論	3後		1		1					2
	臨床薬理学	3前		1							1
	外科学概論	2後		1							1
	言語聴覚学概論	3前		1							1
	障害科学Ⅰ	1後	1			1					
	障害科学Ⅱ	2前	1			1					3
	公衆衛生・疫学	3後	1								1
	看護・介護学	3前	1								2
	多職種連携演習	4前	1			6					1
専門科目（理学療法学関係）	理学療法概論Ⅰ（導入論）	1前		1			1				
	理学療法概論Ⅱ（理学療法トピックス）	4後		1		1					
	理学療法教育管理	4前		1			1				
	理学療法研究法	3後		1		1					

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門科目（理学療法学関係）	理学療法研究法演習（卒業研究）	4通		2		4	2	1	1		
	病態運動学Ⅰ	2後		1		1					
	病態運動学Ⅱ	3前		1		1					
	理学療法評価学Ⅰ（関節機能系検査）	1後		2			1				
	理学療法評価学Ⅱ（筋機能系検査）	1後		2		1					
	理学療法評価学Ⅲ（各種検査と測定）	2前		2		1					
	理学療法評価学Ⅳ（機能障害例・基礎）	2後		1		1					
	理学療法評価学Ⅴ（高次脳機能検査）	3前		1		1					
	理学療法評価学Ⅵ（症例の評価演習）	3後		2		1					
	運動療法学Ⅰ（運動療法の概要）	2通		2		1					
	運動療法学Ⅱ（肢節モビライゼーション）	3前		1					1		
	運動療法学Ⅲ（PNFの理論と技術）	3後		1							1
	運動療法学Ⅳ（各種治療技術）	3後		1		1					
	物理療法学Ⅰ（表在温熱・力学的治療）	2前		1				1			
	物理療法学Ⅱ（光線・水治・超音波療法）	2後		1				1			
	物理療法学Ⅲ（電気療法・ジアテルミー）	3前		1				1			
	物理療法学Ⅳ（マッサージ）	3前		1			1				
	理学療法系義肢装具学	3通		2		1					
	日常生活活動学Ⅰ（ADLの概念と評価）	2後		2		1					
	日常生活活動学Ⅱ（疾患障害別ADL）	3前		2		1					
	理学療法治療学Ⅰ（脳血管障害）	3前		1			1				
	理学療法治療学Ⅱ（運動器障害）	3前		1			1				
	理学療法治療学Ⅲ（神経系障害）	3前		1				1			
	理学療法治療学Ⅳ（内部障害）	3後		1		1					
	理学療法治療学Ⅴ（発達障害）	3後		1					1		
	スポーツ理学療法学	3後		1			1				
	地域理学療法学Ⅰ（概論）	2後		1			1				
	地域理学療法学Ⅱ（病院の理学療法）	3前		1			1				
	地域理学療法学Ⅲ（施設・在宅の理学療法）	3後		1			1				
	生活環境学	3後		1		1					
	理学療法臨床評価実習Ⅰ	2後		2					1		
	理学療法臨床評価実習Ⅱ	3前		3					1		
	理学療法臨床実習Ⅰ	4前		8		1					
	理学療法臨床実習Ⅱ	4後		8		1					

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門科目（理学療法学関係）	理学療法研究法演習（卒業研究）	4通		2		4	2	1	1		
	病態運動学Ⅰ	2後		1		1					
	病態運動学Ⅱ	3前		1		1					
	理学療法評価学Ⅰ（関節機能系検査）	1後		2			1				
	理学療法評価学Ⅱ（筋機能系検査）	1後		2		1					
	理学療法評価学Ⅲ（各種検査と測定）	2前		2		1					
	理学療法評価学Ⅳ（機能障害例・基礎）	2後		1		1					
	理学療法評価学Ⅴ（高次脳機能検査）	3前		1		1					
	理学療法評価学Ⅵ（症例の評価演習）	3前		2		1					
	運動療法学Ⅰ（運動療法の概要）	2通		2		1					
	運動療法学Ⅱ（肢節モビライゼーション）	3前		1					1		
	運動療法学Ⅲ（PNFの理論と技術）	3後		1							1
	運動療法学Ⅳ（各種治療技術）	3後		1		1					
	物理療法学Ⅰ（表在温熱・力学的治療）	2前		1				1			
	物理療法学Ⅱ（光線・水治・超音波療法）	2後		1				1			
	物理療法学Ⅲ（電気療法・ジアテルミー）	3前		1				1			
	物理療法学Ⅳ（マッサージ）	3前		1			1				
	理学療法系義肢装具学	3通		2		1					
	日常生活活動学Ⅰ（ADLの概念と評価）	2後		2		1					
	日常生活活動学Ⅱ（疾患障害別ADL）	3前		2		1					
	理学療法治療学Ⅰ（脳血管障害）	3前		1			1				
	理学療法治療学Ⅱ（運動器障害）	3前		1			1				
	理学療法治療学Ⅲ（神経系障害）	3前		1				1			
	理学療法治療学Ⅳ（内部障害）	3後		1		1					
	理学療法治療学Ⅴ（発達障害）	3後		1					1		
	スポーツ理学療法学	3後		1			1				
	地域理学療法学Ⅰ（概論）	2後		1			1				
	地域理学療法学Ⅱ（病院の理学療法）	3前		1			1				
	地域理学療法学Ⅲ（施設・在宅の理学療法）	3後		1			1				
	生活環境学	3後		1		1					
	理学療法臨床評価実習Ⅰ	2後		2					1		
	理学療法臨床評価実習Ⅱ	3前		3					1		
	理学療法臨床実習Ⅰ	4前		8		1					
	理学療法臨床実習Ⅱ	4後		8		1					

【平成２７年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
教養科目	理学療法基礎セミナー	1通		2		2	2	1	1		
	心理学	1前	2								1
	倫理学	1前		2							1
	社会福祉学	1前	2			1					
	教育学	1後	2								1
	社会学	1後		2							1
	物理学	1前	2								1
	統計学	1後	2			1					
	生物学	1後		2							1
	生化学	2前	2								1
	情報処理演習	1前		2		1					
	体育実技	1前	1								1
	体育学	1後	1								1
	英語Ⅰ	1前	1			1					
	英語Ⅱ	1後	1			1					
	医学英語Ⅰ	2前	1			1					
	医学英語Ⅱ	2後	1			1					
	ハングル	1後		2							1
	中国語	1後		2							1
専門基礎科目	解剖学（総合）	1通	2								3
	解剖学実習（人体解剖観察）	1後	1								3
	解剖学実習（骨格系）	1前	2						2		
	解剖学実習（筋系）	1前	1			1	1				
	解剖学実習（神経系）	1後	1			1	1				
	解剖学実習（体表解剖）	2前	1			1	1				
	生理学	1通	2								1
	生理学実習	2前	1			2		1	2		1
	運動学Ⅰ（理学療法基礎運動学）	1通		2				1			
	運動学Ⅱ（反射・感覚・代謝）	2前	1				1				
	運動学Ⅲ（動作分析・運動学習）	2前	1				1				
	運動学実習	2後	2			2	2		3		
	人間発達学Ⅰ（心身の発達と老化）	1後	1			1					
	人間発達学Ⅱ（発達の各論と支援）	2前	1			2		1			
	病理学	2前	1								1
	臨床医学概論	2前	1								3
	内科学・老年学	2通	2								1
	整形外科学	2通	2			1					
	神経内科学	2後	1								3
	脳神経外科学	2前	1								1
	小児科学・小児神経科学	2前	1								1
	精神医学Ⅰ	2前	1								1
	リハビリテーション医学	2後	1			1					3
	臨床心理学	3後	1								2
	医用画像解析学概論	3後		1		1					2
	臨床薬理学	3前		1							1
	外科学概論	2後		1							1
	言語聴覚学概論	3前		1							1
	障害科学Ⅰ	1後	1			1					
	障害科学Ⅱ	2前	1			1					3
	公衆衛生・疫学	3後	1								1
	看護・介護学	3前	1								2
	多職種連携演習	4前	1			6					1
専門科目（理学療法学関係）	理学療法概論Ⅰ（導入論）	1前		1			1				
	理学療法概論Ⅱ（理学療法トピックス）	4後		1		1					
	理学療法教育管理	4前		1			1				
	理学療法研究法	3後		1		1					
	理学療法研究法演習（卒業研究）	4通		2		4	2	1	1		
	病態運動学Ⅰ	2後		1		1					
	病態運動学Ⅱ	3前		1		1					
	理学療法評価学Ⅰ（機能機能系検査）	1後		2			1				
	理学療法評価学Ⅱ（筋機能系検査）	1後		2		1					
	理学療法評価学Ⅲ（各種検査と測定）	2前		2		1					
	理学療法評価学Ⅳ（模擬症例・基礎）	2後		1		1					
	理学療法評価学Ⅴ（高次脳機能検査）	3前		1		1					

【平成２８年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
教養科目	理学療法基礎セミナー	1通		2		2	2	1	1		
	心理学	1前	2								1
	倫理学	1前		2							1
	社会福祉学	1前	2			1					
	教育学	1後	2								1
	社会学	1前		2							1
	物理学	1前	2								1
	統計学	1後	2			1					
	生物学	1後		2							1
	生化学	2前	2								1
	情報処理演習	1前		2		1					
	体育実技	1前	1								1
	体育学	1後	1								1
	英語Ⅰ	1前	1			1					
	英語Ⅱ	1後	1			1					
	医学英語Ⅰ	2前	1			1					
	医学英語Ⅱ	2後	1			1					
	ハングル	1後		2							1
	中国語	1後		2							1
専門基礎科目	解剖学（総合）	1通	2								3
	解剖学実習（人体解剖観察）	1後	1								3
	解剖学実習（骨格系）	1前	2						2		
	解剖学実習（筋系）	1前	1			1	1				
	解剖学実習（神経系）	1後	1			1	1				
	解剖学実習（体表解剖）	2前	1			1	1				
	生理学	1通	2								1
	生理学実習	2前	1			2		1	2		1
	運動学Ⅰ（理学療法基礎運動学）	1通		2				1			
	運動学Ⅱ（反射・感覚・代謝）	2前	1				1				
	運動学Ⅲ（動作分析・運動学習）	2前	1				1				
	運動学実習	2後	2			2	2		3		
	人間発達学Ⅰ（心身の発達と老化）	1後	1			1					
	人間発達学Ⅱ（発達の各論と支援）	2前	1			2		1			
	病理学	2前	1								1
	臨床医学概論	2前	1								3
	内科学・老年学	2通	2								1
	整形外科学	2通	2			1					
	神経内科学	2後	1								3
	脳神経外科学	2前	1								1
	小児科学・小児神経科学	2前	1								1
	精神医学Ⅰ	2前	1								1
	リハビリテーション医学	2後	1			1					3
	臨床心理学	3後	1								2
	医用画像解析学概論	3後		1		1					2
	臨床薬理学	3前		1							1
	外科学概論	2後		1							1
	言語聴覚学概論	3前		1							1
	障害科学Ⅰ	1後	1			1					
	障害科学Ⅱ	2前	1			1					3
	公衆衛生・疫学	3後	1								1
	看護・介護学	3前	1								2
	多職種連携演習	4前	1			6					1
専門科目（理学療法学関係）	理学療法概論Ⅰ（導入論）	1前		1			1				
	理学療法概論Ⅱ（理学療法トピックス）	4後		1		1					
	理学療法教育管理	4前		1			1				
	理学療法研究法	3後		1		1					
	理学療法研究法演習（卒業研究）	4通		2		4	2	1	1		
	病態運動学Ⅰ	2後		1		1					
	病態運動学Ⅱ	3前		1		1					
	理学療法評価学Ⅰ（機能機能系検査）	1後		2			1				
	理学療法評価学Ⅱ（筋機能系検査）	1後		2		1					
	理学療法評価学Ⅲ（各種検査と測定）	2前		2		1					
	理学療法評価学Ⅳ（模擬症例・基礎）	2後		1		1					
	理学療法評価学Ⅴ（高次脳機能検査）	3前		1		1					

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門科目（理学療法学関係）	理学療法評価学Ⅵ（症例の評価法管）	3後		2		1					
	運動療法学Ⅰ（運動療法の概要）	2通		2		1					
	運動療法学Ⅱ（関節モビライゼーション）	3前		1					1		
	運動療法学Ⅲ（PNFの理論と技術）	3後		1							1
	運動療法学Ⅳ（各種治療技術）	3後		1		1					
	物理療法学Ⅰ（表在温熱・力学的治療）	2前		1				1			
	物理療法学Ⅱ（光線・水治・超音波療法）	2後		1				1			
	物理療法学Ⅲ（電気療法・ジアテルミー）	3前		1				1			
	物理療法学Ⅳ（マッサージ）	3前		1			1				
	理学療法系義肢装具学	3通		2		1					
	日常生活活動学Ⅰ（ADLの概念と評価）	2後		2		1					
	日常生活活動学Ⅱ（疾患障害別ADL）	3前		2		1					
	理学療法治療学Ⅰ（脳血管障害）	3前		1			1				
	理学療法治療学Ⅱ（運動器障害）	3前		1			1				
	理学療法治療学Ⅲ（神経系障害）	3前		1				1			
	理学療法治療学Ⅳ（内部障害）	3後		1		1					
	理学療法治療学Ⅴ（発達障害）	3後		1					1		
	スポーツ理学療法学	3後		1			1				
	地域理学療法学Ⅰ（概論）	2後		1			1				
	地域理学療法学Ⅱ（病院の理学療法）	3前		1			1				
	地域理学療法学Ⅲ（施設・在宅の理学療法）	3後		1			1				
	生活環境学	3後		1		1					
	理学療法臨床評価実習Ⅰ	2後		2					1		
	理学療法臨床評価実習Ⅱ	3前		3					1		
	理学療法臨床実習Ⅰ	4前		8		1					
	理学療法臨床実習Ⅱ	4後		8		1					

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門科目（理学療法学関係）	理学療法評価学Ⅵ（症例の評価法管）	3後		2		1					
	運動療法学Ⅰ（運動療法の概要）	2通		2		1					
	運動療法学Ⅱ（関節モビライゼーション）	3前		1					1		
	運動療法学Ⅲ（PNFの理論と技術）	3後		1							1
	運動療法学Ⅳ（各種治療技術）	3後		1		1					
	物理療法学Ⅰ（表在温熱・力学的治療）	2前		1				1			
	物理療法学Ⅱ（光線・水治・超音波療法）	2後		1				1			
	物理療法学Ⅲ（電気療法・ジアテルミー）	3前		1				1			
	物理療法学Ⅳ（マッサージ）	3前		1			1				
	理学療法系義肢装具学	3通		2		1					
	日常生活活動学Ⅰ（ADLの概念と評価）	2後		2		1					
	日常生活活動学Ⅱ（疾患障害別ADL）	3前		2		1					
	理学療法治療学Ⅰ（脳血管障害）	3前		1			1				
	理学療法治療学Ⅱ（運動器障害）	3前		1			1				
	理学療法治療学Ⅲ（神経系障害）	3前		1				1			
	理学療法治療学Ⅳ（内部障害）	3後		1		1					
	理学療法治療学Ⅴ（発達障害）	3後		1					1		
	スポーツ理学療法学	3後		1			1				
	地域理学療法学Ⅰ（概論）	2後		1			1				
	地域理学療法学Ⅱ（病院の理学療法）	3前		1			1				
	地域理学療法学Ⅲ（施設・在宅の理学療法）	3後		1			1				
	生活環境学	3後		1		1					
	理学療法臨床評価実習Ⅰ	2後		2					1		
	理学療法臨床評価実習Ⅱ	3前		3					1		
	理学療法臨床実習Ⅰ	4前		8		1					
	理学療法臨床実習Ⅱ	4後		8		1					

【平成２９年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
教養科目	理学療法基礎セミナー	1通		2		2	2	1	1		
	心理学	1前	2								1
	倫理学	1前		2							1
	社会福祉学	1前	2			1					
	教育学	1後	2								1
	社会学	1前		2							1
	物理学	1前	2								1
	統計学	1後	2			1					
	生物学	1後		2							1
	生化学	2前	2								1
	情報処理演習	1前		2		1					
	体育実技	1前	1								1
	体育学	1後	1								1
	英語Ⅰ	1前	1			1					
	英語Ⅱ	1後	1			1					
	医学英語Ⅰ	2前	1			1					
	医学英語Ⅱ	2後	1			1					
	ハングル	1後		2							1
	中国語	1後		2							1
専門基礎科目	解剖学（総合）	1通	2								1
	解剖学実習（人体解剖観察）	1後	1								3
	解剖学実習（骨格系）	1前	2						2		
	解剖学実習（筋系）	1前	1			1	1				
	解剖学実習（神経系）	1後	1			1	1				
	解剖学実習（体表解剖）	2前	1			1	1				
	生理学	1通	2								1
	生理学実習	2前	1			2		1	2		1
	運動学Ⅰ（理学療法基礎運動学）	1通		2				1			
	運動学Ⅱ（反射・感覚・代謝）	2前	1				1				
	運動学Ⅲ（動作分析・運動学習）	2前	1				1				
	運動学実習	2後	2			2	2		3		
	人間発達学Ⅰ（心身の発達と老化）	1後	1			1					
	人間発達学Ⅱ（発達の各論と実践）	2前	1			2		1			
	病理学	2前	1								1
	臨床医学概論	2前	1								3
	内科学・老年学	2通	2								1
	整形外科学	2通	2			1					
	神経内科学	2後	1								3
	脳神経外科学	2前	1								1
	小児科学・小児神経科学	2前	1								1
	精神医学Ⅰ	2前	1								1
	リハビリテーション医学	2後	1			1					3
	臨床心理学	3後	1								2
	医用画像解析学概論	3後		1		1					2
	臨床薬理学	3前		1							1
	外科学概論	2後		1							1
	言語聴覚学概論	3前		1							1
	障害科学Ⅰ	1後	1			1					
	障害科学Ⅱ	2前	1			1					3
	公衆衛生・疫学	3後	1								1
	看護・介護学	3前	1								2
	多職種連携演習	4前	1			6					1
専門科目（理学療法学関係）	理学療法概論Ⅰ（導入論）	1前		1			1				
	理学療法概論Ⅱ（理学療法トピックス）	4後		1		1					
	理学療法教育管理	4前		1			1				
	理学療法研究法	3後		1		1					
	理学療法研究法演習（卒業研究）	4通		2		4	2	1	1		
	病態運動学Ⅰ	2後		1		1					
	病態運動学Ⅱ	3前		1		1					
	理学療法評価学Ⅰ（関節機能系検査）	1後		2			1				
	理学療法評価学Ⅱ（筋機能系検査）	1後		2		1					
	理学療法評価学Ⅲ（各種検査と測定）	2前		2		1					
	理学療法評価学Ⅳ（症例演習・基礎）	2後		1		1					
	理学療法評価学Ⅴ（高次脳機能検査）	3前		1		1					

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門科目（理学療法学関係）	理学療法評価学VI（症例の評価演習）	3後		2		1					
	運動療法学Ⅰ（運動療法の概論）	2通		2		1					
	運動療法学Ⅱ（筋肉モビライゼーション）	3前		1					1		
	運動療法学Ⅲ（PNFの理論と技術）	3後		1							1
	運動療法学Ⅳ（各種治療技術）	3後		1		1					
	物理療法学Ⅰ（表在温熱・力学的治療）	2前		1				1			
	物理療法学Ⅱ（光線・水治・超音波療法）	2後		1				1			
	物理療法学Ⅲ（電気療法・ウアチルモー）	3前		1				1			
	物理療法学Ⅳ（マッサージ）	3前		1			1				
	理学療法系義肢装具学	3通		2		1					
	日常生活活動学Ⅰ（ADLの概念と評価）	2後		2		1					
	日常生活活動学Ⅱ（疾患別ADL）	3前		2		1					
	理学療法治療学Ⅰ（脳血管障害）	3前		1			1				
	理学療法治療学Ⅱ（運動器障害）	3前		1			1				
	理学療法治療学Ⅲ（神経系障害）	3前		1				1			
	理学療法治療学Ⅳ（内部障害）	3後		1		1					
	理学療法治療学Ⅴ（発達障害）	3後		1					1		
	スポーツ理学療法学	3後		1			1				
	地域理学療法学Ⅰ（概論）	2後		1			1				
	地域理学療法学Ⅱ（特別期の理学療法）	3前		1			1				
	地域理学療法学Ⅲ（施設・在宅の理学療法）	3後		1			1				
	生活環境学	3後		1		1					
	理学療法臨床評価実習Ⅰ	2後		2					1		
	理学療法臨床評価実習Ⅱ	3前		3					1		
	理学療法臨床実習Ⅰ	4前		8		1					
	理学療法臨床実習Ⅱ	4後		8		1					

（注）・　認可申請書又は設置届出書の様式第２号（その２の１）に準じて作成してください。
・　設置認可時又は届出時の授業科目全て（兼任，兼担教員が担当する科目を含む。）を黒字で記載してください。
その上で，認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。
・　履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。
・　１ページ目には認可時又は届出時と平成３０年度の表を記入してください。
・　不要な年度（平成２８年度開設であれば平成２７年度、平成２９年度開設であれば平成２７年度及び平成２８年度、平成３０年度開設であれば平成２７年度から平成２９年度）の表は適宜削除し，詰めてください。
（２つの表が１ページに表示されるようにしてください。）

（１）一②授業科目表に関する変更内容

【平成２７年度】

・兼任教員の本務の都合により、「心理学」の配当年次を「１後」から「１前」に変更。
・兼任教員の本務の都合により、「社会学」の配当年次を「１前」から「１後」に変更。
・解剖学実習において、骨格系の後、神経系を学修することで教育効果を高めるため、「解剖学実習（骨格系）」の配当年次を「１通」から「１前」に変更。
・解剖学実習において、骨格系の後、神経系を学修することで教育効果を高めるため、「解剖学実習（神経系）」の配当年次を「１前」から「１後」に変更。
・学生の負担配分と教育効果に配慮し、「運動学Ⅰ（理学療法基礎運動学）」の配当年次を「１後」から「１通」に変更。

【平成２８年度】

・兼任教員が健康上の理由により講義が出来なくなったため交代するとともに、「社会学」の配当年次を「１後」から当初計画の時期である「１前」に変更。

【平成２９年度】

・兼任教員の本務の都合により、「解剖学（総合）」の兼任教員の配置を「兼３」から「兼１」に変更。

【平成３０年度】

（記入例）
・兼任教員の本務の都合により、「物理学」の配当年次を「１前」から「１後」に変更。
・兼任教員の交代により、「解剖学（総合）」の兼任教員の配置を「兼１」から「兼２」に変更。
・専任教員の退職及び後任の就任により、「人間発達学Ⅰ（心身の発達と老化）」の専任教員等の配置を「教授１」から「教授１、兼１」に変更。
・専任教員の新規就任により、「神経内科学」の専任教員等の配置を「兼３」から「教授１」に変更。
・理学療法評価学Ⅵ（症例の評価演習）において、前期に学修することでその後の臨床評価実習Ⅱの教育効果を高めるため、「理学療法評価学Ⅵ（症例の評価演習）」の配当年次を「３後」から「３前」に変更。

（注）・　変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
・　変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
・　不要な年度（平成２８年度開設であれば平成２７年度、平成２９年度開設であれば平成２７年度及び平成２８年度、平成３０年度開設であれば平成２７年度から平成２９年度）の表は適宜削除してください。

（２）授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計（A）	必修	選択	自由	計	
40 科目	50 科目	0 科目	90 科目	科目 [0]	科目 [0]	科目 [0]	科目 [0]	

（注）・　未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに，［　］内に，設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：１科目減の場合：△１）

2　授業科目の概要

<保健科学部　リハビリテーション学科　作業療法学専攻>

（1）ー① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
	作業療法基礎セミナー	1通		2		2	1	5			
	心理学	1後	2								1
	倫理学	1前		2							1
	社会福祉学	1前	2			1					
	教育学	1後	2								1
	社会学	1前		2							1
	物理学	1前	2								1
	統計学	1後	2			1					
	生物学	1後		2							1
	生化学	2前	2								1
	情報処理演習	1前		2		1					
	体育実技	1前	1								1
	体育学	1後	1								1
	英語Ⅰ	1前	1			1					
	英語Ⅱ	1後	1			1					
	医学英語Ⅰ	2前	1			1					
	医学英語Ⅱ	2後	1			1					
	ハングル	1後		2							1
	中国語	1後		2							1
専門基礎科目	解剖学（総合）	1通	2								3
	解剖学実習（人体解剖観察）	1後	1								3
	解剖学実習（骨格系）	1通	2						2		
	解剖学実習（筋系）	1前	1			1	1				
	解剖学実習（神経系）	1前	1			1	1				
	解剖学実習（体表解剖）	2前	1			1	1				
	生理学	1通	2								1
	生理学実習	2前	1			2		1	2		1
	運動学Ⅰ（作業療法基礎運動学）	1後		1		1					
	運動学Ⅱ（反射・感覚・代謝）	2前	1				1				
	運動学Ⅲ（動作分析・運動学習）	2前	1				1				
	運動学実習	2後	2			2	2		3		
	人間発達学Ⅰ（心身の発達と老化）	1後	1			1					
	人間発達学Ⅱ（発達の各論と支援）	2前	1			2		1			
	病理学	2前	1								1
	臨床医学概論	2前	1								3
	内科学・老年学	2通	2								1
	整形外科学	2通	2			1					
	神経内科学	2後	1								3
	脳神経外科学	2前	1								1
	小児科学・小児神経科学	2前	1								1
	精神医学Ⅰ	2前	1								1
	精神医学Ⅱ	3後		1							1
	リハビリテーション医学	2後	1			1					3
	臨床心理学	3後	1								2
	医用画像解析学概論	3後		1		1					2
	臨床薬理学	3前		1							1
	外科学概論	2後		1							1
	言語聴覚学概論	3前		1							1
	障害科学Ⅰ	1後	1			1					
	障害科学Ⅱ	2前	1			1					3
	公衆衛生・疫学	3後	1								1
	看護・介護学	3前	1								2
	多職種連携演習	4前	1			6					1

【平成３０年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
	作業療法基礎セミナー	1通		2		2	1	5			
	心理学	1前	2								1
	倫理学	1前		2							1
	社会福祉学	1前	2			1					
	教育学	1後	2								1
	社会学	1前		2							1
	物理学	1後	2								1
	統計学	1後	2			1					
	生物学	1後		2							1
	生化学	2前	2								1
	情報処理演習	1前		2		1					
	体育実技	1前	1								1
	体育学	1後	1								1
	英語Ⅰ	1前	1			1					
	英語Ⅱ	1後	1			1					
	医学英語Ⅰ	2前	1			1					
	医学英語Ⅱ	2後	1			1					
	ハングル	1後		2							1
	中国語	1後		2							1
専門基礎科目	解剖学（総合）	1通	2								2
	解剖学実習（人体解剖観察）	1後	1								3
	解剖学実習（骨格系）	1前	2						2		
	解剖学実習（筋系）	1前	1			1	1				
	解剖学実習（神経系）	1後	1			1	1				
	解剖学実習（体表解剖）	2前	1			1	1				
	生理学	1通	2								1
	生理学実習	2前	1			2		1	2		1
	運動学Ⅰ（作業療法基礎運動学）	1後		1		1					
	運動学Ⅱ（反射・感覚・代謝）	2前	1				1				
	運動学Ⅲ（動作分析・運動学習）	2前	1				1				
	運動学実習	2後	2			2	2		3		
	人間発達学Ⅰ（心身の発達と老化）	1後	1			1					1
	人間発達学Ⅱ（発達の各論と支援）	2前	1			2		1			
	病理学	2前	1								1
	臨床医学概論	2前	1								3
	内科学・老年学	2通	2								1
	整形外科学	2通	2			1					
	神経内科学	2後	1			1					
	脳神経外科学	2前	1								1
	小児科学・小児神経科学	2前	1								1
	精神医学Ⅰ	2前	1								1
	精神医学Ⅱ	3後		1							1
	リハビリテーション医学	2後	1			1					3
	臨床心理学	3後	1								2
	医用画像解析学概論	3後		1		1					2
	臨床薬理学	3前		1							1
	外科学概論	2後		1							1
	言語聴覚学概論	3前		1							1
	障害科学Ⅰ	1後	1			1					
	障害科学Ⅱ	2前	1			1					3
	公衆衛生・疫学	3後	1								1
	看護・介護学	3前	1								2
	多職種連携演習	4前	1			6					1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門科目（作業療法学関係）	作業療法概論	1前		1		1					
	基礎作業療法学	1前		1				1			
	基礎作業学（基本・技法）	1通		2				5			
	基礎作業学（作業分析学）	3前		1				2			1
	作業療法研究法	3後		1		1					
	作業療法研究法演習（卒業研究）	4通		2		4	1	1			
	作業療法倫理管理	4前		1		1		4			
	作業療法評価学総論	1後		1		1					
	作業療法評価学（身体障害）	2前		1		1		1			
	作業療法評価学演習（身体障害）	2後		1				1			
	作業療法評価学（精神障害）	2前		1				2			
	作業療法評価学演習（精神障害）	2後		1				2			
	作業療法評価学（発達障害）	2前		1		1		1			
	作業療法評価学演習（発達障害）	2後		1		1		1			
	作業療法評価学（高齢期障害）	2前		1							1
	作業療法評価学（高次脳機能障害）	2後		1							1
	作業療法評価学（日常生活活動）	2前		1			1	1			
	作業療法評価学演習（総合）	2後		1			1	5			
	作業療法治療学Ⅰ（身体障害）	3前		1		1		1			
	作業療法治療学Ⅰ演習（身体障害）	3前		1		1		1			
	作業療法治療学Ⅱ（身体障害）	3後		1		1		1			
	作業療法治療学Ⅱ演習（身体障害）	3後		1		1		1			
	作業療法治療学Ⅰ（精神障害）	3前		1				2			1
	作業療法治療学Ⅰ演習（精神障害）	3前		1				1			1
	作業療法治療学Ⅱ（精神障害）	3後		1				2			1
	作業療法治療学Ⅱ演習（精神障害）	3後		1				1			1
	作業療法治療学Ⅰ（発達障害）	3前		1		1		1			
	作業療法治療学Ⅰ演習（発達障害）	3前		1		1		1			
	作業療法治療学Ⅱ（発達障害）	3後		1				1			
	作業療法治療学Ⅱ演習（発達障害）	3後		1				1			
	作業療法治療学（高齢期障害）	3前		1			1				
	作業療法治療学演習（高齢期障害）	3後		1			1				
	作業療法治療学（高次脳機能障害）	3前		1		1					
	作業療法治療学演習（高次脳機能障害）	3後		1		1					
	日常生活活動学	3前		1			1				
	日常生活活動学演習	3後		1				1			
	作業療法系義肢装具学	3通		2		1					
	職業前評価・治療学	3前		1				1			
	作業療法治療学演習（総合）	3後		1		2	1	5			
	地域医療・地域リハビリテーション学	2後		1				1			
	地域作業療法学概論	3前		1				1			
	地域作業療法学演習	3後		1				1			
	自立生活環境指導論	3後		1				1			
	作業療法臨床評価実習Ⅰ	2後		2				1			
	作業療法臨床評価実習Ⅱ	3前		3				1			
	作業療法臨床実習Ⅰ	4前		8		1					
	作業療法臨床実習Ⅱ	4前		8		1					
	作業療法臨床実習Ⅲ	4後		8		1					

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門科目（作業療法学関係）	作業療法概論	1前		1		1					
	基礎作業療法学	1前		1				1			
	基礎作業学（基本・技法）	1通		2				5			
	基礎作業学（作業分析学）	3前		1				2			1
	作業療法研究法	3後		1		1					
	作業療法研究法演習（卒業研究）	4通		2		4	1	1			
	作業療法倫理管理	4前		1		1		4			
	作業療法評価学総論	1後		1		1					
	作業療法評価学（身体障害）	2前		1		1		1			
	作業療法評価学演習（身体障害）	2後		1				1			
	作業療法評価学（精神障害）	2前		1				2			
	作業療法評価学演習（精神障害）	2後		1				2			
	作業療法評価学（発達障害）	2前		1				1			
	作業療法評価学演習（発達障害）	2後		1				1			
	作業療法評価学（高齢期障害）	2前		1							1
	作業療法評価学（高次脳機能障害）	2後		1							1
	作業療法評価学（日常生活活動）	2前		1			1	1			
	作業療法評価学演習（総合）	2後		1			1	5			
	作業療法治療学Ⅰ（身体障害）	3前		1		1		1			
	作業療法治療学Ⅰ演習（身体障害）	3前		1		1		1			
	作業療法治療学Ⅱ（身体障害）	3後		1		1		1			
	作業療法治療学Ⅱ演習（身体障害）	3後		1		1		1			
	作業療法治療学Ⅰ（精神障害）	3前		1				2			1
	作業療法治療学Ⅰ演習（精神障害）	3前		1				1			1
	作業療法治療学Ⅱ（精神障害）	3後		1				2			1
	作業療法治療学Ⅱ演習（精神障害）	3後		1				1			1
	作業療法治療学Ⅰ（発達障害）	3前		1				1			1
	作業療法治療学Ⅰ演習（発達障害）	3前		1				1			1
	作業療法治療学Ⅱ（発達障害）	3後		1				1			
	作業療法治療学Ⅱ演習（発達障害）	3後		1				1			
	作業療法治療学（高齢期障害）	3前		1			1				
	作業療法治療学演習（高齢期障害）	3後		1			1				
	作業療法治療学（高次脳機能障害）	3前		1		1					
	作業療法治療学演習（高次脳機能障害）	3後		1		1					
	日常生活活動学	3前		1			1				
	日常生活活動学演習	3後		1				1			
	作業療法系義肢装具学	3通		2		1					
	職業前評価・治療学	3前		1				1			
	作業療法治療学演習（総合）	3後		1		2	1	5			
	地域医療・地域リハビリテーション学	2後		1				1			
	地域作業療法学概論	3前		1				1			
	地域作業療法学演習	3後		1				1			
	自立生活環境指導論	3後		1				1			
	作業療法臨床評価実習Ⅰ	2後		2				1			
	作業療法臨床評価実習Ⅱ	3前		3				1			
	作業療法臨床実習Ⅰ	4前		8		1					
	作業療法臨床実習Ⅱ	4前		8		1					
	作業療法臨床実習Ⅲ	4後		8		1					

【平成２７年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
	作業療法基礎セミナー	1通		2		2	1	5			
	心理学	1前	2								1
	倫理学	1前		2							1
	社会福祉学	1前	2			1					
	教育学	1後	2								1
	社会学	1後		2							1
	物理学	1前	2								1
	統計学	1後	2			1					
	生物学	1後		2							1
	生化学	2前	2								1
	情報処理演習	1前		2		1					
	体育実技	1前	1								1
	体育学	1後	1								1
	英語Ⅰ	1前	1			1					
	英語Ⅱ	1後	1			1					
	医学英語Ⅰ	2前	1			1					
	医学英語Ⅱ	2後	1			1					
	ハングル	1後		2							1
	中国語	1後		2							1
専門基礎科目	解剖学（総合）	1通	2								3
	解剖学実習（人体解剖観察）	1後	1								3
	解剖学実習（骨格系）	1前	2						2		
	解剖学実習（筋系）	1前	1			1	1				
	解剖学実習（神経系）	1後	1			1	1				
	解剖学実習（体表解剖）	2前	1			1	1				
	生理学	1通	2								1
	生理学実習	2前	1			2		1	2		1
	運動学Ⅰ（作業療法基礎運動学）	1後		1		1					
	運動学Ⅱ（反射・感覚・代謝）	2前	1				1				
	運動学Ⅲ（動作分析・運動学習）	2前	1				1				
	運動学実習	2後	2			2	2		3		
	人間発達学Ⅰ（心身の発達と老化）	1後	1			1					
	人間発達学Ⅱ（発達の各論と支援）	2前	1			2		1			
	病理学	2前	1								1
	臨床医学概論	2前	1								3
	内科学・老年学	2通	2								1
	整形外科学	2通	2			1					
	神経内科学	2後	1								3
	脳神経外科学	2前	1								1
	小児科学・小児神経科学	2前	1								1
	精神医学Ⅰ	2前	1								1
	精神医学Ⅱ	3後		1							1
	リハビリテーション医学	2後	1			1					3
	臨床心理学	3後	1								2
	医用画像解析学概論	3後		1		1					2
	臨床薬理学	3前		1							1
	外科学概論	2後		1							1
	言語聴覚学概論	3前		1							1
	障害科学Ⅰ	1後	1			1					
	障害科学Ⅱ	2前	1			1					3
	公衆衛生・疫学	3後	1								1
	看護・介護学	3前	1								2
	多職種連携演習	4前	1			6					1

【平成２８年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
	作業療法基礎セミナー	1通		2		2	1	5			
	心理学	1前	2								1
	倫理学	1前		2							1
	社会福祉学	1前	2			1					
	教育学	1後	2								1
	社会学	1前		2							1
	物理学	1前	2								1
	統計学	1後	2			1					
	生物学	1後		2							1
	生化学	2前	2								1
	情報処理演習	1前		2		1					
	体育実技	1前	1								1
	体育学	1後	1								1
	英語Ⅰ	1前	1			1					
	英語Ⅱ	1後	1			1					
	医学英語Ⅰ	2前	1			1					
	医学英語Ⅱ	2後	1			1					
	ハングル	1後		2							1
	中国語	1後		2							1
専門基礎科目	解剖学（総合）	1通	2								3
	解剖学実習（人体解剖観察）	1後	1								3
	解剖学実習（骨格系）	1前	2						2		
	解剖学実習（筋系）	1前	1			1	1				
	解剖学実習（神経系）	1後	1			1	1				
	解剖学実習（体表解剖）	2前	1			1	1				
	生理学	1通	2								1
	生理学実習	2前	1			2		1	2		1
	運動学Ⅰ（作業療法基礎運動学）	1後		1		1					
	運動学Ⅱ（反射・感覚・代謝）	2前	1				1				
	運動学Ⅲ（動作分析・運動学習）	2前	1				1				
	運動学実習	2後	2			2	2		3		
	人間発達学Ⅰ（心身の発達と老化）	1後	1			1					
	人間発達学Ⅱ（発達の各論と支援）	2前	1			2		1			
	病理学	2前	1								1
	臨床医学概論	2前	1								3
	内科学・老年学	2通	2								1
	整形外科学	2通	2			1					
	神経内科学	2後	1								3
	脳神経外科学	2前	1								1
	小児科学・小児神経科学	2前	1								1
	精神医学Ⅰ	2前	1								1
	精神医学Ⅱ	3後		1							1
	リハビリテーション医学	2後	1			1					3
	臨床心理学	3後	1								2
	医用画像解析学概論	3後		1		1					2
	臨床薬理学	3前		1							1
	外科学概論	2後		1							1
	言語聴覚学概論	3前		1							1
	障害科学Ⅰ	1後	1			1					
	障害科学Ⅱ	2前	1			1					3
	公衆衛生・疫学	3後	1								1
	看護・介護学	3前	1								2
	多職種連携演習	4前	1			6					1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
専門科目（作業療法学関係）	作業療法概論	1前		1		1					
	基礎作業療法学	1前		1				1			
	基礎作業学（基本・技法）	1通		2				5			
	基礎作業学（作業分析学）	3前		1				2			1
	作業療法研究法	3後		1		1					
	作業療法研究法演習（卒業研究）	4通		2		4	1	1			
	作業療法倫理管理	4前		1		1		4			
	作業療法評価学総論	1後		1		1					
	作業療法評価学（身体障害）	2前		1		1		1			
	作業療法評価学演習（身体障害）	2後		1				1			
	作業療法評価学（精神障害）	2前		1				2			
	作業療法評価学演習（精神障害）	2後		1				2			
	作業療法評価学（発達障害）	2前		1		1		1			
	作業療法評価学演習（発達障害）	2後		1		1		1			
	作業療法評価学（高齢期障害）	2前		1							1
	作業療法評価学（高次脳機能障害）	2後		1							1
	作業療法評価学（日常生活活動）	2前		1			1	1			
	作業療法評価学演習（総合）	2後		1			1	5			
	作業療法治療学Ⅰ（身体障害）	3前		1		1		1			
	作業療法治療学Ⅰ演習（身体障害）	3前		1		1		1			
	作業療法治療学Ⅱ（身体障害）	3後		1		1		1			
	作業療法治療学Ⅱ演習（身体障害）	3後		1		1		1			
	作業療法治療学Ⅰ（精神障害）	3前		1				2			1
	作業療法治療学Ⅰ演習（精神障害）	3前		1				1			1
	作業療法治療学Ⅱ（精神障害）	3後		1				2			1
	作業療法治療学Ⅱ演習（精神障害）	3後		1				1			1
	作業療法治療学Ⅰ（発達障害）	3前		1		1		1			
	作業療法治療学Ⅰ演習（発達障害）	3前		1		1		1			
	作業療法治療学Ⅱ（発達障害）	3後		1				1			
	作業療法治療学Ⅱ演習（発達障害）	3後		1				1			
	作業療法治療学（高齢期障害）	3前		1			1				
	作業療法治療学演習（高齢期障害）	3後		1			1				
	作業療法治療学（高次脳機能障害）	3前		1		1					
	作業療法治療学演習（高次脳機能障害）	3後		1		1					
	日常生活活動学	3前		1			1				
	日常生活活動学演習	3後		1				1			
	作業療法系義肢装具学	3通		2		1					
	職業前評価・治療学	3前		1				1			
	作業療法治療学演習（総合）	3後		1		2	1	5			
	地域医療・地域リハビリテーション学	2後		1				1			
	地域作業療法学概論	3前		1				1			
	地域作業療法学演習	3後		1				1			
	自立生活環境指導論	3後		1				1			
	作業療法臨床評価実習Ⅰ	2後		2				1			
	作業療法臨床評価実習Ⅱ	3前		3				1			
	作業療法臨床実習Ⅰ	4前		8		1					
	作業療法臨床実習Ⅱ	4前		8		1					
	作業療法臨床実習Ⅲ	4後		8		1					

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
専門科目（作業療法学関係）	作業療法概論	1前		1		1					
	基礎作業療法学	1前		1				1			
	基礎作業学（基本・技法）	1通		2				5			
	基礎作業学（作業分析学）	3前		1				2			1
	作業療法研究法	3後		1		1					
	作業療法研究法演習（卒業研究）	4通		2		4	1	1			
	作業療法倫理管理	4前		1		1		4			
	作業療法評価学総論	1後		1		1					
	作業療法評価学（身体障害）	2前		1		1		1			
	作業療法評価学演習（身体障害）	2後		1				1			
	作業療法評価学（精神障害）	2前		1				2			
	作業療法評価学演習（精神障害）	2後		1				2			
	作業療法評価学（発達障害）	2前		1		1		1			
	作業療法評価学演習（発達障害）	2後		1		1		1			
	作業療法評価学（高齢期障害）	2前		1							1
	作業療法評価学（高次脳機能障害）	2後		1							1
	作業療法評価学（日常生活活動）	2前		1			1	1			
	作業療法評価学演習（総合）	2後		1			1	5			
	作業療法治療学Ⅰ（身体障害）	3前		1		1		1			
	作業療法治療学Ⅰ演習（身体障害）	3前		1		1		1			
	作業療法治療学Ⅱ（身体障害）	3後		1		1		1			
	作業療法治療学Ⅱ演習（身体障害）	3後		1		1		1			
	作業療法治療学Ⅰ（精神障害）	3前		1				2			1
	作業療法治療学Ⅰ演習（精神障害）	3前		1				1			1
	作業療法治療学Ⅱ（精神障害）	3後		1				2			1
	作業療法治療学Ⅱ演習（精神障害）	3後		1				1			1
	作業療法治療学Ⅰ（発達障害）	3前		1		1		1			
	作業療法治療学Ⅰ演習（発達障害）	3前		1		1		1			
	作業療法治療学Ⅱ（発達障害）	3後		1				1			
	作業療法治療学Ⅱ演習（発達障害）	3後		1				1			
	作業療法治療学（高齢期障害）	3前		1			1				
	作業療法治療学演習（高齢期障害）	3後		1			1				
	作業療法治療学（高次脳機能障害）	3前		1		1					
	作業療法治療学演習（高次脳機能障害）	3後		1		1					
	日常生活活動学	3前		1			1				
	日常生活活動学演習	3後		1				1			
	作業療法系義肢装具学	3通		2		1					
	職業前評価・治療学	3前		1				1			
	作業療法治療学演習（総合）	3後		1		2	1	5			
	地域医療・地域リハビリテーション学	2後		1				1			
	地域作業療法学概論	3前		1				1			
	地域作業療法学演習	3後		1				1			
	自立生活環境指導論	3後		1				1			
	作業療法臨床評価実習Ⅰ	2後		2				1			
	作業療法臨床評価実習Ⅱ	3前		3				1			
	作業療法臨床実習Ⅰ	4前		8		1					
	作業療法臨床実習Ⅱ	4前		8		1					
	作業療法臨床実習Ⅲ	4後		8		1					

【平成２９年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
	作業療法基礎セミナー	1通		2		2	1	5			
	心理学	1前	2								1
	倫理学	1前		2							1
	社会福祉学	1前	2			1					
	教育学	1後	2								1
	社会学	1前		2							1
	物理学	1前	2								1
	統計学	1後	2			1					
	生物学	1後		2							1
	生化学	2前	2								1
	情報処理演習	1前		2		1					
	体育実技	1前	1								1
	体育学	1後	1								1
	英語Ⅰ	1前	1			1					
	英語Ⅱ	1後	1			1					
	医学英語Ⅰ	2前	1			1					
	医学英語Ⅱ	2後	1			1					
	ハングル	1後		2							1
	中国語	1後		2							1
専門基礎科目	解剖学（総合）	1通	2								1
	解剖学実習（人体解剖観察）	1後	1								3
	解剖学実習（骨格系）	1前	2						2		
	解剖学実習（筋系）	1前	1			1	1				
	解剖学実習（神経系）	1後	1			1	1				
	解剖学実習（体表解剖）	2前	1			1	1				
	生理学	1通	2								1
	生理学実習	2前	1			2		1	2		1
	運動学Ⅰ（作業療法基礎運動学）	1後		1		1					
	運動学Ⅱ（反射・感覚・代謝）	2前	1				1				
	運動学Ⅲ（動作分析・運動学習）	2前	1				1				
	運動学実習	2後	2			2	2		3		
	人間発達学Ⅰ（心身の発達と老化）	1後	1			1					
	人間発達学Ⅱ（発達の各論と支援）	2前	1			2		1			
	病理学	2前	1								1
	臨床医学概論	2前	1								3
	内科学・老年学	2通	2								1
	整形外科学	2通	2			1					
	神経内科学	2後	1								3
	脳神経外科学	2前	1								1
	小児科学・小児神経科学	2前	1								1
	精神医学Ⅰ	2前	1								1
	精神医学Ⅱ	3後		1							1
	リハビリテーション医学	2後	1			1					3
	臨床心理学	3後	1								2
	医用画像解析学概論	3後		1		1					2
	臨床薬理学	3前		1							1
	外科学概論	2後		1							1
	言語聴覚学概論	3前		1							1
	障害科学Ⅰ	1後	1			1					
	障害科学Ⅱ	2前	1			1					3
	公衆衛生・疫学	3後	1								1
	看護・介護学	3前	1								2
	多職種連携演習	4前	1			6					1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
専門科目（作業療法学関係）	作業療法概論	1前		1		1					
	基礎作業療法学	1前		1				1			
	基礎作業学（基本・技法）	1通		2				5			
	基礎作業学（作業分析学）	3前		1				2			1
	作業療法研究法	3後		1		1					
	作業療法研究法演習（卒業研究）	4通		2		4	1	1			
	作業療法倫理管理	4前		1		1		4			
	作業療法評価学総論	1後		1		1					
	作業療法評価学（身体障害）	2前		1		1		1			
	作業療法評価学演習（身体障害）	2後		1				1			
	作業療法評価学（精神障害）	2前		1				2			
	作業療法評価学演習（精神障害）	2後		1				2			
	作業療法評価学（発達障害）	2前		1		1		1			
	作業療法評価学演習（発達障害）	2後		1		1		1			
	作業療法評価学（高齢期障害）	2前		1							1
	作業療法評価学（高次脳機能障害）	2後		1							1
	作業療法評価学（日常生活活動）	2前		1			1	1			
	作業療法評価学演習（総合）	2後		1			1	5			
	作業療法治療学Ⅰ（身体障害）	3前		1		1		1			
	作業療法治療学Ⅰ演習（身体障害）	3前		1		1		1			
	作業療法治療学Ⅱ（身体障害）	3後		1		1		1			
	作業療法治療学Ⅱ演習（身体障害）	3後		1		1		1			
	作業療法治療学Ⅰ（精神障害）	3前		1				2			1
	作業療法治療学Ⅰ演習（精神障害）	3前		1				1			1
	作業療法治療学Ⅱ（精神障害）	3後		1				2			1
	作業療法治療学Ⅱ演習（精神障害）	3後		1				1			1
	作業療法治療学Ⅰ（発達障害）	3前		1		1		1			
	作業療法治療学Ⅰ演習（発達障害）	3前		1		1		1			
	作業療法治療学Ⅱ（発達障害）	3後		1				1			
	作業療法治療学Ⅱ演習（発達障害）	3後		1				1			
	作業療法治療学（高齢期障害）	3前		1			1				
	作業療法治療学演習（高齢期障害）	3後		1			1				
	作業療法治療学（高次脳機能障害）	3前		1		1					
	作業療法治療学演習（高次脳機能障害）	3後		1		1					
	日常生活活動学	3前		1			1				
	日常生活活動学演習	3後		1				1			
	作業療法系義肢装具学	3通		2		1					
	職業前評価・治療学	3前		1				1			
	作業療法治療学演習（総合）	3後		1		2	1	5			
	地域医療・地域リハビリテーション学	2後		1				1			
	地域作業療法学概論	3前		1				1			
	地域作業療法学演習	3後		1				1			
	自立生活環境指導論	3後		1				1			
	作業療法臨床評価実習Ⅰ	2後		2				1			
	作業療法臨床評価実習Ⅱ	3前		3				1			
	作業療法臨床実習Ⅰ	4前		8		1					
	作業療法臨床実習Ⅱ	4前		8		1					
	作業療法臨床実習Ⅲ	4後		8		1					

（注）・ 認可申請書又は設置届出書の様式第２号（その２の１）に準じて作成してください。
・ 設置認可時又は届出時の授業科目全て（兼任，兼担教員が担当する科目を含む。）を黒字で記載してください。
その上で，認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。
・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。
・ １ページ目には認可時又は届出時と平成３０年度の表を記入してください。
・ 不要な年度（平成２８年度開設であれば平成２７年度、平成２９年度開設であれば平成２７年度及び平成２８年度、平成３０年度開設であれば平成２７年度から平成２９年度）の表は適宜削除し，詰めてください。
（２つの表が１ページに表示されるようにしてください。）

（1）ー②授業科目表に関する変更内容

【平成２７年度】

・兼任教員の本務の都合により、「心理学」の配当年次を「１後」から「１前」に変更。
・兼任教員の本務の都合により、「社会学」の配当年次を「１前」から「１後」に変更。
・解剖学実習において、骨格系の後、神経系を学修することで教育効果を高めるため、「解剖学実習（骨格系）」の配当年次を「１通」から「１前」に変更。
・解剖学実習において、骨格系の後、神経系を学修することで教育効果を高めるため、「解剖学実習（神経系）」の配当年次を「１前」から「１後」に変更。

【平成２８年度】

・兼任教員が健康上の理由により講義が出来なくなったため交代するとともに、「社会学」の配当年次を「１後」から当初計画の時期である「１前」に変更。

【平成２９年度】

・兼任教員の本務の都合により、「解剖学（総合）」の兼任教員の配置を「兼３」から「兼１」に変更。

【平成３０年度】

（記入例）
・兼任教員の本務の都合により、「物理学」の配当年次を「１前」から「１後」に変更。
・兼任教員の交代により、「解剖学（総合）」の兼任教員の配置を「兼１」から「兼２」に変更。
・専任教員の退職及び後任の就任により、「人間発達学Ⅰ（心身の発達と老化）」の専任教員等の配置を「教授１」から「教授１、兼１」に変更。
・専任教員の新規就任により、「神経内科学」の専任教員等の配置を「兼３」から「教授１」に変更。
・専任教員の退職により、「作業療法評価学（発達障害）」の専任教員等の配置を「教授１、講師１」から「講師１」に変更。
・専任教員の退職により、「作業療法評価学演習（発達障害）」の専任教員等の配置を「教授１、講師１」から「講師１」に変更。
・専任教員の退職により、「作業療法治療学Ⅰ（発達障害）」の専任教員等の配置を「教授１、講師１」から「講師１、兼１」に変更。
・専任教員の退職により、「作業療法治療学Ⅰ演習（発達障害）」の専任教員等の配置を「教授１、講師１」から「講師１、兼１」に変更。

（注）・　変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
・　変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
・　不要な年度（平成２８年度開設であれば平成２７年度、平成２９年度開設であれば平成２７年度及び平成２８年度、平成３０年度開設であれば平成２７年度から平成２９年度）の表は適宜削除してください。

（2）授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計（A）	必修	選択	自由	計	
40 科目	61 科目	0 科目	101 科目	科目 [0]	科目 [0]	科目 [0]	科目 [0]	

（注）・　未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに，［　］内に，設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：１科目減の場合：△１）

（3） 未開講科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

（注）・ 配当年次に達しているにも関わらず，何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。
・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については，記入しないでください。
・ 教職大学院の場合は，「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

（4） 廃止科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

（注）・ 設置時の計画にあり，何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。
・ 教職大学院の場合は，「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

（5） 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

（注）・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

（6） 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目（3）と廃止科目（4）の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計（A）}} = \frac{2}{\text{\#VALUE!}} = \boxed{\text{\#VALUE!}}\ \%$$

（注）・ 小数点以下第３位を切り捨て，小数点以下第２位まで表示されます。
・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「（3）未開講科目」と「（4）廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3　施設・設備の整備状況，経費

区分		内容				備考
(1) 校地等	区分	専用	共用	共用する他の学校等の専用	計	
	校舎敷地	7956.95 ~~4907.13~~ ㎡	― ㎡	― ㎡	7956.95 ~~4907.13~~ ㎡	学部設置計画に伴い新校舎敷地を賃借（29）
	運動場用地	1387.02 ~~3049.82~~ ㎡	― ㎡	― ㎡	1387.02 ~~3049.82~~ ㎡	学部設置計画に伴い運動場用地を変更（29） 校舎敷地と別地 （徒歩２分）
	小計	9343.97 ~~7956.95~~ ㎡	― ㎡	― ㎡	9343.97 ~~7956.95~~ ㎡	
	その他（駐車場）	2525.88 ~~961.80~~ ㎡	― ㎡	― ㎡	2525.88 ~~961.8~~ ㎡	学部設置計画に伴い駐車場用地を賃借（29）
	その他（クリニック用地）	653.23 ㎡	― ㎡	― ㎡	653.23 ㎡	
	合計	12523.08 ~~9571.98~~ ㎡	― ㎡	― ㎡	12523.08 ~~9571.98~~ ㎡	
(2) 校舎		専用	共用	共用する他の学校等の専用	計	
		6707.53 ㎡ （ 2163.82 ㎡）	― ㎡ （ ― ㎡）	― ㎡ （ ― ㎡）	6707.53 ㎡ （ ― ㎡）	

(3) 教室等	講義室	演習室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設
	10 室 （兼用1室含む）	3 室	8 室	1 室 （補助職員 -人）	― 室 （補助職員 -人）

(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称	室数	備考
	保健科学部　リハビリテーション学科	23 22 室	平成29年４月専任教員１名を新規採用のため（29）

(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標本 点
	保健科学部	12887〔 81 〕 (16416〔138〕)	42 〔 6 〕 (1290〔 5 〕)	1 〔 ― 〕 (1266〔―〕)	88 (131)	1664 (1784)	71 (73)
	計	12887〔 81 〕 (16416〔138〕)	42 〔 6 〕 (1290〔 5 〕)	1 〔 ― 〕 (1266〔―〕)	88 (131)	1664 (1784)	71 (73)

(6) 図書館	面積	閲覧座席数	収納可能冊数
	283.42 ㎡	80	20,000

(7) 体育館	面積	体育館以外のスポーツ施設の概要
	492.48 ㎡	該当なし

(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区分	開設年度	完成年度	区分	開設前年度	開設年度	完成年度
		教員１人当り研究費等	250千円	250千円	図書購入費	4,500千円	2,000千円	2,000千円
		共同研究費等	3,000千円	3,000千円	設備購入費	74,500千円	3,000千円	3,000千円

学生１人当り納付金	第１年次	第２年次	第３年次	第４年次	第５年次	第６年次
	1,750千円	1,350千円	1,350千円	1,350千円	― 千円	― 千円

学生納付金以外の維持方法の概要	手数料収入・寄付金・資産運用収入・雑収入等である

（注）・　設置時の計画を，申請書の様式第２号（その１の１）に準じて作成してください。（複数のキャンパスに分かれている場合，複数の様式に分ける必要はありません。なお，「（１）校地等」及び「（２）校舎」は大学全体の数字を，その他の項目はＡＣ対象学部等の数値を記入してください。）

・　運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は，その旨（所要時間・距離等）を「備考」に記入してください。

・　「(５)図書・設備」については，上段に完成年度の予定数値を，下段には平成３０年５月１日現在の数値を記入してください。

・　昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては，変更部分を赤字で見え消し修正するとともに，その理由及び報告年度「（30）」を「備考」に赤字で記入してください。
　なお，昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については，見え消しのまま黒字にしてください。

・　校舎等建物の計画の変更（校舎又は体育館の総面積の減少，建築計画の遅延）がある場合には，「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。

・　国立大学については「（８）経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

４　ＡＣ対象学部等を含む大学等の状況

大学の名称	長野保健医療大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開設年度	所在地	
	年	人	年次 人	人		倍			
保健科学部									
リハビリテーション学科	4	80	－	320		1.11	平成27年度	長野県長野市川中島町今井原11－1	
理学療法学専攻	4	40	－	160	学士（理学療法学）	1.18	平成27年度	同上	
作業療法学専攻	4	40	－	160	学士（作業療法学）	1.03	平成27年度	同上	

大学の名称									備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開設年度	所在地	
	年	人	年次 人	人		倍			

（注）・本調査の対象となっている大学等の設置者（学校法人等）が設置している全ての大学（学部，学科），大学院（専攻）及び短期大学（学科）（ＡＣ対象学部等含む）について，それぞれの学校種ごとに，平成３０年５月１日現在の上記項目の情報を記入してください。

・学部の学科または研究科の専攻等，「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。

※「入学定員を定めている組織ごと」には，課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。

※なお，課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は，法令上規定されている組織上の最小単位（大学であれば「学科」，短期大学であれば「専攻課程」）でも記載してください。

・専攻科に係るものについては，記入する必要はありません。

・ＡＣ対象学部等については、必ず記入するとともに、下線を引いてください。

・「平均入学定員超過率」には，標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第２位まで（小数点以下第３位を切り捨て）を記入してください。

・学生募集を停止している学部等がある場合，入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「－」とし，「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5　教員組織の状況

＜保健科学部　リハビリテーション学科＞

（1）－① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
専	教授（学長）	岩谷 力（71）＜平成27年４月＞	リハビリテーション医学 ※ 障害科学Ⅰ 障害科学Ⅱ ※ 多職種連携演習 ※ 作業療法倫理管理 ※
専	教授（学部長）（学科長）	金物 義久（64）＜平成27年４月＞	整形外科学 医用画像解析学概論 ※ 多職種連携演習 ※
専	教授	伊原 巧（67）＜平成27年4月＞	英語Ⅰ 英語Ⅱ 医学英語Ⅰ 医学英語Ⅱ
専	教授（作業療法学専攻長）	松房 利憲（64）＜平成27年4月＞	作業療法基礎セミナー 運動学Ⅰ（作業療法基礎運動学） 電子作業療法評価学Ⅰ（高次脳機能障害） 作業療法研究法演習（卒業研究） 作業療法評価学総論 作業療法評価学（身体障害） 作業療法治療学Ⅰ（身体障害） ※ 作業療法治療学Ⅰ演習（身体障害） ※ 作業療法治療学Ⅱ（身体障害） ※ 作業療法治療学Ⅱ演習（身体障害） ※ 作業療法治療学（高次脳機能障害） 作業療法治療学演習（高次脳機能障害） 作業療法治療学（精神障害） 作業療法治療学演習（精神障害） 作業療法治療学演習（総合） ※ 作業療法臨床実習Ⅰ 作業療法臨床実習Ⅱ 作業療法臨床実習Ⅲ
専	教授	福田 恵美子（68）＜平成27年4月＞	作業療法基礎セミナー 人間発達学Ⅰ（心身の発達と老化） 人間発達学Ⅱ（発達の各種と支援） ※ 多職種連携演習 ※ 作業療法概論 作業療法研究法演習（卒業研究） 作業療法評価学（発達障害） ※ 作業療法評価学演習（発達障害） ※ 作業療法治療学Ⅰ（発達障害） ※ 作業療法治療学Ⅰ演習（発達障害） ※ 作業療法治療学演習（総合） ※
専	教授	川井 伸夫（66）＜平成28年４月＞	電子作業療法評価学Ⅱ（各種機器と測定） 運動療法学Ⅳ（各種治療技術） 作業生活支援学Ⅱ（疾患障害別OSL） 理学療法治療学Ⅳ（内部障害） 生活環境学

【平成２７年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
専	教授（学長）	岩谷 力（72）＜平成27年４月＞	リハビリテーション医学 ※ 障害科学Ⅰ 障害科学Ⅱ ※ 多職種連携演習 ※ 作業療法倫理管理 ※
専	教授（学部長）（学科長）	金物 義久（65）＜平成27年４月＞	整形外科学 医用画像解析学概論 ※ 多職種連携演習 ※
専	教授	伊原 巧（68）＜平成27年4月＞	英語Ⅰ 英語Ⅱ 医学英語Ⅰ 医学英語Ⅱ
専	教授（作業療法学専攻長）	松房 利憲（65）＜平成27年4月＞	作業療法基礎セミナー 運動学Ⅰ（作業療法基礎運動学） 電子作業療法評価学Ⅰ（高次脳機能障害） 作業療法研究法演習（卒業研究） 作業療法評価学総論 作業療法評価学（身体障害） 作業療法治療学Ⅰ（身体障害） ※ 作業療法治療学Ⅰ演習（身体障害） ※ 作業療法治療学Ⅱ（身体障害） ※ 作業療法治療学Ⅱ演習（身体障害） ※ 作業療法治療学（高次脳機能障害） 作業療法治療学演習（高次脳機能障害） 作業療法治療学演習（総合） ※ 作業療法臨床実習Ⅰ 作業療法臨床実習Ⅱ 作業療法臨床実習Ⅲ
専	教授	福田 恵美子（69）＜平成27年4月＞	作業療法基礎セミナー 人間発達学Ⅰ（心身の発達と老化） 人間発達学Ⅱ（発達の各種と支援） ※ 多職種連携演習 ※ 作業療法概論 作業療法研究法演習（卒業研究） 作業療法評価学（発達障害） ※ 作業療法評価学演習（発達障害） ※ 作業療法治療学Ⅰ（発達障害） ※ 作業療法治療学Ⅰ演習（発達障害） ※ 作業療法治療学演習（総合） ※
専	教授	川井 伸夫（67）＜平成28年４月＞	電子作業療法評価学Ⅱ（各種機器と測定） 運動療法学Ⅳ（各種治療技術） 作業生活支援学Ⅱ（疾患障害別OSL） 理学療法治療学Ⅳ（内部障害） 生活環境学

【平成２８年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
専	教授（学長）	岩谷 力（73）＜平成27年４月＞	リハビリテーション医学 ※ 障害科学Ⅰ 障害科学Ⅱ ※ 多職種連携演習 ※ 作業療法倫理管理 ※
専	教授（学部長）（学科長）	金物 義久（66）＜平成27年４月＞	整形外科学 医用画像解析学概論 ※ 多職種連携演習 ※
専	教授	伊原 巧（69）＜平成27年4月＞	英語Ⅰ 英語Ⅱ 医学英語Ⅰ 医学英語Ⅱ
専	教授（作業療法学専攻長）	松房 利憲（66）＜平成27年4月＞	作業療法基礎セミナー 運動学Ⅰ（作業療法基礎運動学） 電子作業療法評価学Ⅰ（高次脳機能障害） 作業療法研究法演習（卒業研究） 作業療法評価学総論 作業療法評価学（身体障害） 作業療法治療学Ⅰ（身体障害） ※ 作業療法治療学Ⅰ演習（身体障害） ※ 作業療法治療学Ⅱ（身体障害） ※ 作業療法治療学Ⅱ演習（身体障害） ※ 作業療法治療学（高次脳機能障害） 作業療法治療学演習（高次脳機能障害） 作業療法治療学演習（総合） ※ 作業療法臨床実習Ⅰ 作業療法臨床実習Ⅱ 作業療法臨床実習Ⅲ
専	教授	福田 恵美子（70）＜平成27年4月＞	作業療法基礎セミナー 人間発達学Ⅰ（心身の発達と老化） 人間発達学Ⅱ（発達の各種と支援） ※ 多職種連携演習 ※ 作業療法概論 作業療法研究法演習（卒業研究） 作業療法評価学（発達障害） ※ 作業療法評価学演習（発達障害） ※ 作業療法治療学Ⅰ（発達障害） ※ 作業療法治療学Ⅰ演習（発達障害） ※ 作業療法治療学演習（総合） ※
専	教授	川井 伸夫（68）＜平成28年４月＞	電子作業療法評価学Ⅱ（各種機器と測定） 運動療法学Ⅳ（各種治療技術） 作業生活支援学Ⅱ（疾患障害別OSL） 理学療法治療学Ⅳ（内部障害） 生活環境学

【平成２９年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
専	教授（学長）	岩谷 力（74）＜平成27年４月＞	リハビリテーション医学 ※ 障害科学Ⅰ 障害科学Ⅱ ※ 多職種連携演習 ※ 作業療法倫理管理 ※
専	教授（学部長）（学科長）	金物 義久（67）＜平成27年４月＞	整形外科学 医用画像解析学概論 ※ 多職種連携演習 ※
専	教授	伊原 巧（70）＜平成27年4月＞	英語Ⅰ 英語Ⅱ 医学英語Ⅰ 医学英語Ⅱ
専	教授（作業療法学専攻長）	松房 利憲（67）＜平成27年4月＞	作業療法基礎セミナー 運動学Ⅰ（作業療法基礎運動学） 電子作業療法評価学Ⅰ（高次脳機能障害） 作業療法研究法演習（卒業研究） 作業療法評価学総論 作業療法評価学（身体障害） 作業療法治療学Ⅰ（身体障害） ※ 作業療法治療学Ⅰ演習（身体障害） ※ 作業療法治療学Ⅱ（身体障害） ※ 作業療法治療学Ⅱ演習（身体障害） ※ 作業療法治療学（高次脳機能障害） 作業療法治療学演習（高次脳機能障害） 作業療法治療学演習（総合） ※ 作業療法臨床実習Ⅰ 作業療法臨床実習Ⅱ 作業療法臨床実習Ⅲ
専	教授	福田 恵美子（71）＜平成27年4月＞	作業療法基礎セミナー 人間発達学Ⅰ（心身の発達と老化） 人間発達学Ⅱ（発達の各種と支援） ※ 多職種連携演習 ※ 作業療法概論 作業療法研究法演習（卒業研究） 作業療法評価学（発達障害） ※ 作業療法評価学演習（発達障害） ※ 作業療法治療学Ⅰ（発達障害） ※ 作業療法治療学Ⅰ演習（発達障害） ※ 作業療法治療学演習（総合） ※
専	教授	川井 伸夫（69）＜平成28年４月＞	電子作業療法評価学Ⅱ（各種機器と測定） 運動療法学Ⅳ（各種治療技術） 作業生活支援学Ⅱ（疾患障害別OSL） 理学療法治療学Ⅳ（内部障害） 生活環境学

【平成３０年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
専	教授（学長）	岩谷 力（75）＜平成27年４月＞	リハビリテーション医学 ※ 障害科学Ⅰ 障害科学Ⅱ ※ 多職種連携演習 ※ 作業療法倫理管理 ※
専	教授（学部長）（学科長）	金物 義久（68）＜平成27年４月＞	整形外科学 医用画像解析学概論 ※ 多職種連携演習 ※
専	教授	伊原 巧（71）＜平成27年4月＞	英語Ⅰ 英語Ⅱ 医学英語Ⅰ 医学英語Ⅱ
専	教授（作業療法学専攻長）	松房 利憲（68）＜平成27年4月＞	作業療法基礎セミナー 運動学Ⅰ（作業療法基礎運動学） 作業療法研究法演習（卒業研究） 作業療法評価学総論 作業療法評価学（身体障害） 作業療法治療学Ⅰ（身体障害） ※ 作業療法治療学Ⅰ演習（身体障害） ※ 作業療法治療学Ⅱ（身体障害） ※ 作業療法治療学Ⅱ演習（身体障害） ※ 作業療法治療学（高次脳機能障害） 作業療法治療学演習（総合） ※ 作業療法臨床実習Ⅰ 作業療法臨床実習Ⅱ 作業療法臨床実習Ⅲ
兼任	講師	福田 恵美子（72）＜平成30年4月＞	人間発達学Ⅰ（心身の発達と老化） ※ 人間発達学Ⅱ（発達の各種と支援） ※ 作業療法治療学Ⅰ（発達障害） ※ 作業療法治療学Ⅰ演習（発達障害） ※
専	教授	川井 伸夫（70）＜平成28年４月＞	電子作業療法評価学Ⅱ（各種機器と測定） 運動療法学Ⅳ（各種治療技術） 作業生活支援学Ⅱ（疾患障害別OSL） 理学療法治療学Ⅳ（内部障害） 生活環境学
専	教授	中島 八十一（66）＜平成29年9月＞	神経内科学 電子作業療法評価学（高次脳機能障害） 作業療法治療学（高次脳機能障害）

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）<就任（予定）年月>	担当授業科目名
専			
専	教授	高嶋 孝倫 (59) <平成28年4月>	多職種連携演習 ※ 理学療法研究法演習（卒業研究） 理学療法系義肢装具学 作業療法研究法演習（卒業研究） 作業療法系義肢装具学
専	教授	福谷 保 (54) <平成27年4月>	理学療法基礎セミナー 解剖学実習（筋系） 解剖学実習（神経系） 解剖学実習（体表解剖） 生理学実習 運動学実習 人間発達学Ⅱ（発達の各側面と支援） ※ 理学療法研究法演習（卒業研究） 理学療法評価学Ⅲ（脳卒中例・重症） 日常生活活動学Ⅰ（ADLの概念と評価）
専	教授	熊本 圭吾 (45) <平成27年4月>	社会福祉学 統計学 情報処理演習 多職種連携演習 ※ 理学療法研究法 理学療法研究法演習（卒業研究） 作業療法研究法 作業療法研究法演習（卒業研究）
専	教授	大町 かおり (44) <平成27年4月>	理学療法基礎セミナー 生理学実習 運動学実習 多職種連携演習 ※ 理学療法トピックス（理学療法トピックス） 理学療法研究法演習（卒業研究） 病態運動学Ⅰ 病態運動学Ⅱ 理学療法評価学Ⅱ（筋骨格系検査） 理学療法評価学Ⅲ（各種疾患別評価演習） 運動療法学Ⅰ（運動療法の概要） 理学療法臨床実習Ⅰ 理学療法臨床実習Ⅱ
専	准教授（理学療法学専攻長）	金井 敏男 (64) <平成27年4月>	理学療法基礎セミナー 理学療法概論Ⅰ（導入論） 理学療法教育管理 理学療法研究法演習（卒業研究） 理学療法治療学Ⅰ（脳血管障害） 地域理学療法学Ⅰ（概論） 地域理学療法学Ⅱ（地域活の理学療法） 地域理学療法学Ⅲ（地活・高齢者理学療法）
専	准教授	赤羽 勝司 (48) <平成27年4月>	理学療法基礎セミナー 運動学Ⅱ（筋計・筋究・代謝） 運動学実習（動作分析・運動学習） 運動学実習 理学療法研究法演習（卒業研究） 理学療法評価学Ⅰ（関節機能系検査） 物理療法学Ⅳ（マッサージ） 理学療法治療学Ⅱ（運動器障害） スポーツ理学療法学

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）<就任（予定）年月>	担当授業科目名
専	教授	高嶋 孝倫 (60) <平成28年4月>	多職種連携演習 ※ 理学療法研究法演習（卒業研究） 理学療法系義肢装具学 作業療法研究法演習（卒業研究） 作業療法系義肢装具学
専	教授	福谷 保 (55) <平成27年4月>	理学療法基礎セミナー 解剖学実習（筋系） 解剖学実習（神経系） 解剖学実習（体表解剖） 生理学実習 運動学実習 人間発達学Ⅱ（発達の各側面と支援） ※ 理学療法研究法演習（卒業研究） 理学療法評価学Ⅲ（脳卒中例・重症） 日常生活活動学Ⅰ（ADLの概念と評価）
専	教授	熊本 圭吾 (46) <平成27年4月>	社会福祉学 統計学 情報処理演習 多職種連携演習 ※ 理学療法研究法 理学療法研究法演習（卒業研究） 作業療法研究法 作業療法研究法演習（卒業研究）
専	教授	大町 かおり (45) <平成27年4月>	理学療法基礎セミナー 生理学実習 運動学実習 多職種連携演習 ※ 理学療法トピックス（理学療法トピックス） 理学療法研究法演習（卒業研究） 病態運動学Ⅰ 病態運動学Ⅱ 理学療法評価学Ⅱ（筋骨格系検査） 理学療法評価学Ⅲ（各種疾患別評価演習） 運動療法学Ⅰ（運動療法の概要） 理学療法臨床実習Ⅰ 理学療法臨床実習Ⅱ
専	准教授（理学療法学専攻長）	金井 敏男 (65) <平成27年4月>	理学療法基礎セミナー 理学療法概論Ⅰ（導入論） 理学療法教育管理 理学療法研究法演習（卒業研究） 理学療法治療学Ⅰ（脳血管障害） 地域理学療法学Ⅰ（概論） 地域理学療法学Ⅱ（地域活の理学療法） 地域理学療法学Ⅲ（地活・高齢者理学療法）
専	准教授	赤羽 勝司 (49) <平成27年4月>	理学療法基礎セミナー 運動学Ⅱ（筋計・筋究・代謝） 運動学実習（動作分析・運動学習） 運動学実習 理学療法研究法演習（卒業研究） 物理療法学Ⅳ（マッサージ） 理学療法治療学Ⅱ（運動器障害） スポーツ理学療法学

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）<就任（予定）年月>	担当授業科目名
専	教授	高嶋 孝倫 (61) <平成28年4月>	多職種連携演習 ※ 理学療法研究法演習（卒業研究） 理学療法系義肢装具学 作業療法研究法演習（卒業研究） 作業療法系義肢装具学
専	教授	福谷 保 (56) <平成27年4月>	理学療法基礎セミナー 解剖学実習（筋系） 解剖学実習（神経系） 解剖学実習（体表解剖） 生理学実習 運動学実習 人間発達学Ⅱ（発達の各側面と支援） ※ 理学療法研究法演習（卒業研究） 理学療法評価学Ⅲ（脳卒中例・重症） 日常生活活動学Ⅰ（ADLの概念と評価）
専	教授	熊本 圭吾 (47) <平成27年4月>	社会福祉学 統計学 情報処理演習 多職種連携演習 ※ 理学療法研究法 理学療法研究法演習（卒業研究） 作業療法研究法 作業療法研究法演習（卒業研究）
専	教授	大町 かおり (46) <平成27年4月>	理学療法基礎セミナー 生理学実習 運動学実習 多職種連携演習 ※ 理学療法トピックス（理学療法トピックス） 理学療法研究法演習（卒業研究） 病態運動学Ⅰ 病態運動学Ⅱ 理学療法評価学Ⅱ（筋骨格系検査） 理学療法評価学Ⅲ（各種疾患別評価演習） 運動療法学Ⅰ（運動療法の概要） 理学療法臨床実習Ⅰ 理学療法臨床実習Ⅱ
専	准教授（理学療法学専攻長）	金井 敏男 (66) <平成27年4月>	理学療法基礎セミナー 理学療法概論Ⅰ（導入論） 理学療法教育管理 理学療法研究法演習（卒業研究） 理学療法治療学Ⅰ（脳血管障害） 地域理学療法学Ⅰ（概論） 地域理学療法学Ⅱ（地域活の理学療法） 地域理学療法学Ⅲ（地活・高齢者理学療法）
専	准教授	赤羽 勝司 (50) <平成27年4月>	理学療法基礎セミナー 運動学Ⅱ（筋計・筋究・代謝） 運動学実習（動作分析・運動学習） 運動学実習 理学療法研究法演習（卒業研究） 物理療法学Ⅳ（マッサージ） 理学療法治療学Ⅱ（運動器障害） スポーツ理学療法学

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）<就任（予定）年月>	担当授業科目名
専	教授	高嶋 孝倫 (62) <平成28年4月>	多職種連携演習 ※ 理学療法研究法演習（卒業研究） 理学療法系義肢装具学 作業療法研究法演習（卒業研究） 作業療法系義肢装具学
専	教授	福谷 保 (57) <平成27年4月>	理学療法基礎セミナー 解剖学実習（筋系） 解剖学実習（神経系） 解剖学実習（体表解剖） 生理学実習 運動学実習 人間発達学Ⅱ（発達の各側面と支援） ※ 理学療法研究法演習（卒業研究） 理学療法評価学Ⅲ（脳卒中例・重症） 日常生活活動学Ⅰ（ADLの概念と評価）
専	教授	熊本 圭吾 (48) <平成27年4月>	社会福祉学 統計学 情報処理演習 多職種連携演習 ※ 理学療法研究法 理学療法研究法演習（卒業研究） 作業療法研究法 作業療法研究法演習（卒業研究）
専	教授	大町 かおり (47) <平成27年4月>	理学療法基礎セミナー 生理学実習 運動学実習 多職種連携演習 ※ 理学療法トピックス（理学療法トピックス） 理学療法研究法演習（卒業研究） 病態運動学Ⅰ 病態運動学Ⅱ 理学療法評価学Ⅱ（筋骨格系検査） 理学療法評価学Ⅲ（各種疾患別評価演習） 運動療法学Ⅰ（運動療法の概要） 理学療法臨床実習Ⅰ 理学療法臨床実習Ⅱ
専	准教授（理学療法学専攻長）	金井 敏男 (67) <平成27年4月>	理学療法基礎セミナー 理学療法概論Ⅰ（導入論） 理学療法教育管理 理学療法研究法演習（卒業研究） 理学療法治療学Ⅰ（脳血管障害） 地域理学療法学Ⅰ（概論） 地域理学療法学Ⅱ（地域活の理学療法） 地域理学療法学Ⅲ（地活・高齢者理学療法）
専	准教授	赤羽 勝司 (51) <平成27年4月>	理学療法基礎セミナー 運動学Ⅱ（筋計・筋究・代謝） 運動学実習（動作分析・運動学習） 運動学実習 理学療法研究法演習（卒業研究） 物理療法学Ⅳ（マッサージ） 理学療法治療学Ⅱ（運動器障害） スポーツ理学療法学

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）<就任（予定）年月>	担当授業科目名
専	教授	外重 富佐江 (66) <平成30年4月>	作業療法基礎セミナー 人間発達学Ⅰ（心身の発達と発育） ※ 多職種連携演習 ※ 作業療法概論 作業療法臨床実習（卒業研究） 作業療法評価学Ⅱ（身体障害） 作業療法治療学Ⅰ（身体障害） 作業療法治療学Ⅲ（総合）
専	教授	高嶋 孝倫 (63) <平成28年4月>	多職種連携演習 ※ 理学療法研究法演習（卒業研究） 理学療法系義肢装具学 作業療法研究法演習（卒業研究） 作業療法系義肢装具学
専	教授	福谷 保 (58) <平成27年4月>	理学療法基礎セミナー 解剖学実習（筋系） 解剖学実習（神経系） 解剖学実習（体表解剖） 生理学実習 運動学実習 人間発達学Ⅱ（発達の各側面と支援） ※ 理学療法研究法演習（卒業研究） 理学療法評価学Ⅲ（脳卒中例・重症） 日常生活活動学Ⅰ（ADLの概念と評価）
専	教授	熊本 圭吾 (49) <平成27年4月>	社会福祉学 統計学 情報処理演習 多職種連携演習 ※ 理学療法研究法 理学療法研究法演習（卒業研究） 作業療法研究法 作業療法研究法演習（卒業研究）
専	教授	大町 かおり (48) <平成27年4月>	理学療法基礎セミナー 生理学実習 運動学実習 多職種連携演習 ※ 理学療法トピックス（理学療法トピックス） 理学療法研究法演習（卒業研究） 病態運動学Ⅰ 病態運動学Ⅱ 理学療法評価学Ⅱ（筋骨格系検査） 理学療法評価学Ⅲ（各種疾患別評価演習） 運動療法学Ⅰ（運動療法の概要） 理学療法臨床実習Ⅰ 理学療法臨床実習Ⅱ
専	准教授（理学療法学専攻長）	金井 敏男 (68) <平成27年4月>	理学療法基礎セミナー 理学療法概論Ⅰ（導入論） 理学療法教育管理 理学療法研究法演習（卒業研究） 理学療法治療学Ⅰ（脳血管障害） 地域理学療法学Ⅰ（概論） 地域理学療法学Ⅱ（地域活の理学療法） 地域理学療法学Ⅲ（地活・高齢者理学療法）
専	准教授	赤羽 勝司 (52) <平成27年4月>	理学療法基礎セミナー 運動学Ⅱ（筋計・筋究・代謝） 運動学実習（動作分析・運動学習） 運動学実習 理学療法研究法演習（卒業研究） 物理療法学Ⅳ（マッサージ） 理学療法治療学Ⅱ（運動器障害） スポーツ理学療法学

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）<就任（予定）年月>	担当授業科目名
専	准教授	宮脇 利幸 (52) <平成27年4月>	作業療法基礎セミナー 解剖学実習（筋系） 解剖学実習（神経系） 解剖学実習（体表解剖） 運動学実習 作業療法研究法演習（卒業研究） 作業療法評価学（日常生活活動） 作業療法評価学演習（総合） 作業療法治療学（高齢期障害） 作業療法治療学演習（高齢期障害） 日常生活活動学 作業療法治療学演習（総合） ※
専	講師	下坂 充 (57) <平成30年4月>	理学療法基礎セミナー 生理学実習 運動学Ⅰ（理学療法基礎運動学） 理学療法研究法演習（卒業研究） 物理療法学Ⅰ（自然法則・力学的治療） 物理療法学Ⅱ（光線・水治・電気治療法） 物理療法学Ⅲ（電気療法・シェアウルター） 理学療法治療学Ⅰ（神経系障害）
兼任	講師	下坂 充 (57) <平成27年4月>	理学療法基礎セミナー 生理学実習 運動学Ⅰ（理学療法基礎運動学） 物理療法学Ⅰ（自然法則・力学的治療） 物理療法学Ⅱ（光線・水治・電気治療法） 物理療法学Ⅲ（電気療法・シェアウルター） 理学療法治療学Ⅰ（神経系障害）
専	講師	小市 健二 (57) <平成30年4月>	作業療法基礎セミナー 基礎作業学（基本・技法） 作業療法倫理管理 ※ 作業療法評価学演習（総合） 作業療法治療学演習（総合） ※ 地域医療・地域リハビリテーション学 地域作業療法学概論 地域作業療法学演習 自立生活環境指導論 作業療法臨床評価実習Ⅰ 作業療法臨床評価実習Ⅱ
兼任	講師	小市 健二 (57) <平成27年4月>	作業療法基礎セミナー 基礎作業学（基本・技法） 作業療法評価学演習（総合） 作業療法治療学演習（総合） ※ 地域医療・地域リハビリテーション学 地域作業療法学概論 地域作業療法学演習 自立生活環境指導論 作業療法臨床評価実習Ⅰ 作業療法臨床評価実習Ⅱ
専	講師	清水 万紀子 (56) <平成27年4月>	作業療法基礎セミナー 基礎作業学（基本・技法） 作業療法倫理管理 ※ 作業療法評価学（身体障害） 作業療法評価学演習（身体障害） 作業療法評価学（日常生活活動） 作業療法評価学演習（総合） 作業療法治療学Ⅰ（身体障害） ※ 作業療法治療学Ⅰ演習（身体障害） ※ 作業療法治療学Ⅱ（身体障害） ※ 作業療法治療学Ⅱ演習（身体障害） ※ 日常生活活動学演習 作業療法治療学演習（総合） ※

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）<就任（予定）年月>	担当授業科目名
専	准教授	宮脇 利幸 (53) <平成27年4月>	作業療法基礎セミナー 解剖学実習（筋系） 解剖学実習（神経系） 解剖学実習（体表解剖） 運動学実習 作業療法研究法演習（卒業研究） 作業療法評価学（日常生活活動） 作業療法評価学演習（総合） 作業療法治療学（高齢期障害） 作業療法治療学演習（高齢期障害） 日常生活活動学 作業療法治療学演習（総合） ※
専	講師	下坂 充 (58) <平成30年4月>	理学療法基礎セミナー 生理学実習 運動学Ⅰ（理学療法基礎運動学） 理学療法研究法演習（卒業研究） 物理療法学Ⅰ（自然法則・力学的治療） 物理療法学Ⅱ（光線・水治・電気治療法） 物理療法学Ⅲ（電気療法・シェアウルター） 理学療法治療学Ⅰ（神経系障害）
兼任	講師	下坂 充 (58) <平成27年4月>	理学療法基礎セミナー 生理学実習 運動学Ⅰ（理学療法基礎運動学） 物理療法学Ⅰ（自然法則・力学的治療） 物理療法学Ⅱ（光線・水治・電気治療法） 物理療法学Ⅲ（電気療法・シェアウルター） 理学療法治療学Ⅰ（神経系障害）
専	講師	小市 健二 (58) <平成30年4月>	作業療法基礎セミナー 基礎作業学（基本・技法） 作業療法倫理管理 ※ 作業療法評価学演習（総合） 作業療法治療学演習（総合） ※ 地域医療・地域リハビリテーション学 地域作業療法学概論 地域作業療法学演習 自立生活環境指導論 作業療法臨床評価実習Ⅰ 作業療法臨床評価実習Ⅱ
兼任	講師	小市 健二 (58) <平成27年4月>	作業療法基礎セミナー 基礎作業学（基本・技法） 作業療法評価学演習（総合） 作業療法治療学演習（総合） ※ 地域医療・地域リハビリテーション学 地域作業療法学概論 地域作業療法学演習 自立生活環境指導論 作業療法臨床評価実習Ⅰ 作業療法臨床評価実習Ⅱ
専	講師	清水 万紀子 (57) <平成27年4月>	作業療法基礎セミナー 基礎作業学（基本・技法） 作業療法倫理管理 ※ 作業療法評価学（身体障害） 作業療法評価学演習（身体障害） 作業療法評価学（日常生活活動） 作業療法評価学演習（総合） 作業療法治療学Ⅰ（身体障害） ※ 作業療法治療学Ⅰ演習（身体障害） ※ 作業療法治療学Ⅱ（身体障害） ※ 作業療法治療学Ⅱ演習（身体障害） ※ 日常生活活動学演習 作業療法治療学演習（総合） ※

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）<就任（予定）年月>	担当授業科目名
専	准教授	宮脇 利幸 (54) <平成27年4月>	作業療法基礎セミナー 解剖学実習（筋系） 解剖学実習（神経系） 解剖学実習（体表解剖） 運動学実習 作業療法研究法演習（卒業研究） 作業療法評価学（日常生活活動） 作業療法評価学演習（総合） 作業療法治療学（高齢期障害） 作業療法治療学演習（高齢期障害） 日常生活活動学 作業療法治療学演習（総合） ※
専	講師	下坂 充 (59) <平成30年4月>	理学療法基礎セミナー 生理学実習 運動学Ⅰ（理学療法基礎運動学） 理学療法研究法演習（卒業研究） 物理療法学Ⅰ（自然法則・力学的治療） 物理療法学Ⅱ（光線・水治・電気治療法） 物理療法学Ⅲ（電気療法・シェアウルター） 理学療法治療学Ⅰ（神経系障害）
兼任	講師	下坂 充 (59) <平成27年4月>	理学療法基礎セミナー 生理学実習 運動学Ⅰ（理学療法基礎運動学） 物理療法学Ⅰ（自然法則・力学的治療） 物理療法学Ⅱ（光線・水治・電気治療法） 物理療法学Ⅲ（電気療法・シェアウルター） 理学療法治療学Ⅰ（神経系障害）
専	講師	小市 健二 (59) <平成30年4月>	作業療法基礎セミナー 基礎作業学（基本・技法） 作業療法倫理管理 ※ 作業療法評価学演習（総合） 作業療法治療学演習（総合） ※ 地域医療・地域リハビリテーション学 地域作業療法学概論 地域作業療法学演習 自立生活環境指導論 作業療法臨床評価実習Ⅰ 作業療法臨床評価実習Ⅱ
兼任	講師	小市 健二 (59) <平成27年4月>	作業療法基礎セミナー 基礎作業学（基本・技法） 作業療法評価学演習（総合） 作業療法治療学演習（総合） ※ 地域医療・地域リハビリテーション学 地域作業療法学概論 地域作業療法学演習 自立生活環境指導論 作業療法臨床評価実習Ⅰ 作業療法臨床評価実習Ⅱ
専	講師	清水 万紀子 (58) <平成27年4月>	作業療法基礎セミナー 基礎作業学（基本・技法） 作業療法倫理管理 ※ 作業療法評価学（身体障害） 作業療法評価学演習（身体障害） 作業療法評価学（日常生活活動） 作業療法評価学演習（総合） 作業療法治療学Ⅰ（身体障害） ※ 作業療法治療学Ⅰ演習（身体障害） ※ 作業療法治療学Ⅱ（身体障害） ※ 作業療法治療学Ⅱ演習（身体障害） ※ 日常生活活動学演習 作業療法治療学演習（総合） ※

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）<就任（予定）年月>	担当授業科目名
専	准教授	宮脇 利幸 (55) <平成27年4月>	作業療法基礎セミナー 解剖学実習（筋系） 解剖学実習（神経系） 解剖学実習（体表解剖） 運動学実習 作業療法研究法演習（卒業研究） 作業療法評価学（日常生活活動） 作業療法評価学演習（総合） 作業療法治療学（高齢期障害） 作業療法治療学演習（高齢期障害） 日常生活活動学 作業療法治療学演習（総合） ※
専	講師	下坂 充 (60) <平成30年4月>	理学療法基礎セミナー 生理学実習 運動学Ⅰ（理学療法基礎運動学） 理学療法研究法演習（卒業研究） 物理療法学Ⅰ（自然法則・力学的治療） 物理療法学Ⅱ（光線・水治・電気治療法） 物理療法学Ⅲ（電気療法・シェアウルター） 理学療法治療学Ⅰ（神経系障害）
兼任	講師	下坂 充 (60) <平成27年4月>	理学療法基礎セミナー 生理学実習 運動学Ⅰ（理学療法基礎運動学） 物理療法学Ⅰ（自然法則・力学的治療） 物理療法学Ⅱ（光線・水治・電気治療法） 物理療法学Ⅲ（電気療法・シェアウルター） 理学療法治療学Ⅰ（神経系障害）
専	講師	小市 健二 (60) <平成30年4月>	作業療法基礎セミナー 基礎作業学（基本・技法） 作業療法倫理管理 ※ 作業療法評価学演習（総合） 作業療法治療学演習（総合） ※ 地域医療・地域リハビリテーション学 地域作業療法学概論 地域作業療法学演習 自立生活環境指導論 作業療法臨床評価実習Ⅰ 作業療法臨床評価実習Ⅱ
兼任	講師	小市 健二 (60) <平成27年4月>	作業療法基礎セミナー 基礎作業学（基本・技法） 作業療法評価学演習（総合） 作業療法治療学演習（総合） ※ 地域医療・地域リハビリテーション学 地域作業療法学概論 地域作業療法学演習 自立生活環境指導論 作業療法臨床評価実習Ⅰ 作業療法臨床評価実習Ⅱ
専	講師	清水 万紀子 (59) <平成27年4月>	作業療法基礎セミナー 基礎作業学（基本・技法） 作業療法倫理管理 ※ 作業療法評価学（身体障害） 作業療法評価学演習（身体障害） 作業療法評価学（日常生活活動） 作業療法評価学演習（総合） 作業療法治療学Ⅰ（身体障害） ※ 作業療法治療学Ⅰ演習（身体障害） ※ 作業療法治療学Ⅱ（身体障害） ※ 作業療法治療学Ⅱ演習（身体障害） ※ 日常生活活動学演習 作業療法治療学演習（総合） ※

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）<就任（予定）年月>	担当授業科目名
専	准教授	宮脇 利幸 (56) <平成27年4月>	作業療法基礎セミナー 解剖学実習（筋系） 解剖学実習（神経系） 解剖学実習（体表解剖） 運動学実習 作業療法研究法演習（卒業研究） 作業療法評価学（日常生活活動） 作業療法評価学演習（総合） 作業療法治療学（高齢期障害） 作業療法治療学演習（高齢期障害） 日常生活活動学 作業療法治療学演習（総合） ※
専	講師	下坂 充 (61) <平成30年4月>	理学療法基礎セミナー 生理学実習 運動学Ⅰ（理学療法基礎運動学） 理学療法研究法演習（卒業研究） 物理療法学Ⅰ（自然法則・力学的治療） 物理療法学Ⅱ（光線・水治・電気治療法） 物理療法学Ⅲ（電気療法・シェアウルター） 理学療法治療学Ⅰ（神経系障害）
専	講師	小市 健二 (61) <平成30年4月>	作業療法基礎セミナー 基礎作業学（基本・技法） 作業療法倫理管理 ※ 作業療法評価学演習（総合） 作業療法治療学演習（総合） ※ 地域医療・地域リハビリテーション学 地域作業療法学概論 地域作業療法学演習 自立生活環境指導論 作業療法臨床評価実習Ⅰ 作業療法臨床評価実習Ⅱ
専	講師	清水 万紀子 (60) <平成27年4月>	作業療法基礎セミナー 基礎作業学（基本・技法） 作業療法倫理管理 ※ 作業療法評価学（身体障害） 作業療法評価学演習（身体障害） 作業療法評価学（日常生活活動） 作業療法評価学演習（総合） 作業療法治療学Ⅰ（身体障害） ※ 作業療法治療学Ⅰ演習（身体障害） ※ 作業療法治療学Ⅱ（身体障害） ※ 作業療法治療学Ⅱ演習（身体障害） ※ 日常生活活動学演習 作業療法治療学演習（総合） ※

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）<就任（予定）年月>	担当授業科目名
専	講師	春原 るみ (54) <平成27年4月>	作業療法基礎セミナー 基礎作業療法学 基礎作業学（基本・技法） 作業療法研究法演習（卒業研究） 作業療法評価学（精神障害） 作業療法評価学演習（精神障害） 作業療法評価学演習（総合） 作業療法治療学Ⅰ（精神障害）※ 作業療法治療学Ⅱ（精神障害）※ 職業前評価・治療学 作業療法治療学演習（総合）※
専	講師	栗林 美智子 (48) <平成27年4月>	作業療法基礎セミナー 基礎作業学（基本・技法） 基礎作業学（作業分析学）※ 作業療法倫理管理 ※ 作業療法評価学（精神障害） 作業療法評価学演習（精神障害） 作業療法評価学演習（総合） 作業療法治療学Ⅰ（精神障害）※ 作業療法治療学Ⅰ演習（精神障害）※ 作業療法治療学Ⅱ（精神障害）※ 作業療法治療学Ⅱ演習（精神障害）※ 作業療法治療学演習（総合）※
専	講師	島井 雅子 (43) <平成27年4月>	作業療法基礎セミナー 人間発達学Ⅱ（発達の各種と支援）※ 基礎作業学（基本・技法） 基礎作業学（作業分析学）※ 作業療法倫理管理 ※ 作業療法評価学（発達障害）※ 作業療法評価学演習（発達障害）※ 作業療法評価学演習（総合） 作業療法治療学Ⅰ（発達障害）※ 作業療法治療学Ⅰ演習（発達障害）※ 作業療法治療学Ⅱ（発達障害） 作業療法治療学Ⅱ演習（発達障害） 作業療法治療学演習（総合）※
専	助教	山本 良彦 (51) <平成27年4月>	解剖学実習（骨格系） 運動学実習 理学療法治療学Ⅴ（発達障害）
専	助教	下田 浩一 (46) <平成27年4月>	解剖学実習（骨格系） 生理学実習 運動学実習
専	助教	阿部 裕一 (40) <平成27年4月>	理学療法基礎セミナー 生理学実習 運動学実習 理学療法研究法演習（卒業研究） 理学療法臨床評価実習Ⅰ 理学療法臨床評価実習Ⅱ
兼任	講師	高瀬 弘樹 (41) <平成27年4月>	心理学
兼任	講師	早坂 俊廣 (48) <平成27年4月>	倫理学
兼任	講師	高柳 充利 (39) <平成27年4月>	教育学
兼任	講師	山崎 浩司 (43) <平成27年4月>	社会学

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）<就任（予定）年月>	担当授業科目名
専	講師	春原 るみ (55) <平成27年4月>	作業療法基礎セミナー 基礎作業療法学 基礎作業学（基本・技法） 作業療法研究法演習（卒業研究） 作業療法評価学（精神障害） 作業療法評価学演習（精神障害） 作業療法評価学演習（総合） 作業療法治療学Ⅰ（精神障害）※ 作業療法治療学Ⅱ（精神障害）※ 職業前評価・治療学 作業療法治療学演習（総合）※
専	講師	栗林 美智子 (49) <平成27年4月>	作業療法基礎セミナー 基礎作業学（基本・技法） 基礎作業学（作業分析学）※ 作業療法倫理管理 ※ 作業療法評価学（精神障害） 作業療法評価学演習（精神障害） 作業療法評価学演習（総合） 作業療法治療学Ⅰ（精神障害）※ 作業療法治療学Ⅰ演習（精神障害）※ 作業療法治療学Ⅱ（精神障害）※ 作業療法治療学Ⅱ演習（精神障害）※ 作業療法治療学演習（総合）※
専	講師	島井 雅子 (44) <平成27年4月>	作業療法基礎セミナー 人間発達学Ⅱ（発達の各種と支援）※ 基礎作業学（基本・技法） 基礎作業学（作業分析学）※ 作業療法倫理管理 ※ 作業療法評価学（発達障害）※ 作業療法評価学演習（発達障害）※ 作業療法評価学演習（総合） 作業療法治療学Ⅰ（発達障害）※ 作業療法治療学Ⅰ演習（発達障害）※ 作業療法治療学Ⅱ（発達障害） 作業療法治療学Ⅱ演習（発達障害） 作業療法治療学演習（総合）※
専	助教	山本 良彦 (52) <平成27年4月>	解剖学実習（骨格系） 運動学実習 理学療法治療学Ⅴ（発達障害）
専	助教	下田 浩一 (47) <平成27年4月>	解剖学実習（骨格系） 生理学実習 運動学実習
専	助教	阿部 裕一 (41) <平成27年4月>	理学療法基礎セミナー 生理学実習 運動学実習 理学療法研究法演習（卒業研究） 理学療法臨床評価実習Ⅰ 理学療法臨床評価実習Ⅱ
兼任	講師	高瀬 弘樹 (42) <平成27年4月>	心理学
兼任	講師	早坂 俊廣 (49) <平成27年4月>	倫理学
兼任	講師	高柳 充利 (40) <平成27年4月>	教育学
兼任	講師	山崎 浩司 (44) <平成27年4月>	社会学

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）<就任（予定）年月>	担当授業科目名
専	講師	春原 るみ (56) <平成27年4月>	作業療法基礎セミナー 基礎作業療法学 基礎作業学（基本・技法） 作業療法研究法演習（卒業研究） 作業療法評価学（精神障害） 作業療法評価学演習（精神障害） 作業療法評価学演習（総合） 作業療法治療学Ⅰ（精神障害）※ 作業療法治療学Ⅱ（精神障害）※ 職業前評価・治療学 作業療法治療学演習（総合）※
専	講師	栗林 美智子 (50) <平成27年4月>	作業療法基礎セミナー 基礎作業学（基本・技法） 基礎作業学（作業分析学）※ 作業療法倫理管理 ※ 作業療法評価学（精神障害） 作業療法評価学演習（精神障害） 作業療法評価学演習（総合） 作業療法治療学Ⅰ（精神障害）※ 作業療法治療学Ⅰ演習（精神障害）※ 作業療法治療学Ⅱ（精神障害）※ 作業療法治療学Ⅱ演習（精神障害）※ 作業療法治療学演習（総合）※
専	講師	島井 雅子 (45) <平成27年4月>	作業療法基礎セミナー 人間発達学Ⅱ（発達の各種と支援）※ 基礎作業学（基本・技法） 基礎作業学（作業分析学）※ 作業療法倫理管理 ※ 作業療法評価学（発達障害）※ 作業療法評価学演習（発達障害）※ 作業療法評価学演習（総合） 作業療法治療学Ⅰ（発達障害）※ 作業療法治療学Ⅰ演習（発達障害）※ 作業療法治療学Ⅱ（発達障害） 作業療法治療学Ⅱ演習（発達障害） 作業療法治療学演習（総合）※
専	助教	山本 良彦 (53) <平成27年4月>	解剖学実習（骨格系） 運動学実習 理学療法治療学Ⅴ（発達障害）
専	助教	下田 浩一 (48) <平成27年4月>	解剖学実習（骨格系） 生理学実習 運動学実習
専	助教	阿部 裕一 (42) <平成27年4月>	理学療法基礎セミナー 生理学実習 運動学実習 理学療法研究法演習（卒業研究） 理学療法臨床評価実習Ⅰ 理学療法臨床評価実習Ⅱ
兼任	講師	高瀬 弘樹 (43) <平成27年4月>	心理学
兼任	講師	早坂 俊廣 (50) <平成27年4月>	倫理学
兼任	講師	高柳 充利 (41) <平成27年4月>	教育学
兼任	講師	茅野 恒秀 (37) <平成28年4月>	社会学

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）<就任（予定）年月>	担当授業科目名
専	講師	春原 るみ (57) <平成27年4月>	作業療法基礎セミナー 基礎作業療法学 基礎作業学（基本・技法） 作業療法研究法演習（卒業研究） 作業療法評価学（精神障害） 作業療法評価学演習（精神障害） 作業療法評価学演習（総合） 作業療法治療学Ⅰ（精神障害）※ 作業療法治療学Ⅱ（精神障害）※ 職業前評価・治療学 作業療法治療学演習（総合）※
専	講師	栗林 美智子 (51) <平成27年4月>	作業療法基礎セミナー 基礎作業学（基本・技法） 基礎作業学（作業分析学）※ 作業療法倫理管理 ※ 作業療法評価学（精神障害） 作業療法評価学演習（精神障害） 作業療法評価学演習（総合） 作業療法治療学Ⅰ（精神障害）※ 作業療法治療学Ⅰ演習（精神障害）※ 作業療法治療学Ⅱ（精神障害）※ 作業療法治療学Ⅱ演習（精神障害）※ 作業療法治療学演習（総合）※
専	講師	島井 雅子 (46) <平成27年4月>	作業療法基礎セミナー 人間発達学Ⅱ（発達の各種と支援）※ 基礎作業学（基本・技法） 基礎作業学（作業分析学）※ 作業療法倫理管理 ※ 作業療法評価学（発達障害）※ 作業療法評価学演習（発達障害）※ 作業療法評価学演習（総合） 作業療法治療学Ⅰ（発達障害）※ 作業療法治療学Ⅰ演習（発達障害）※ 作業療法治療学Ⅱ（発達障害） 作業療法治療学Ⅱ演習（発達障害） 作業療法治療学演習（総合）※
専	助教	山本 良彦 (54) <平成27年4月>	解剖学実習（骨格系） 運動学実習 理学療法治療学Ⅴ（発達障害）
専	助教	下田 浩一 (49) <平成27年4月>	解剖学実習（骨格系） 生理学実習 運動学実習
専	助教	阿部 裕一 (43) <平成27年4月>	理学療法基礎セミナー 生理学実習 運動学実習 理学療法研究法演習（卒業研究） 理学療法臨床評価実習Ⅰ 理学療法臨床評価実習Ⅱ
兼任	講師	高瀬 弘樹 (44) <平成27年4月>	心理学
兼任	講師	熊野 桂介 (47) <平成29年4月>	倫理学
兼任	講師	高柳 充利 (42) <平成27年4月>	教育学
兼任	講師	茅野 恒秀 (38) <平成28年4月>	社会学

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）<就任（予定）年月>	担当授業科目名
専	講師	春原 るみ (58) <平成27年4月>	作業療法基礎セミナー 基礎作業療法学 基礎作業学（基本・技法） 作業療法研究法演習（卒業研究） 作業療法評価学（精神障害） 作業療法評価学演習（精神障害） 作業療法評価学演習（総合） 作業療法治療学Ⅰ（精神障害）※ 作業療法治療学Ⅱ（精神障害）※ 職業前評価・治療学 作業療法治療学演習（総合）※
専	講師	栗林 美智子 (52) <平成27年4月>	作業療法基礎セミナー 基礎作業学（基本・技法） 基礎作業学（作業分析学）※ 作業療法倫理管理 ※ 作業療法評価学（精神障害） 作業療法評価学演習（精神障害） 作業療法評価学演習（総合） 作業療法治療学Ⅰ（精神障害）※ 作業療法治療学Ⅰ演習（精神障害）※ 作業療法治療学Ⅱ（精神障害）※ 作業療法治療学Ⅱ演習（精神障害）※ 作業療法治療学演習（総合）※
専	講師	島井 雅子 (47) <平成27年4月>	作業療法基礎セミナー 人間発達学Ⅱ（発達の各種と支援）※ 基礎作業学（基本・技法） 基礎作業学（作業分析学）※ 作業療法倫理管理 ※ 作業療法評価学（発達障害）※ 作業療法評価学演習（発達障害）※ 作業療法評価学演習（総合） 作業療法治療学Ⅰ（発達障害）※ 作業療法治療学Ⅰ演習（発達障害）※ 作業療法治療学Ⅱ（発達障害） 作業療法治療学Ⅱ演習（発達障害） 作業療法治療学演習（総合）※
専	助教	山本 良彦 (55) <平成27年4月>	解剖学実習（骨格系） 運動学実習 理学療法治療学Ⅴ（発達障害）
専	助教	下田 浩一 (50) <平成27年4月>	解剖学実習（骨格系） 生理学実習 運動学実習
専	助教	阿部 裕一 (44) <平成27年4月>	理学療法基礎セミナー 生理学実習 運動学実習 理学療法研究法演習（卒業研究） 理学療法臨床評価実習Ⅰ 理学療法臨床評価実習Ⅱ
兼任	講師	高瀬 弘樹 (45) <平成27年4月>	心理学
兼任	講師	熊野 桂介 (48) <平成29年4月>	倫理学
兼任	講師	高柳 充利 (43) <平成27年4月>	教育学
兼任	講師	茅野 恒秀 (39) <平成28年4月>	社会学

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）<就任（予定）年月>	担当授業科目名
兼任	講師	神原 浩 (42) <平成27年4月>	物理学
兼任	講師	坂口 雅彦 (53) <平成27年4月>	生物学
兼任	講師	福田 敬介 (49) <平成27年4月>	体育実技
兼任	講師	田邊 愛子 (38) <平成27年4月>	体育学
兼任	講師	高橋 比紗子 (35) <平成27年4月>	ハングル
兼任	講師	張 勇 (58) <平成27年4月>	中国語
兼任	講師	西村 博行 (65) <平成27年4月>	臨床医学概論 ※ 外科学概論 医用画像解析学概論 ※
兼任	講師	森泉 哲次 (62) <平成27年4月>	解剖学（総合） ※ 解剖学実習（人体解剖概要）
兼任	講師	川岸 久太郎 (42) <平成27年4月>	解剖学（総合） ※ 解剖学実習（人体解剖概要）
兼任	講師	福島 菜奈恵 (41) <平成27年4月>	解剖学（総合） ※ 解剖学実習（人体解剖概要）
兼任	講師	三井 由香 (46) <平成27年4月>	生理学 生理学実習
兼任	講師	加藤 正裕 (59) <平成27年4月>	病理学
兼任	講師	伊藤 道雄 (65) <平成27年4月>	臨床医学概論 ※
兼任	講師	小島 洋文 (54) <平成27年4月>	臨床医学概論 ※ リハビリテーション医学 ※
兼任	講師	高松 道生 (64) <平成27年4月>	内科学・老年学
兼任	講師	牧下 英夫 (64) <平成27年4月>	神経内科学 ※
兼任	講師	田幸 健司 (63) <平成27年4月>	神経内科学 ※
兼任	講師	田丸 冬彦 (58) <平成27年4月>	神経内科学 ※
兼任	講師	外間 政信 (62) <平成27年4月>	脳神経外科学 医用画像解析学概論 ※
兼任	講師	野見山 哲生 (48) <平成27年4月>	公衆衛生・疫学
兼任	講師	立花 健二郎 (42) <平成27年4月>	精神医学Ⅰ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）<就任（予定）年月>	担当授業科目名
兼任	講師	神原 浩 (43) <平成27年4月>	物理学
兼任	講師	坂口 雅彦 (54) <平成27年4月>	生物学
兼任	講師	福田 敬介 (50) <平成27年4月>	体育実技
兼任	講師	田邊 愛子 (39) <平成27年4月>	体育学
兼任	講師	高橋 比紗子 (36) <平成27年4月>	ハングル
兼任	講師	張 勇 (59) <平成27年4月>	中国語
兼任	講師	西村 博行 (66) <平成27年4月>	臨床医学概論 ※ 外科学概論 医用画像解析学概論 ※
兼任	講師	森泉 哲次 (63) <平成27年4月>	解剖学（総合） ※ 解剖学実習（人体解剖概要）
兼任	講師	川岸 久太郎 (43) <平成27年4月>	解剖学（総合） ※ 解剖学実習（人体解剖概要）
兼任	講師	福島 菜奈恵 (42) <平成27年4月>	解剖学（総合） ※ 解剖学実習（人体解剖概要）
兼任	講師	三井 由香 (47) <平成27年4月>	生理学 生理学実習
兼任	講師	加藤 正裕 (59) <平成27年4月>	病理学
兼任	講師	伊藤 道雄 (66) <平成27年4月>	臨床医学概論 ※
兼任	講師	小島 洋文 (55) <平成27年4月>	臨床医学概論 ※ リハビリテーション医学 ※
兼任	講師	高松 道生 (65) <平成27年4月>	内科学・老年学
兼任	講師	牧下 英夫 (65) <平成27年4月>	神経内科学 ※
兼任	講師	田幸 健司 (64) <平成27年4月>	神経内科学 ※
兼任	講師	田丸 冬彦 (59) <平成27年4月>	神経内科学 ※
兼任	講師	外間 政信 (63) <平成27年4月>	脳神経外科学 医用画像解析学概論 ※
兼任	講師	野見山 哲生 (49) <平成27年4月>	公衆衛生・疫学
兼任	講師	立花 健二郎 (43) <平成27年4月>	精神医学Ⅰ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）<就任（予定）年月>	担当授業科目名
兼任	講師	神原 浩 (44) <平成27年4月>	物理学
兼任	講師	坂口 雅彦 (55) <平成27年4月>	生物学
兼任	講師	福田 敬介 (51) <平成27年4月>	体育実技
兼任	講師	田邊 愛子 (40) <平成27年4月>	体育学
兼任	講師	高橋 比紗子 (37) <平成27年4月>	ハングル
兼任	講師	張 勇 (60) <平成27年4月>	中国語
兼任	講師	西村 博行 (67) <平成27年4月>	臨床医学概論 ※ 外科学概論 医用画像解析学概論 ※
兼任	講師	森泉 哲次 (64) <平成27年4月>	解剖学（総合） ※ 解剖学実習（人体解剖概要）
兼任	講師	川岸 久太郎 (44) <平成27年4月>	解剖学（総合） ※ 解剖学実習（人体解剖概要）
兼任	講師	福島 菜奈恵 (43) <平成27年4月>	解剖学（総合） ※ 解剖学実習（人体解剖概要）
兼任	講師	三井 由香 (48) <平成27年4月>	生理学 生理学実習
兼任	講師	加藤 正裕 (60) <平成27年4月>	病理学
兼任	講師	伊藤 道雄 (67) <平成27年4月>	臨床医学概論 ※
兼任	講師	小島 洋文 (56) <平成27年4月>	臨床医学概論 ※ リハビリテーション医学 ※
兼任	講師	高松 道生 (66) <平成27年4月>	内科学・老年学
兼任	講師	牧下 英夫 (66) <平成27年4月>	神経内科学 ※
兼任	講師	田幸 健司 (65) <平成27年4月>	神経内科学 ※
兼任	講師	田丸 冬彦 (60) <平成27年4月>	神経内科学 ※
兼任	講師	外間 政信 (64) <平成27年4月>	脳神経外科学 医用画像解析学概論 ※
兼任	講師	野見山 哲生 (50) <平成27年4月>	公衆衛生・疫学
兼任	講師	立花 健二郎 (44) <平成27年4月>	精神医学Ⅰ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）<就任（予定）年月>	担当授業科目名
兼任	講師	神原 浩 (45) <平成27年4月>	物理学
兼任	講師	坂口 雅彦 (56) <平成27年4月>	生物学
兼任	講師	福田 敬介 (52) <平成27年4月>	体育実技
兼任	講師	田邊 愛子 (41) <平成27年4月>	体育学
兼任	講師	高橋 比紗子 (38) <平成27年4月>	ハングル
兼任	講師	張 勇 (61) <平成27年4月>	中国語
兼任	講師	西村 博行 (68) <平成27年4月>	臨床医学概論 ※ 外科学概論 医用画像解析学概論 ※
兼任	講師	森泉 哲次 (65) <平成27年4月>	解剖学（総合） 解剖学実習（人体解剖概要）
兼任	講師	福島 菜奈恵 (44) <平成27年4月>	解剖学実習（人体解剖概要）
兼任	講師	掛川 晃 (43) <平成29年4月>	解剖学実習（人体解剖概要）
兼任	講師	三井 由香 (49) <平成27年4月>	生理学 生理学実習
兼任	講師	加藤 正裕 (61) <平成27年4月>	病理学
兼任	講師	伊藤 道雄 (68) <平成27年4月>	臨床医学概論 ※
兼任	講師	小島 洋文 (57) <平成27年4月>	臨床医学概論 ※ リハビリテーション医学 ※
兼任	講師	高松 道生 (67) <平成27年4月>	内科学・老年学
兼任	講師	牧下 英夫 (67) <平成27年4月>	神経内科学 ※
兼任	講師	田幸 健司 (66) <平成27年4月>	神経内科学 ※
兼任・	講師	田丸 冬彦 (61) <平成27年4月>	神経内科学 ※
兼任	講師	外間 政信 (65) <平成27年4月>	脳神経外科学 医用画像解析学概論 ※
兼任	講師	野見山 哲生 (51) <平成27年4月>	公衆衛生・疫学
兼任	講師	立花 健二郎 (45) <平成27年4月>	精神医学Ⅰ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）<就任（予定）年月>	担当授業科目名
兼任	講師	神原 浩 (46) <平成27年4月>	物理学
兼任	講師	坂口 雅彦 (57) <平成27年4月>	生物学
兼任	講師	福田 敬介 (53) <平成27年4月>	体育実技
兼任	講師	田邊 愛子 (42) <平成27年4月>	体育学
兼任	講師	高橋 比紗子 (39) <平成27年4月>	ハングル
兼任	講師	張 勇 (62) <平成27年4月>	中国語
兼任	講師	西村 博行 (69) <平成27年4月>	臨床医学概論 ※ 外科学概論 医用画像解析学概論 ※
兼任	講師	森泉 哲次 (66) <平成27年4月>	解剖学実習（人体解剖概要）
兼任	講師	福島 菜奈恵 (45) <平成27年4月>	解剖学実習（人体解剖概要）
兼任	講師	掛川 晃 (44) <平成29年4月>	解剖学実習（人体解剖概要）
兼任	講師	川口 研二 (63) <平成30年4月>	解剖学（総合） ※
兼任	講師	牧野 睦月 (40) <平成30年4月>	解剖学（総合） ※
兼任	講師	三井 由香 (50) <平成27年4月>	生理学 生理学実習
兼任	講師	加藤 正裕 (62) <平成27年4月>	病理学
兼任	講師	伊藤 道雄 (69) <平成27年4月>	臨床医学概論 ※
兼任	講師	小島 洋文 (58) <平成27年4月>	臨床医学概論 ※ リハビリテーション医学 ※
兼任	講師	高松 道生 (68) <平成27年4月>	内科学・老年学
兼任	講師	外間 政信 (66) <平成27年4月>	脳神経外科学 医用画像解析学概論 ※
兼任	講師	野見山 哲生 (52) <平成27年4月>	公衆衛生・疫学
兼任	講師	立花 健二郎 (46) <平成27年4月>	精神医学Ⅰ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）<就任（予定）年月>	担当授業科目名
兼任	講師	帯刀 益夫 (70) <平成27年4月>	臨床薬理学 生化学
兼任	講師	田玉 逸男 (59) <平成27年4月>	精神医学Ⅱ
兼任	講師	西條 一彦 (61) <平成27年4月>	言語聴覚学概論
兼任	講師	森 哲夫 (64) <平成27年4月>	小児科学・小児神経科学
兼任	講師	小林 正義 (53) <平成27年4月>	作業療法治療学Ⅰ（精神障害） 兼 作業療法治療学Ⅰ演習（精神障害） 兼 作業療法治療学Ⅱ（精神障害） 兼 作業療法治療学Ⅱ演習（精神障害） 兼
兼任	講師	佐藤 陽子 (70) <平成27年4月>	基礎作業学（作業分析学） ※
兼任	講師	延藤 麻子 (41) <平成27年4月>	臨床心理学 ※
兼任	講師	平林 一 (56) <平成27年4月>	臨床心理学 ※
兼任	講師	北村 弥生 (53) <平成27年4月>	障害科学Ⅱ ※
兼任	講師	高橋 賢 (36) <平成27年4月>	障害科学Ⅱ ※
兼任	講師	樋口 幸治 (46) <平成27年4月>	障害科学Ⅱ ※
兼任	講師	堀 房子 (67) <平成27年4月>	看護・介護学 ※ 多職種連携演習 ※
兼任	講師	道木 恭子 (50) <平成27年4月>	看護・介護学 ※
兼任	講師	陶山 哲夫 (70) <平成27年4月>	リハビリテーション医学 ※
兼任	講師	佐久間 肇 (59) <平成27年4月>	リハビリテーション医学 ※
兼任	講師	新井 健五 (46) <平成27年4月>	作業療法評価学（高齢期障害）
兼任	講師	勝山 しおり (40) <平成27年4月>	作業療法評価学（高次脳機能障害）
兼任	講師	今井 嘉次 (63) <平成27年4月>	運動療法学Ⅱ（PNFの理論と技術）

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）<就任（予定）年月>	担当授業科目名
兼任	講師	帯刀 益夫 (71) <平成27年4月>	臨床薬理学 生化学
兼任	講師	田玉 逸男 (60) <平成27年4月>	精神医学Ⅱ
兼任	講師	西條 一彦 (62) <平成27年4月>	言語聴覚学概論
兼任	講師	森 哲夫 (65) <平成27年4月>	小児科学・小児神経科学
兼任	講師	小林 正義 (54) <平成27年4月>	作業療法治療学Ⅰ（精神障害） 兼 作業療法治療学Ⅰ演習（精神障害） 兼 作業療法治療学Ⅱ（精神障害） 兼 作業療法治療学Ⅱ演習（精神障害） 兼
兼任	講師	佐藤 陽子 (71) <平成27年4月>	基礎作業学（作業分析学） ※
兼任	講師	延藤 麻子 (42) <平成27年4月>	臨床心理学 ※
兼任	講師	平林 一 (57) <平成27年4月>	臨床心理学 ※
兼任	講師	北村 弥生 (54) <平成27年4月>	障害科学Ⅱ ※
兼任	講師	高橋 賢 (37) <平成27年4月>	障害科学Ⅱ ※
兼任	講師	樋口 幸治 (47) <平成27年4月>	障害科学Ⅱ ※
兼任	講師	堀 房子 (68) <平成27年4月>	看護・介護学 ※ 多職種連携演習 ※
兼任	講師	道木 恭子 (51) <平成27年4月>	看護・介護学 ※
兼任	講師	陶山 哲夫 (71) <平成27年4月>	リハビリテーション医学 ※
兼任	講師	佐久間 肇 (60) <平成27年4月>	リハビリテーション医学 ※
兼任	講師	新井 健五 (47) <平成27年4月>	作業療法評価学（高齢期障害）
兼任	講師	勝山 しおり (41) <平成27年4月>	作業療法評価学（高次脳機能障害）
兼任	講師	今井 嘉次 (64) <平成27年4月>	運動療法学Ⅱ（PNFの理論と技術）

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）<就任（予定）年月>	担当授業科目名
兼任	講師	帯刀 益夫 (72) <平成27年4月>	臨床薬理学 生化学
兼任	講師	田玉 逸男 (61) <平成27年4月>	精神医学Ⅱ
兼任	講師	西條 一彦 (63) <平成27年4月>	言語聴覚学概論
兼任	講師	森 哲夫 (66) <平成27年4月>	小児科学・小児神経科学
兼任	講師	小林 正義 (55) <平成27年4月>	作業療法治療学Ⅰ（精神障害） 兼 作業療法治療学Ⅰ演習（精神障害） 兼 作業療法治療学Ⅱ（精神障害） 兼 作業療法治療学Ⅱ演習（精神障害） 兼
兼任	講師	佐藤 陽子 (72) <平成27年4月>	基礎作業学（作業分析学） ※
兼任	講師	延藤 麻子 (43) <平成27年4月>	臨床心理学 ※
兼任	講師	平林 一 (58) <平成27年4月>	臨床心理学 ※
兼任	講師	北村 弥生 (55) <平成27年4月>	障害科学Ⅱ ※
兼任	講師	高橋 賢 (38) <平成27年4月>	障害科学Ⅱ ※
兼任	講師	樋口 幸治 (48) <平成27年4月>	障害科学Ⅱ ※
兼任	講師	堀 房子 (69) <平成27年4月>	看護・介護学 ※ 多職種連携演習 ※
兼任	講師	道木 恭子 (52) <平成27年4月>	看護・介護学 ※
兼任	講師	陶山 哲夫 (72) <平成27年4月>	リハビリテーション医学 ※
兼任	講師	佐久間 肇 (61) <平成27年4月>	リハビリテーション医学 ※
兼任	講師	新井 健五 (48) <平成27年4月>	作業療法評価学（高齢期障害）
兼任	講師	勝山 しおり (42) <平成27年4月>	作業療法評価学（高次脳機能障害）
兼任	講師	今井 嘉次 (65) <平成27年4月>	運動療法学Ⅱ（PNFの理論と技術）

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）<就任（予定）年月>	担当授業科目名
兼任	講師	帯刀 益夫 (73) <平成27年4月>	臨床薬理学 生化学
兼任	講師	田玉 逸男 (62) <平成27年4月>	精神医学Ⅱ
兼任	講師	西條 一彦 (64) <平成27年4月>	言語聴覚学概論
兼任	講師	森 哲夫 (67) <平成27年4月>	小児科学・小児神経科学
兼任	講師	小林 正義 (56) <平成27年4月>	作業療法治療学Ⅰ（精神障害） 兼 作業療法治療学Ⅰ演習（精神障害） 兼 作業療法治療学Ⅱ（精神障害） 兼 作業療法治療学Ⅱ演習（精神障害） 兼
兼任	講師	佐藤 陽子 (73) <平成27年4月>	基礎作業学（作業分析学） ※
兼任	講師	延藤 麻子 (44) <平成27年4月>	臨床心理学 ※
兼任	講師	平林 一 (59) <平成27年4月>	臨床心理学 ※
兼任	講師	北村 弥生 (56) <平成27年4月>	障害科学Ⅱ ※
兼任	講師	高橋 賢 (39) <平成27年4月>	障害科学Ⅱ ※
兼任	講師	樋口 幸治 (49) <平成27年4月>	障害科学Ⅱ ※
兼任	講師	堀 房子 (70) <平成27年4月>	看護・介護学 ※ 多職種連携演習 ※
兼任	講師	道木 恭子 (53) <平成27年4月>	看護・介護学 ※
兼任	講師	陶山 哲夫 (73) <平成27年4月>	リハビリテーション医学 ※
兼任	講師	佐久間 肇 (62) <平成27年4月>	リハビリテーション医学 ※
兼任	講師	新井 健五 (49) <平成27年4月>	作業療法評価学（高齢期障害）
兼任	講師	勝山 しおり (43) <平成27年4月>	作業療法評価学（高次脳機能障害）
兼任	講師	今井 嘉次 (66) <平成27年4月>	運動療法学Ⅱ（PNFの理論と技術）

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）<就任（予定）年月>	担当授業科目名
兼任	講師	帯刀 益夫 (74) <平成27年4月>	臨床薬理学 生化学
兼任	講師	田玉 逸男 (63) <平成27年4月>	精神医学Ⅱ
兼任	講師	西條 一彦 (65) <平成27年4月>	言語聴覚学概論
兼任	講師	森 哲夫 (68) <平成27年4月>	小児科学・小児神経科学
兼任	講師	小林 正義 (57) <平成27年4月>	作業療法治療学Ⅰ（精神障害） 兼 作業療法治療学Ⅰ演習（精神障害） 兼 作業療法治療学Ⅱ（精神障害） 兼 作業療法治療学Ⅱ演習（精神障害） 兼
兼任	講師	佐藤 陽子 (74) <平成27年4月>	基礎作業学（作業分析学） ※
兼任	講師	延藤 麻子 (45) <平成27年4月>	臨床心理学 ※
兼任	講師	平林 一 (60) <平成27年4月>	臨床心理学 ※
兼任	講師	北村 弥生 (57) <平成27年4月>	障害科学Ⅱ ※
兼任	講師	高橋 賢 (40) <平成27年4月>	障害科学Ⅱ ※
兼任	講師	樋口 幸治 (50) <平成27年4月>	障害科学Ⅱ ※
兼任	講師	堀 房子 (71) <平成27年4月>	看護・介護学 ※
兼任	講師	宮澤 美津子 (65) <平成30年4月>	多職種連携演習 ※
兼任	講師	道木 恭子 (54) <平成27年4月>	看護・介護学 ※
兼任	講師	陶山 哲夫 (74) <平成27年4月>	リハビリテーション医学 ※
兼任	講師	佐久間 肇 (63) <平成27年4月>	リハビリテーション医学 ※
兼任	講師	新井 健五 (50) <平成27年4月>	作業療法評価学（高齢期障害）
兼任	講師	勝山 しおり (44) <平成27年4月>	作業療法評価学（高次脳機能障害）
兼任	講師	今井 嘉次 (67) <平成27年4月>	運動療法学Ⅱ（PNFの理論と技術）

（注）・ 申請書又は届出書の様式第３号（その２の１）に準じて作成してください。
・ 設置認可時又は届出時の教員全て（兼任，兼担教員を含む。）を黒字で記入してください。
その上で，認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。
・ 年齢は，それぞれの年度の５月１日時点の満年齢を記入してください。
・ 専任、兼担、兼任の順に記入してください。
・ 不要な年度（平成２８年度開設であれば平成２７年度、平成２９年度開設であれば平成２７年度及び平成２８年度、平成３０年度開設であれば平成２７年度から平成２９年度）の表は適宜削除し，詰めてください。

（１）－②担当教員表に関する変更内容

【平成２７年度】

特になし。

【平成２８年度】

・山崎兼任講師辞任により、茅野兼任講師に変更。

【平成２９年度】

・早坂兼任講師辞任により、能勢兼任講師に変更。
・川岸兼任講師辞任及び福島兼任講師の辞任（解剖学（総合）のみ）により、森泉兼任講師の解剖学（総合）の担当範囲を変更。
・川岸兼任講師辞任により、掛川兼任講師に変更。

【平成３０年度】

（記入例）
・平成２９年９月中島教授就任。平成２９年７月ＡＣ教員審査済み。
・福田教授が専任教員を退職し、兼任講師となることにより、平成３０年４月外里教授就任。平成３０年１月ＡＣ教員審査済み。
・福田教授が専任教員を退職し、兼任講師となることにより、鳥井講師の担当範囲を変更。平成３０年１月ＡＣ教員審査済み。
・森泉兼任講師の辞任（解剖学（総合）のみ）により、川口兼任講師及び牧野兼任講師に変更。
・堀兼任講師の辞任（多職種連携演習のみ）により、宮澤兼任講師に変更。

（注）・　変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
・　認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は，当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し，大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。
・　「専任教員採用等変更書（ＡＣ）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「○年○月教員審査済」と記入してください。なお，設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は，「教員審査省略」と記入してください。
・　不要な年度（平成２８年度開設であれば平成２７年度、平成２９年度開設であれば平成２７年度及び平成２８年度、平成３０年度開設であれば平成２７年度から平成２９年度）の表は適宜削除してください。

（2） 専任教員数等

（2）－① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要専任教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数
20 名	10 名

（注） ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二条別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

（2）－② 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教 授	准教授	講 師	助 教	計（A）	教 授	准教授	講 師	助 教	計（B）	教 授	准教授	講 師	助 教	計（C）
10	3	6	3	22	11	3	6	3	23	11	3	6	3	23
(8)	(3)	(4)	(3)	(18)						[1]	[0]	[0]	[0]	[1]

（注） ・「設置時の計画」には，設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに，（ ）内に開設時の状況を記入してください。
・「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の５月１日の教員数（実人数）を記入してください。
・「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には，「現在（報告書提出時）の状況」に記入した数字に，教員審査を受審済みであり，完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入するとともに，［ ］内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：１名減の場合：△１）

（2）－③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告書提出時（上記（B））の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記（C））の教員うち、定年を延長して採用する教員数
65 歳	8 名	8 名

（注） ・「年齢構成」には，当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません），および，平成３０年５月１日現在，定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
・なお，職位等によって定年年齢が異なる場合には，職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し，「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

（2）－④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在(報告書提出時)の完成年度時の計画(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{23}{22} = \boxed{104.54}\ \%$$

（注） ・ 小数点以下第３位を切り捨て，小数点以下第２位まで表示されます。

（2）－⑤ 現在（報告書提出時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告書提出時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在(報告書提出時)の状況(B)}} = \frac{8}{23} = \boxed{34.78}\ \%$$

（注） ・ 小数点以下第３位を切り捨て，小数点以下第２位まで表示されます。

（３） 専任教員辞任等の理由

（３）－① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由
		該当なし				

合計（D）			後任補充状況の集計（E）					
就任を辞退した教員数	担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
0 人	必修	科目	必修	科目	必修	科目	必修	科目
	選択	科目	選択	科目	選択	科目	選択	科目
	自由	科目	自由	科目	自由	科目	自由	科目
	計	科目	計	科目	計	科目	計	科目

（注）・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。
就任した後に辞任した教員は、以下「（３）－②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに就任を辞退した場合，赤字にて記入するとともに，
「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、
「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・専任教員が担当する（している）場合は「①」
・兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

（３）－② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由
		該当なし				

合計（F）			後任補充状況の集計（G）					
辞任した教員数	担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
0 人	必修	科目	必修	科目	必修	科目	必修	科目
	選択	科目	選択	科目	選択	科目	選択	科目
	自由	科目	自由	科目	自由	科目	自由	科目
	計	科目	計	科目	計	科目	計	科目

（注）・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について記入してください。
・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合，赤字にて記入するとともに，「辞任等の理由」
に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、
「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・専任教員が担当する（している）場合は「①」
・兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

（３）－③ 上記（３）－① ・ （３）－② の合計

合計（D）＋（F）				後任補充状況の集計（E）＋（G）							
辞任等した教員数	担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)			②の合計数 (b)			③の合計数 (c)		
0 人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

（３）－④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3)-③合計(D)+(F)}{(2)-②設置時の計画(A)} = \frac{0}{0} = \boxed{\text{\#DIV/0!}}\ \%$$

（注）・ 小数点以下第３位を切り捨て，小数点以下第２位まで表示されます。

（3）－⑤　定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番　号	職　位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由
1	教授	福田　恵美子	選択	作業療法基礎セミナー	①	H30.3.31付け72歳で定年の特例規程による雇用を終了（30）
			必修	人間発達学Ⅰ（心身の発達と変化）	①	
			必修	人間発達学Ⅱ　発達の多様と支援　Ⅱ	②	
			必修	多職種連携演習　※	①	
			選択	作業療法概論	①	
			選択	作業療法研究法演習（卒業研究）	①	
			選択	作業療法評価学（発達障害）　必	①	
			選択	作業療法評価学演習（発達障害）　必	①	
			選択	作業療法治療学Ⅰ（発達障害）　選	①	
			選択	作業療法治療学Ⅰ演習（発達障害）　必	①	
			選択	作業療法治療学演習（総合）　必	①	

合計				後任補充状況の集計							
辞任した教員数		担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）		①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）	
1　人		必修	3　科目	必修	2　科目	必修	1　科目	必修	0　科目
		選択	8　科目	選択	8　科目	選択	0　科目	選択	0　科目
		自由	0　科目	自由	0　科目	自由	0　科目	自由	0　科目
		計	11　科目	計	10　科目	計	1　科目	計	0　科目

（注）・　定年により退職した全ての専任教員についてに記入してください。
・　昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合，赤字にて記入するとともに，「辞任等の理由」に辞任理由等および（　）書きで報告年度を記入してください。
・　また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・専任教員が担当する（している）場合は「①」
・兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

（4）　専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

退職した専任教員が担当していた11科目の内10科目を専任教員が引継ぎ、1科目については退職した教員が兼任教員として引き続き同じ範囲を担当するため、学生の履修への影響はないと考える。
学生には、前期授業開始日の全校集会の際に退任及び新任について周知した。

（注）・　上記（3）の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6　留意事項等に対する履行状況等

区　　分	留　意　事　項　等		履　行　状　況		未履行事項についての実施計画
設　置　時 (26年10月)	設置の趣旨・目的等が活かされるよう、設置計画を確実に履行すること。また、開設時から４年制大学にふさわしい教育研究活動を行うことはもとより、その水準を一層向上させるよう努めること。	留意事項	設置計画においては、開学前の準備を予定通り遂行し、学生も定員数を確保した。 ４年制大学にふさわしい教育研究活動を行えるよう、各種委員会の委員及び責任者を決定し、活動を開始している。 教育に関しては開学前よりＦＤ委員会を立ち上げ、開学時よりＦＤ活動を開始している。 研究に関しては、研究系の委員会を立ち上げ、研究の体制作りを行っている。 (27)	履行済	
設　置　時 (26年10月)	臨床実習の成績評価については、項目の一つに出席状況とあるほか、設定された合格点に「原則」とつけるなど、学修目標に照らした評価が厳格に行われるかいまだ不明であるため、改めること。	留意事項	授業の出席日数が3分の2未満の場合は定期試験の受験資格を失うため、出席状況も単位認定の一項目とした。 原則60点以上を合格とする部分については、「原則」を削除する。(27)	履行済	
設　置　時 (26年10月)	大学として一般教養を学ばせるために必要な人文科学、社会科学、自然科学等の図書を整備するとともに、本学の設置の趣旨目的に見合う、例えば国際協力等の必要な書籍や電子ジャーナルの充実を図り、学生の利用環境の整備の充実を図ること。	留意事項	図書については図書館運営会議を設置し、一般教養及び国際協力に必要な図書の購入計画を作成中である。 利用環境については、1,100ジャーナルを閲覧できるデータベースを導入した。 また、ネット上での蔵書検索及び文献の相互貸借システムの導入を進めている。 (27)	履行済	
設　置　時 (26年10月)	完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について着実に実施すること。	留意事項	退職者の後任は内部昇格を基本とし、内部教員の職位を上げた上で、完成年度に若手を採用する。そのため、下位の職位の教員が学位取得する際には奨学金を支給することで支援すると共に、研究時間の確保にも配慮する。(27)	履行済	
設置計画履行状況調　査　時 (28年2月)	保健科学部リハビリテーション学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想について検討すること。	改善意見	就業規則を変更し、専任教員の定年年齢を引き上げた。 教員組織の将来構想は、内部教員の昇格を考えており、そのためには教員が業績を積むことが必須である。専任教員向けに学位取得のための奨学金制度を設けており、その制度を利用した教員4名が学位取得した。(28)	履行済	

設置計画履行状況調査時（29年2月）	保健科学部リハビリテーション学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。	改善意見	内部教員が昇格できるよう研究面の支援体制を整える。今後、業績のある研究者を採用し、教員への研究指導体制の充実を図る。また、学内研究費や学位取得の奨学金制度の利用などにより、開学以降、博士取得者が2名、修士取得者が5名となった。（29）	履行済	
設置計画履行状況調査時（30年2月）	保健科学部リハビリテーション学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。	改善意見	教員組織の将来構想として内部教員の昇格を考えており、完成年度以降の教員の任用、昇格に備え、「教員任用規程」「教授候補者選考委員会規程」「教員選考基準」を整備した。 内部昇格には業績が必須であり、教員の研究面の支援体制を整える必要があることから、研究業績の豊富な専任教員を新規採用し、その者を中心に研究センターの設置を計画している。（30）	未履行	本年中には大学研究センターを組織として立ち上げ、教員の研究活動を推進する。

（注）・ 「設置時」には，当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。） と，それに対する履行状況等について，具体的に記入し，報告年度を（　　）書きで付記してください。

・ 「設置計画履行状況調査時」には，当該設置計画履行状況調査の結果，**当該大学に付された意見を全て記入**するとともに，付された意見に対する履行状況等について，具体的に記入してください。その履行状況等を裏付ける資料があれば，添付してください。

・ 「履行状況」では，履行途中であれば「未履行」，履行済みであれば「履行済」を選択してください。

・ 該当がない場合には，「該当なし」と記入してください。

・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には，調査結果を公表した月（通常２月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

7　その他全般的事項

＜保健科学部　リハビリテーション学科＞

（1） 設置計画変更事項等

設　置　時　の　計　画	変更内容・状況，今後の見通しなど
該当なし	

（注）・　1～6の項目に記入した事項以外で，設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）
及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

（2） 教員の資質の維持向上の方策（ＦＤ・ＳＤ活動含む）

① 実施体制

a　委員会の設置状況

ファカルティ・ディベロップメント・スタッフ・ディベロップメント(FD・SD)委員会を設置。

b　委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

FD・SD委員会は、毎月1回の委員会を開催。なお、必要に応じて臨時委員会を開催する。

c　委員会の審議事項等

教員の教育活動の向上・能力開発及び職員を含めた全教職員の資質向上に関して恒常的に検討を行い、その質的充実を図ることに関する重要事項を審議する。

② 実施状況

a　実施内容

①新任および新任以外教職員研修

②授業評価アンケート(前期・後期)

③コンソーシアムへの参加

④他の委員会と連携した勉強会の計画

b　実施方法

①新任教員及び全教職員対象の研修会を開催する。

②授業評価アンケートは、前期・後期の授業終了後に実施する。

③コンソーシアム信州並びに他県のコンソ―シアム主催の研究会などへ参加。

④教務委員会、入試委員会とリンクする内容での勉強会を計画する。

c　開催状況（教員の参加状況含む）

①平成29年度に3回の研修会を実施し、平成30年度も既に1回の研修会を実施したが、何れも教員の3／4が出席している。

②平成29年度は前期18科目、後期18科目のアンケートを実施した。

d　実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

①教員は問題意識を持って参加しており、研修会後に完成年度以降の新カリキュラムへのアイデアや、臨床実習についての再検討を行っている。

②アンケートの対象となった科目責任者は結果に対してコメントを記述し、その後の授業改善に活かしている。また、改善内容の効果を確認する意味から、再評価の実施も検討したい。

③学修に苦労する学生を対象としたケースカンファレンスの実施を検討中。

③　学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a　実施の有無及び実施時期

前期と後期の授業終了後に実施。

b　教員や学生への公開状況，方法等

授業評価結果を事務局に備付し、希望者に閲覧を許可している。

（注）・「①a　委員会の設置状況」には，関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には，実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

ファカルティ・ディベロップメント（FD）・スタッフ・ディベロップメント（SD）委員会規程

（目的）

第1条　この規程は、学則第46条に基づく「ファカルティ・ディベロップメント・スタッフ・ディベロップメント（以下「FD・SD」という。）委員会」（以下「委員会」という。）に関して必要な事項について定める。

2　委員会は、教員の教育活動の向上・能力開発及び職員を含めた全教職員の資質向上に関して恒常的に検討を行い、その質的充実を図ることに関する重要事項について審議する。

（組織）

第2条　委員会は、次に掲げる委員をもって組織する。

(1)　学部長

(2)　学科長

(3)　学生部長

(4)　事務局長

(5)　前各号に掲げるもののほか、学部長が必要と認める者

2　委員会に委員長を置き、学部長をもって充てる。

3　委員長に事故があるとき、又は委員長が欠けたときは、委員長があらかじめ指名した委員がその職務を代理する。

（委員の任期）

第3条　第2条第1項第5号の委員の任期は2年とし、再任を妨げない。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

（活動）

第4条　委員会の活動の内容は次に掲げるものとする。

(1)　新任教職員のための研修

(2)　新任教職員以外の教職員のための研修、教育方法改善のための講演会

(3)　教員相互の授業参観、授業評価

(4)　学生による授業評価アンケート調査と結果の報告

(5)　担任教員による学生意識調査

(6)　実習施設へのアンケート調査

（活動結果の公表）

第5条　委員会は、活動結果について隔年で報告書を作成して学長に提出するものとする。
2　前項で取りまとめた報告書は、学長が意見を付し、委員会の議を経たのちこれを公表するものとする。

（会議）
第6条　委員会は必要に応じ委員長が招集し、その議長となる。委員長に事故があるときは、学長が指名した委員が、その職務を代理する。

（作業部会）
第7条　委員会に、その業務を円滑に行うため、作業部会を設けることができる。
2　作業部会の組織及び運営に関し必要な事項は、委員会において定める。

（結果の活用）
第8条　本学教職員は、FD・SD活動結果をふまえて、積極的にその結果を活用して、教育活動の向上を図り、大学の改善に資するように努めるものとする。

（事務）
第9条　委員会の事務は、事務局で処理する。

（補則）
第10条　この規程に定めるもののほか、委員会の運営及びFD・SD活動に必要な事項は、別に定める。

（改正）
第11条　この規程の改正は、委員会の発議により、専任教員会議の議を経て行うものとする。

附 則
この規程は、平成27年4月1日から施行する。
この規程は、平成30年4月1日から施行する。

（3） 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

本学は、学則第2条及び第45条に基づき、本学の教育研究活動等の状況について、自ら点検及び評価を行うため、「自己点検・評価委員会」を設置する。自己点検･評価委員会は、学長、学部長、学科長、学生部長、図書館長、事務局長をもって構成する。各点検･評価項目については、定められた担当が行い、委員会は全体的な点検･評価を行い、報告書にとりまとめる。
委員会にて平成２９年度の報告書を作成中。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

・平成３０年１０月 公表（平成２９年度報告書）

b 公表方法

・大学ホームページ上に公開予定（平成３０年１０月末を予定）

③ 認証評価を受ける計画

・平成３２年度に評価機関（日本高等教育評価機構）の評価を受けるべく、学内で検討中

（注）・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。
また，「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については，できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
なお，「② 自己点検・評価報告書」については，当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

（4） 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表（予定）の有無 （ 有 ・ 無 ）

b 公表（予定）有の場合の公表（予定）時期 （ ３０年 ６月 ３０日 ※毎年同時期 ）

（注）・ 「a ホームページに公表（予定）有無」には，５月１日時点で公表している場合，もしくは，今後公表する予定の場合は，「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は，「無」にマルを記入してください。
・ 「b 公表（予定）有の場合の公表（予定）時期」には，「a ホームページに公表（予定）有無」で「有」にマルを記入した場合のみ，時期を記入してください。